

平成 28 年度  
国指定円山川下流域鳥獣保護区及びラムサール条約  
登録予定拡張区域における生物モニタリング  
及び区域図等作成業務

報 告 書

平成 29 年 2 月

環境省 近畿地方環境事務所

## 目 次

<b>1. 業務概要</b> .....	1
1.1 業務目的.....	1
1.2 業務名称.....	1
1.3 業務期間.....	1
1.4 業務場所.....	1
1.5 業務項目.....	1
1.6 業務発注者.....	1
1.7 業務受注者.....	2
<b>2. 国指定鳥獣保護区指定区域検討のための調査及び根拠資料の作成</b> .....	4
2.1 調査方法.....	4
2.2 調査結果.....	8
<b>3. 国指定鳥獣保護区及び特別保護地区の区域図データ等作成</b> .....	74
3.1 作成内容.....	74
3.2 作成した図面.....	74
<b>4. ラムサール条約登録予定区域図データ作成</b> .....	84
4.1 作成内容.....	84
4.2 作成した図面.....	84
<b>5. 面積の算出</b> .....	89
5.1 面積算出の対象.....	89
5.2 面積算出結果.....	89

## 1. 業務概要

### 1.1 業務目的

兵庫県豊岡市に流れる円山川流域は豊かな自然が現存し、周辺には水田地帯が広がっている。この円山川流域のうち「円山川下流域・周辺水田」は、コウノトリの重要な生息地として、国指定鳥獣保護区に指定されているとともに、平成 24 年 7 月にはラムサール条約湿地に登録されている。

上記エリアの上流に位置する流域では、円山川の右岸側には、支川の出石川や六方川が流れており、その周辺には水田や農業用水路が広がっている。コウノトリの個体数の増加に伴い、採餌も頻繁にみられるようになり、本流域は、本種にとって、重要な生息地となっている。このため、新たに円山川中流域を国指定鳥獣保護区及び特別保護地区に指定し、併せてラムサール条約への登録を目指すこととした。

本業務は、円山川下流域の上流に位置する流域におけるラムサール条約湿地のエリア拡張に向けた国指定鳥獣保護区を指定するための基礎資料として、拡張区域内の動植物の生息・分布情報を収集・整理し、指定登録に必要な区域図を作成することを目的とするものである。

### 1.2 業務名称

平成 28 年度国指定円山川下流域鳥獣保護区及びラムサール条約登録予定拡張区域における生物モニタリング及び区域図等作成業務

### 1.3 業務期間

自 平成 28 年 11 月 1 日 ～ 至 平成 29 年 2 月 15 日

### 1.4 業務場所

兵庫県豊岡市周辺（図 1.4.1 参照）

### 1.5 業務項目

- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| (1) 業務打ち合わせ                       | 3 回               |
| 業務着手時                             | 平成 28 年 11 月 10 日 |
| 中間時                               | 平成 29 年 1 月 13 日  |
| 成果物とりまとめ時                         | 平成 29 年 2 月 13 日  |
| (2) 国指定鳥獣保護区指定区域検討のための調査及び根拠資料の作成 | 一式                |
| (3) 国指定鳥獣保護区及び特別保護地区の区域図データ等作成    | 一式                |
| (4) ラムサール条約登録予定区域図データ作成           | 一式                |
| (5) 面積の算出                         | 一式                |
| (6) 結果のとりまとめ                      | 一式                |

### 1.6 業務発注者

環境省 近畿地方環境事務所

## 1.7 業務受注者

復建調査設計株式会社 神戸事務所 所長 安倍政勝

○営業担当 神戸事務所 営業課 瀬尾昭廣

TEL (078) 241-5045

●業務担当 広島本社 環境部 生物環境課

広島市東区光町2丁目10番11号

TEL (082) 506-1837 FAX (082) 506-1892

管理技術者：竹下邦明（技術士【建設部門：建設環境】、【水産部門：水産水域環境】）

担当技術者：若宮慎二（技術士【建設部門：建設環境】、2級ビルドアップ計画・施工管理士）

梅本章弘（2級ビルドアップ計画管理士）

二神良太（自然再生士補）

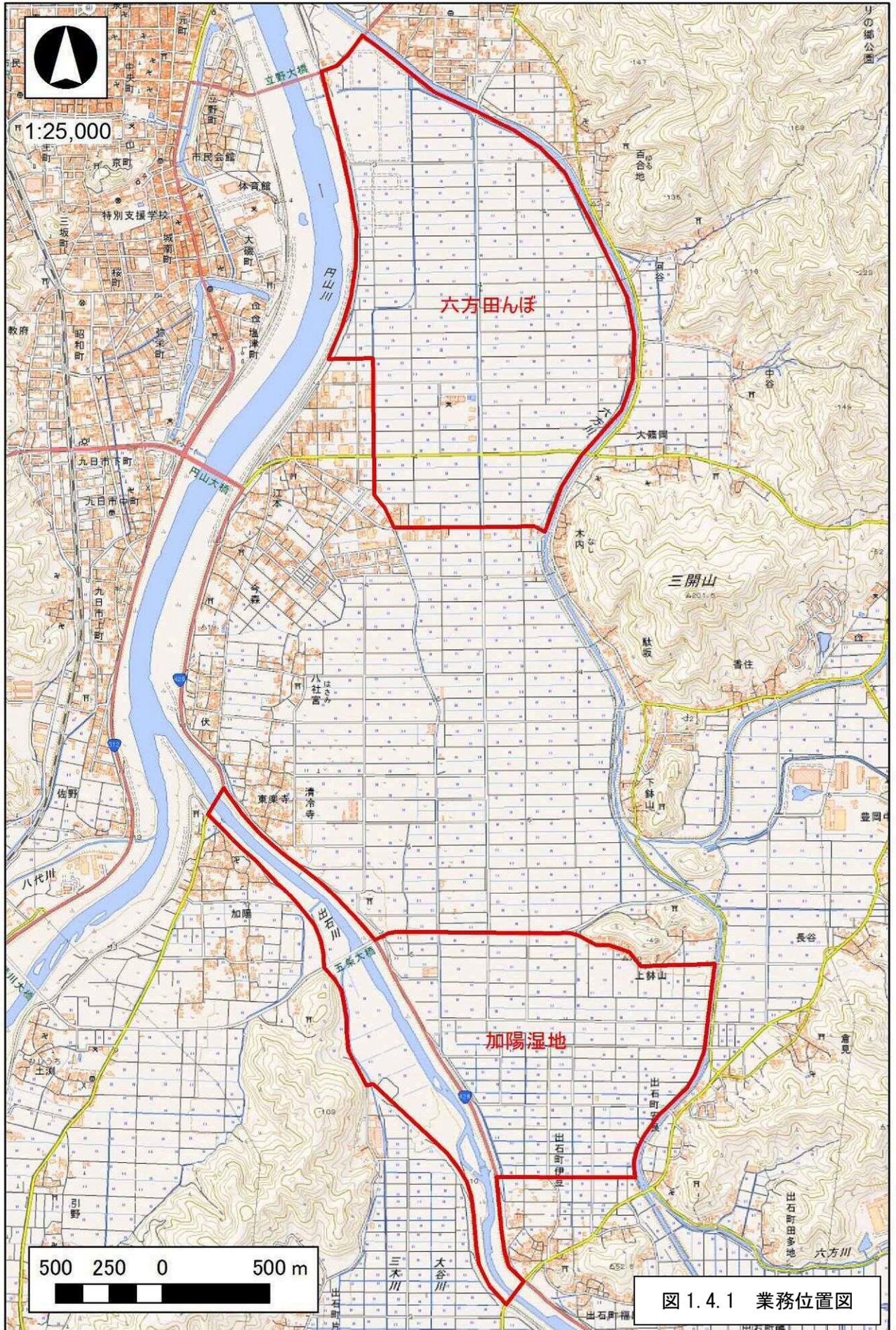


図 1.4.1 業務位置図

## 2. 国指定鳥獣保護区指定区域検討のための調査及び根拠資料の作成

### 2.1 調査方法

#### 2.1.1 拡張区域内における動物相の生息状況調査

新たに国指定鳥獣保護区を指定する区域内に生息する動物相(鳥類)を調査した。調査は、六方田んぼと加陽湿地(図 2.2.1 及び図 2.2.2 参照)とし、各地域 1 日の計 2 日とした。

調査は、スポットセンサス法によって行った。スポットセンサス法の詳細は、「平成 28 年度河川水辺の国勢調査 基本調査マニュアル[河川版](鳥類調査編)」(国土交通省水管理・国土保全局、平成 28 年 1 月)(以下、マニュアルという)に従った。確認種は、「目」「科」「種または亜種名」「種の指定状況等(国指定特別天然記念物、国指定天然記念物、環境省レッドリスト指定状況、国内希少野生動植物種、国際希少野生動植物種等)」をリストに整理した。

調査計画は表 2.2.1 に示すとおりである。

#### 《参考資料 1 マニュアルの抜粋》

##### 4.1.1 スポットセンサス法

スポットセンサス法とは、決められた移動ルート(道路等)にて、一定間隔ごとの定点において短時間の個体数記録(センサス)を繰り返す手法である。すなわち定点での短時間の個体数記録の後、再び一定間隔だけ移動し、次の調査定点で同様の個体数記録を行い、これを連続して行う方法である。

スポットセンサス法により比較的短時間で多くの調査地域を観察できるため、下流から上流までの広い地域において、河川の縦断方向におおむね連続して、どの地域にどのような種類(鳥類相)がどの位(定量)いるかについて把握することができる。さらに各調査箇所(観察範囲)の植生等の環境をその鳥類の生息する場としてとらえ、場と鳥類の関係を把握することができる。

表 2.2.1 調査計画

調査場所	<ul style="list-style-type: none"> <li>六方田んぼ(図 2.2.1(1)参照)</li> <li>加陽湿地(図 2.2.1(2)参照)</li> </ul>
調査時期	平成 28 年 11 月 14 日～15 日
調査方法	各調査場所に約 500m 間隔で設定した調査定点(図 2.2.1(1)、図 2.2.1(2)参照)で、スポットセンサス法により鳥類を記録する。調査員は双眼鏡や望遠鏡(フィールドスコープ)を用い半径 200m を基本とする範囲で確認される鳥類を記録する。200m を超えるものについては同定できた場合に記録する。各定点での観察時間は 10 分とし、定点間は自動車で移動する。観察時間帯は、原則として午前(日出時刻～正午)とする。午後は、調査場所を踏査し、確認される鳥類を補足的に記録する。
実施体制	調査員 2 名で作業を実施する。調査員は、無線機を所持し、互いの行動を把握するように努める(安全管理)。

## 《参考資料2 マニュアルの抜粋》

**(1) 現地調査にあたっての体制**

以下のとおりとする。

(ア) 調査は、なるべく2名1組とし、一人が識別し一人が識別の補助と記録をする。

(イ) 調査箇所間の移動手段: スポットセンサス法、集団分布地調査ともに調査箇所間の移動手段は、調査効率のよいものとする。徒歩、自転車、自動車、オートバイの他に、船やスノーバイク等を併用してもよい。ただし移動手段のエンジン音等で鳥類が逃げないように留意する。

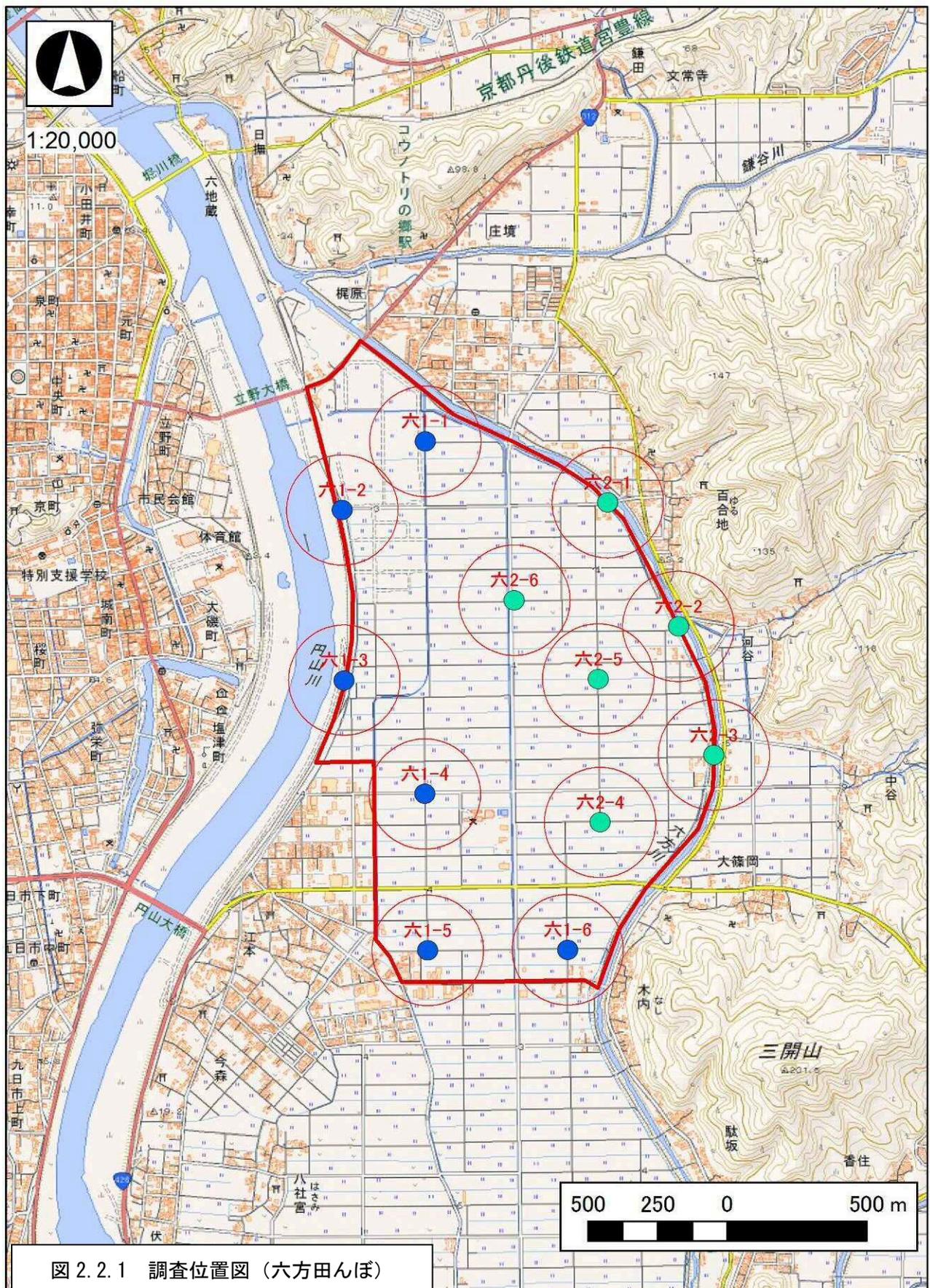
**(5) 観察道具**

鳥類の同定は、基本的に樹林地は双眼鏡(約7倍から約10倍)を用いて行う。広い草原、広い水面や干潟、砂地等、遠方を観察する地域では三脚に据え付けた望遠鏡(約20倍から約30倍、スポッティングスコープ)等を併用する。個体数が多い場合には、数取器(カウンター)も併用すると数えやすい。

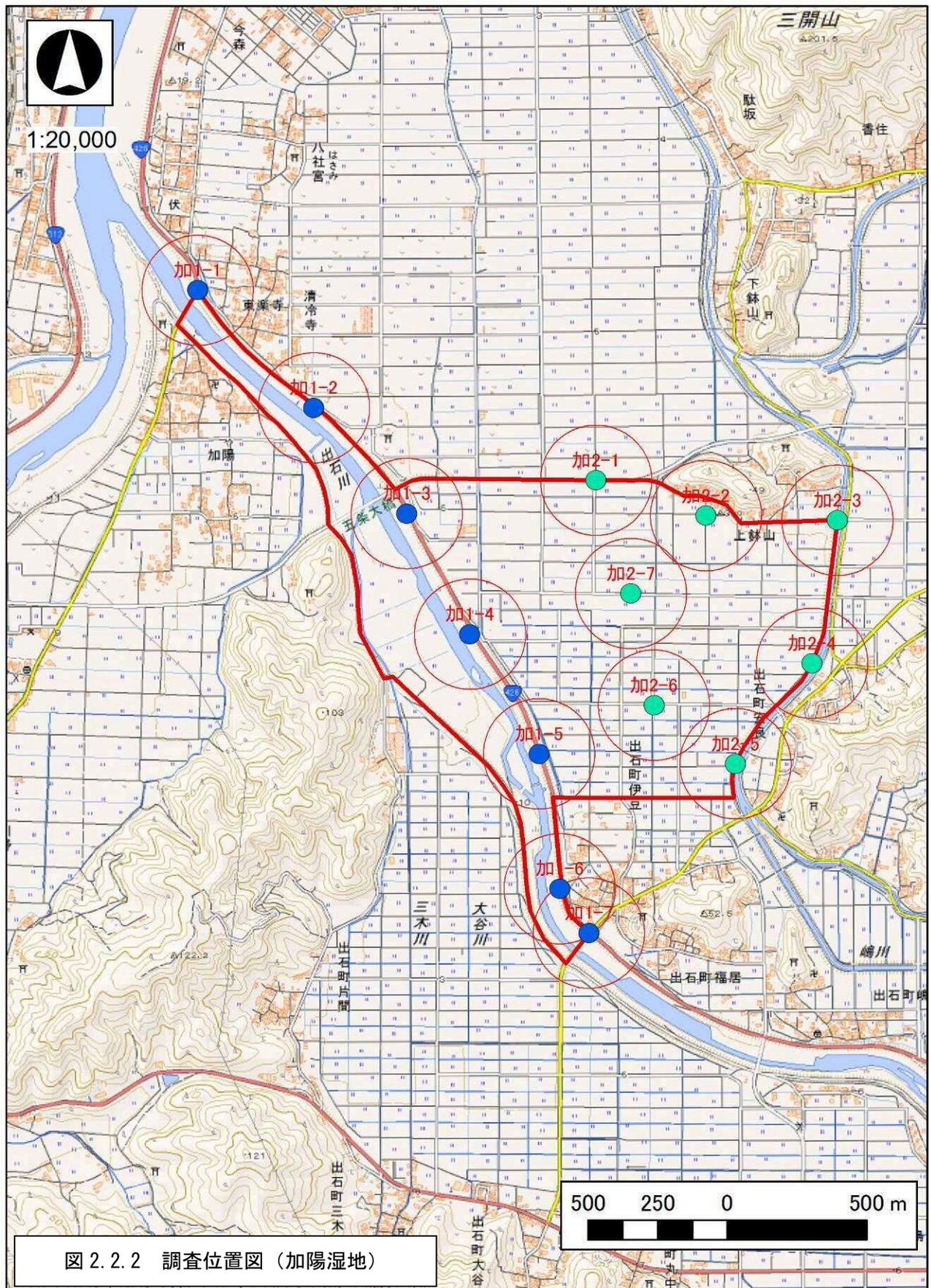
**2.1.2 既存資料の収集・整理**

新たに国指定鳥獣保護区を指定する区域内において、過去に調査された動植物相のデータ等を収集整理した。収集整理した主な資料は以下に示す通りである。

- ・平成22年度コウノトリの野生復帰に関する支援業務(円山川下流域コウノトリ生息環境総合評価調査)報告書(平成23年2月)
- ・平成25年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務報告書(平成26年3月)
- ・平成27年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務報告書(平成28年3月)
- ・円山川河川環境モニタリング調査業務報告書(平成24年4月)
- ・円山川河川環境モニタリング調査業務報告書(平成26年8月)
- ・円山川河川環境調査業務報告書(平成27年6月)
- ・円山川自然再生モニタリング調査業務報告書(平成23年4月)
- ・円山川自然再生モニタリング調査業務報告書(平成25年7月)
- ・円山川生物調査業務報告書(平成28年5月)



- ※ ○は各スポットの 200m 範囲を示す
- ※ ポイントの色の違いは 2 名の調査員の担当地点を示す



- ※ ○は各スポットの200m範囲を示す
- ※ ポイントの色の違いは2名の調査員の担当地点を示す

## 2.2 調査結果

### 2.2.1 生息状況調査結果

#### (1) 結果概要

今回の現地調査によって確認された鳥類は、表 2.2.1 に示すとおりである。全体で 54 種の鳥類が確認された。六方田んぼでは 43 種、加陽湿地で 44 種が確認された。

確認された 54 種の鳥類のうち 16 種が、環境省レッドリスト等に掲載されている重要種に該当した。

表 2.2.1 現地調査で確認された鳥類

No	目名	科名	種または亜種名	区域		重要種	重要種の選定基準							
				1. 六方	2. 加陽		文化財保護法	種の保存法	環境省RDB2012	緑の国勢調査	兵庫県RL2013	近畿RDB	近畿ランク	
1	キジ	キジ	キジ	●	●									
2	カモ	カモ	オカヨシガモ		●									
3			ヨシガモ		●	☆						越冬	3	
4			ヒドリガモ	●	●									
5			マガモ	●	●	☆						繁殖	3	
6			カルガモ	●	●									
7			ハシビロガモ	●	●									
8			オナガガモ		●									
9			コガモ	●	●									
10			カワアイサ		●	☆						越冬	3	
11	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ	●	●									
12			カンムリカイツブリ	●		☆				稀少種		繁殖	3	
13	ハト	ハト	キジバト	●	●									
14	コウノトリ	コウノトリ	コウノトリ	●	●	☆	特天	国内希少	CR	稀少種	A			
15	カツオドリ	ウ	カワウ	●	●									
16	ペリカン	サギ	アオサギ	●	●									
17			ダイサギ	●	●									
18			コサギ	●										
19	ツル	クイナ	オオバン	●	●	☆						繁殖	3	
20	チドリ	シギ	タシギ	●		☆					B	越冬	3	
21			イソシギ	●	●	☆					C	繁殖	2	
22	タカ	ミサゴ	ミサゴ		●	☆				NT	稀少種	A	繁殖	2
23		タカ	トビ	●	●									
24			オオタカ	●		☆		国内希少	NT	稀少種	B	繁殖	3	
25			ノスリ	●	●	☆					B	越冬	3	
26	フクロウ	フクロウ	コミミズク		●	☆					B	越冬	2	
27	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ		●	☆					注	繁殖	3	
28	キツツキ	キツツキ	コゲラ		●									
29	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ	●	●	☆				稀少種		越冬	3	
30	スズメ	モズ	モズ	●	●									
31		カラス	ミヤマガラス	●	●									
32			ハシボソガラス	●	●									
33			ハシブトガラス	●	●									
34		シジュウカラ	ヤマガラス	●										
35			シジュウカラ	●	●									
36		ヒバリ	ヒバリ	●	●									
37		ヒヨドリ	ヒヨドリ	●	●									
38		ウグイス	ウグイス	●										
39		エナガ	エナガ		●									
40		ムクドリ	ムクドリ	●	●									
41		ヒタキ	ツグミ	●	●									
42			ジョウビタキ	●	●									
43			ノビタキ	●		☆					A	繁殖	3	
44			イソヒヨドリ		●									
45		スズメ	スズメ	●	●									
46		セキレイ	ハクセキレイ	●	●									
47			セグロセキレイ	●	●									
48			タヒバリ	●										
49		アトリ	アトリ	●										
50			カワラヒワ	●	●									
51			シメ		●									
52		ホオジロ	ホオジロ	●	●									
53			アオジ	●	●	☆					A	繁殖	3	
54	(ハト)	(ハト)	ドバト	●										
種数			54	43	44	16	1	2	3	5	10	15	15	

(2) 六方たんぼ

六方たんぼの現地調査で確認された鳥類は表 2.2.2 に示すとおりである。六方たんぼでは、12 定点と任意観察を通して 43 種 816 個体の鳥類が確認された。確認された 43 種の鳥類のうち 11 種が、環境省レッドリスト等に掲載されている重要種に該当した。

六方たんぼで確認された鳥類の総個体数の多かった上位 10 種は、図 2.2.1 に示すとおりである。スズメが最も多く総個体数の 18%を占め、ミヤマガラス (14%)、ムクドリ (10%)、カルガモ (8%) と続いた。水田が広がる環境を反映して、スズメ、ミヤマガラス等の個体数が多かった。

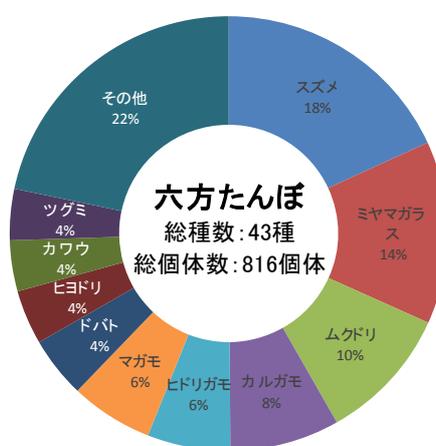


図 2.2.1 六方たんぼで個体数の多かった上位 10 種の鳥類

表 2.2.2 六方たんぼの現地調査で確認された鳥類

No	目名	科名	種または亜種名	六方たんぼ													重要種	
				六1-1	六1-2	六1-3	六1-4	六1-5	六1-6	六2-1	六2-2	六2-3	六2-4	六2-5	六2-6	任意		総計
1	キジ	キジ	キジ													3	3	
2	カモ	カモ	ヒドリガモ													50	50	
3			マガモ			31										19	50	○
4			カルガモ	3	5				18	7	15					18	66	
5			ハシビロガモ													1	1	
6			コガモ			5					10					6	21	
7	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ													2	2	
8			カンムリカイツブリ													1	1	○
9	ハト	ハト	キジバト		2											1	3	
10	コウノトリ	コウノトリ	コウノトリ				2								1	3	6	○
11	カツオドリ	ウ	カワウ	1	1	1	1					1				26	31	
12	ペリカン	サギ	アオサギ					1						1		2	4	
13			タイサギ					1	1							2	4	
14			コサギ													1	1	
15	ツル	クイナ	オオバン	1							1					2	4	○
16	チドリ	シギ	タシギ													1	1	○
17			イソシギ													1	1	○
18	タカ	タカ	トビ				1		1	2			1	1		6	12	
19			オオタカ		1	1											2	○
20			ノスリ	1												1	2	○
21	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ				1										1	○
22	スズメ	モズ	モズ	1	1	1	1	1			1					2	8	
23		カラス	ミヤマガラス					4				60	2	30		15	111	
24			ハシボソガラス	1	2	1	3		8	1				2		1	19	
25			ハシブトガラス		2			1									3	
26		シジュウカラ	ヤマガラス													1	1	
27			シジュウカラ													2	2	
28		ヒバリ	ヒバリ			2	4	2					1	1	1	4	15	
29		ヒヨドリ	ヒヨドリ	2	2		1		8	2	10	5				3	33	
30		ウグイス	ウグイス		1	1										2	4	
31		ムクドリ	ムクドリ					40								42	82	
32		ヒタキ	ツグミ	3	4			1	13				1	1		8	31	
33			ジョウビタキ	1												2	3	
34			ノビタキ				2										2	○
35		スズメ	スズメ	12	5	2	5	7	15	10		50	6		8	28	148	
36		セキレイ	ハクセキレイ	1				3								3	7	
37			セグロセキレイ	2		2			1							2	7	
38			タヒバリ													2	2	
39		アトリ	アトリ		4												4	
40			カワラヒワ		8	4						2	2	1		5	22	
41		ホオジロ	ホオジロ		2	2										1	5	
42			アオジ		3											1	4	○
43	(ハト)	(ハト)	ドバト			1		4								32	37	
個体数				29	43	54	21	65	46	32	21	140	14	38	11	302	816	—
種数				12	15	13	10	11	6	5	5	5	7	7	4	38	43	11

### (3) 加陽湿地

加陽湿地の現地調査で確認された鳥類は表 2.2.3 に示すとおりである。加陽湿地では、14 定点と任意観察を通して 44 種 990 個体の鳥類が確認された。確認された 44 種の鳥類のうち 12 種が、環境省レッドリスト等に掲載されている重要種に該当した。

加陽湿地で確認された鳥類の総個体数の多かった上位 5 種は、図 2.2.2 に示すとおりである。コガモが最も多く総個体数の 41% を占め、スズメ (13%)、オオバン (7%)、カワラヒワ (6%)、ムクドリ (3%) と続いた。湿地環境が存在することから、コガモ、オオバン等の水鳥の個体数が多かった。

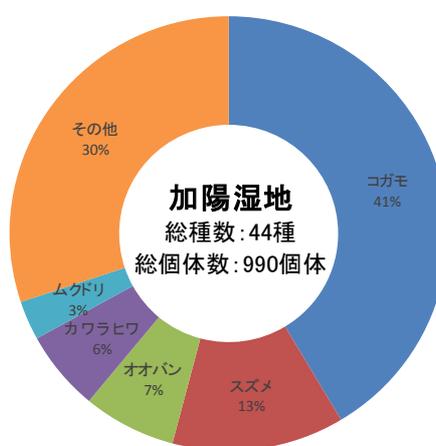


図 2.2.2 加陽湿地で個体数の多かった上位 10 種の鳥類

表 2.2.3 加陽湿地の現地調査で確認された鳥類

No	目名	科名	種または亜種名	加陽湿地															重要種		
				加1-1	加1-2	加1-3	加1-4	加1-5	加1-6	加1-7	加2-1	加2-2	加2-3	加2-4	加2-5	加2-6	加2-7	任意		総計	
1	キジ	キジ	キジ		2						1									3	
2	カモ	カモ	オカヨシガモ																2	2	
3			ヨシガモ																2	2	○
4			ヒドリガモ										12						2	14	
5			マガモ				4	2												6	○
6			カルガモ											3					7	10	
7			ハシビロガモ										10						4	14	
8			オナガガモ																25	25	
9			コガモ											5					405	410	
10			カワアイサ								1									1	○
11	カイツブリ	カイツブリ	カイツブリ																1	1	
12	ハト	ハト	キジバト							1									1	2	
13	コウノトリ	コウノトリ	コウノトリ				3							1	1		2	1	2	10	○
14	カツオドリ	ウ	カワウ	1			1		1	4				8	3	1			6	25	
15	ペリカン	サギ	アオサギ	1	1									1					1	2	6
16			ダイサギ	1		1	1			1	1					1			2	8	
17	ツル	クイナ	オオバン	35	5			3											25	68	○
18	チドリ	シギ	イソシギ					1	1											2	○
19	タカ	ミサゴ	ミサゴ								1									1	○
20		タカ	トビ	1			1				1	3							3	9	
21			ノスリ		1														1	2	○
22	フクロウ	フクロウ	コミミズク																1	1	○
23	ブッポウソウ	カワセミ	カワセミ							1										1	○
24	キツツキ	キツツキ	コゲラ											1					1	2	
25	ハヤブサ	ハヤブサ	チョウゲンボウ																2	2	○
26	スズメ	モズ	モズ	1	2	1				1	1								1	7	
27		カラス	ミヤマガラス														8		12	20	
28			ハシボソガラス	1	3	1	1	1	1	1					2		1		2	13	
29			ハシブトガラス	3				1	2		1	1	2						1	1	12
30		シジュウカラ	シジュウカラ							2				1						2	5
31		ヒバリ	ヒバリ			2		2				3							4	1	12
32		ヒヨドリ	ヒヨドリ	2						2	2								6	12	
33		エナガ	エナガ							20									2	22	
34		ムクドリ	ムクドリ		5				6	5					4	1			8	29	
35		ヒタキ	ツグミ					1							1				1	3	
36			ジョウビタキ	1												1			1	3	
37			イソヒヨドリ							1										1	
38	スズメ	スズメ	スズメ	3	7	5	16	2	3	3	2	10	10	10	10	30	2	13	126		
39		セキレイ	ハクセキレイ			1						1							1	3	
40			セグロセキレイ				1	1		2	1	2	1	1					3	12	
41		アトリ	カワラヒワ				30			5			1	2					21	59	
42			シメ							4										4	
43		ホオジロ	ホオジロ	6	1	3	5								1	2			1	19	
44			アオジ												1					1	○
個体数				56	27	19	64	18	50	17	9	19	49	25	17	41	9	570	990	-	
種数				12	9	10	11	9	13	11	6	8	8	8	7	4	5	35	44	12	

## 2.2.2 既存資料の収集整理結果

### (1) 収集整理した既存資料

本業務では、表 2.2.4 に示す 17 編の既存資料を収集整理した。

表 2.2.4 収集整理した既存資料

No	調査名	報告書名	発行年	発行者	調査概要
1	河川水辺の国勢調査（植物）	円山川河川環境モニタリング調査業務 報告書	平成24年4月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：円山川水系内の7地点 調査時期：春季（6/7～10）、秋季（10/11～14） 調査方法：現地踏査による目視確認
2	河川水辺の国勢調査（両生類・爬虫類・哺乳類）	円山川河川環境調査業務 報告書	平成27年6月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：円山川水系内の6地点 調査時期：春季（5/7～10、夏季（6/24～27）、秋季（9/30～10/3） 調査方法：フィールドサイン法、無人撮影法、トラップ法、任意観察法
3	河川水辺の国勢調査（鳥類）	円山川自然再生モニタリング調査業務 報告書	平成25年7月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：円山川水系の1km距離標（左右岸） 調査時期：繁殖期（6/6～8）、越冬期（12/17～19） 調査方法：スポットセンサ法
4	河川水辺の国勢調査（魚類）	円山川生物調査業務 報告書	平成28年5月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：円山川水系内の10地点 調査時期：夏季（7/26～31、8/28～29）、早春季（4/5～7、4/19～20） 調査方法：漁具を用いた採捕確認
5	河川水辺の国勢調査魚類（底生動物）	円山川生物調査業務 報告書	平成28年5月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：円山川水系内の9地点 調査時期：春季（6/17～19）、早春季（2/17～19） 調査方法：Dフレームネットによる定性調査、採泥器、サイバーネットを用いた定量調査
6	河川水辺の国勢調査（陸上昆虫）	円山川河川環境調査業務 報告書	平成27年6月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：円山川水系内の6地点 調査時期：春季（5/6～9）、夏季（7/22～25）、秋季（10/8～10） 調査方法：任意採集法、ライトトラップ法、ピットフォールトラップ法、目撃法
7	平成22年度自然再生関連調査	円山川自然再生モニタリング調査業務 報告書	平成23年4月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：直轄管理区間内の整備箇所 調査時期：春季、夏季、秋季、冬季、早春季 調査方法：採捕、採集を基本とする現地確認
8	平成23年度自然再生関連調査	円山川河川環境モニタリング調査業務 報告書	平成24年4月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：直轄管理区間内の整備箇所 調査時期：春季、夏季、秋季、冬季、早春季 調査方法：採捕、採集を基本とする現地確認
9	平成24年度自然再生関連調査	円山川自然再生モニタリング調査業務 報告書	平成25年7月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：直轄管理区間内の整備箇所 調査時期：春季、夏季、秋季、冬季、早春季 調査方法：採捕、採集を基本とする現地確認
10	平成25年度自然再生関連調査	円山川河川環境モニタリング調査業務 報告書	平成26年5月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：直轄管理区間内の整備箇所 調査時期：春季、夏季、秋季、冬季、早春季 調査方法：採捕、採集を基本とする現地確認
11	平成26年度自然再生関連調査	円山川河川環境調査業務 報告書	平成27年6月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：直轄管理区間内の整備箇所 調査時期：春季、夏季、秋季、冬季、早春季 調査方法：採捕、採集を基本とする現地確認
12	平成27年度自然再生関連調査	円山川生物調査業務 報告書	平成28年5月	国土交通省近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所	調査場所：直轄管理区間内の整備箇所 調査時期：春季、夏季、秋季、冬季、早春季 調査方法：採捕、採集を基本とする現地確認
13	下流域における動植物生息状況調査（既存文献調査）	平成22年度コウノトリの野生復帰に関する支援業務（円山川下流域コウノトリ生息環境総合評価調査）報告書	平成23年2月	環境省近畿地方環境事務所	調査場所：豊岡市周辺 調査時期：平成18年度～平成21年度 調査方法：既存調査結果等の収集整理
14	水生植物調査（六方たんぼ）	平成25年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務 報告書	平成26年3月	豊岡市	調査場所：円山川中流域（円山川、出石川、六方川、六方たんぼ） 調査時期：冬季（12/6～9） 調査方法：現地踏査による目視確認
15	魚類調査（六方たんぼ）	平成27年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務 報告書	平成28年3月	豊岡市	調査場所：六方たんぼ及び周辺水路内に設定した25地点 調査時期：夏季（7/23～24） 調査方法：投網、タモ網による採捕
16	コウノトリ調査	平成28年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務 報告書	平成28年12月	豊岡市	調査場所：豊岡市内 調査時期：平成27年～平成28年 調査方法：既存資料の収集整理
17	コウノトリ調査	コウノトリ関連資料	平成28年	兵庫県立コウノトリの郷公園	調査場所：豊岡市内 調査時期：平成24年～平成28年 調査方法：目撃法

(2) 収集整理結果

① コウノトリの生息状況

ここでは、兵庫県立コウノトリの郷公園による調査研究の成果をもとに、2012年から2016年にかけてのコウノトリの生息状況を整理した。

2012年から2016年にかけて、豊岡盆地周辺の人工巣塔において形成されたペアを表2.2.5に示す。また、これらの各個体の行動範囲(確認位置図)は図2.2.3に示すとおりである。さらに、百合地ペアよび伊豆ペアのみの確認位置と国指定鳥獣保護区域を重ね合わせると、図2.2.4のようになる。

戸島では、J0391とJ0294が継続してペアを形成している。赤石では、2015年からJ0426とJ0017がペアを形成している。福田では、雄個体が2013年にJ0058からJ0020に代わり、雌個体が2015年にJ0004からJ0010に代わった。野上では、J0001とJ0362が継続してペアを形成している。庄境では、2013年からJ0021とJ0012のペアを形成してきたが、2016年にJ0476とJ0055のペアに代わった。百合地では2012年以降、J0275とJ0228がペアを形成してきたが、2016年にJ0025とJ0016のペアに変わった。これは、J0275が怪我により保護施設に收容されたことによる。伊豆では、J0381とJ0296が継続してペアを形成している。山本では、J0011とJ0399が継続してペアを形成している。

以上のように、戸島、赤石、野上、伊豆、山本ではペアが安定しているが、福田、庄境、百合地ではペアを形成する個体に入れ替えが生じている。

表 2.2.5 各人工巣塔を利用するペア

巣塔/年	2012	2013	2014	2015	2016
戸島	♂J0391 ♀J0294	♂J0391 ♀J0294	♂J0391 ♀J0294	♂J0391 ♀J0294	♂J0391 ♀J0294
赤石				♂J0426 ♀J0017	♂J0426 ♀J0017
福田	♂J0058 ♀J0004	♂J0020 ♀J0004	♂J0020 ♀J0004	♂J0020 ♀J0010	♂J0020 ♀J0010
野上	♂J0001 ♀J0362	♂J0001 ♀J0362	♂J0001 ♀J0362	♂J0001 ♀J0362	♂J0001 ♀J0362
庄境		♂J0021 ♀J0012	♂J0021 ♀J0012	♂J0021 ♀J0012	♂J0476 ♀J0055
百合地	♂J0275 ♀J0228	♂J0275 ♀J0228	♂J0275 ♀J0228	♂J0275 ♀J0228	♂J0025 ♀J0016
伊豆	♂J0381 ♀J0296	♂J0381 ♀J0296	♂J0381 ♀J0296	♂J0381 ♀J0296	♂J0381 ♀J0296
山本	♂J0011 ♀J0399	♂J0011 ♀J0399	♂J0011 ♀J0399	♂J0011 ♀J0399	♂J0011 ♀J0399

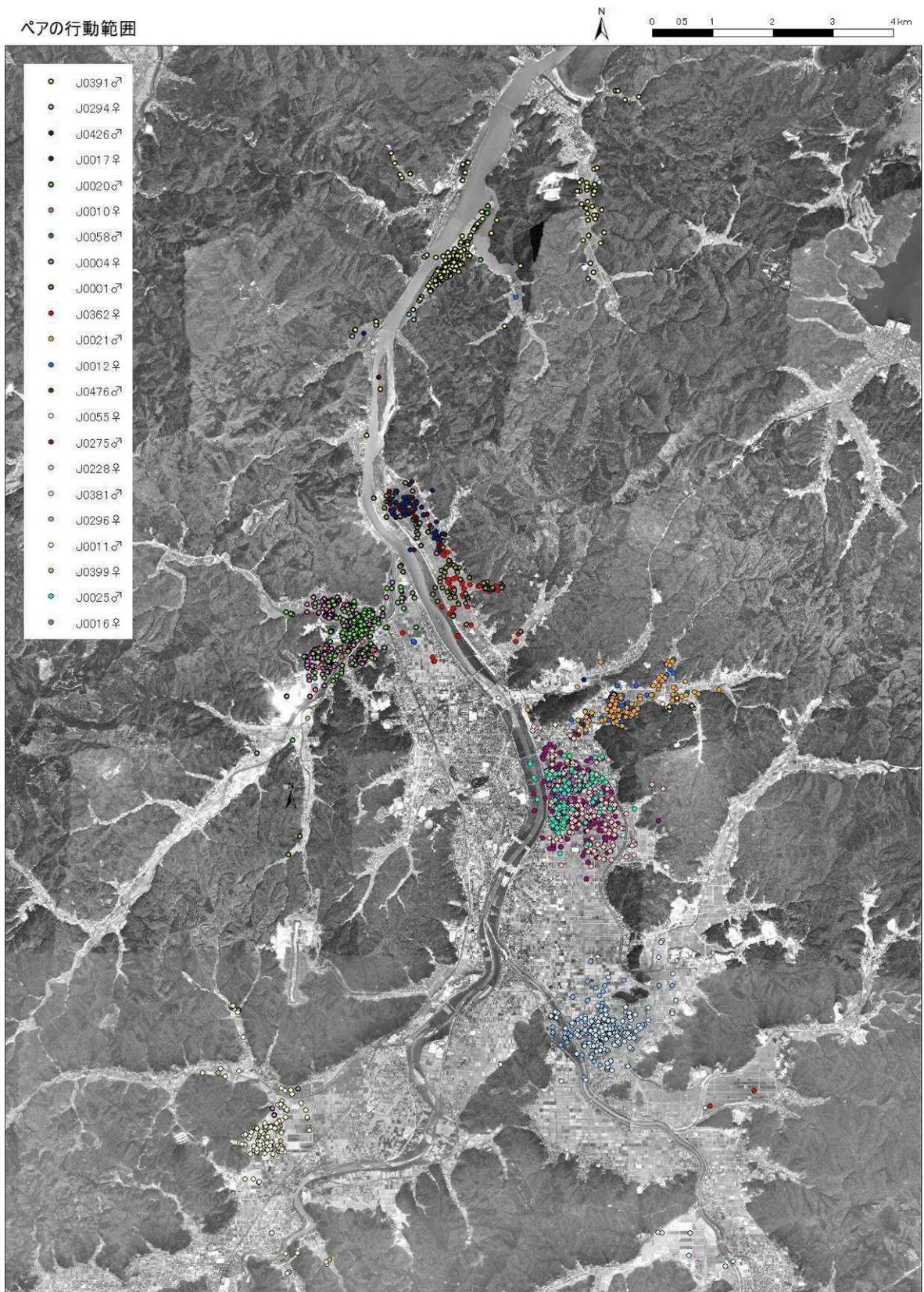


図 2.2.3 豊岡盆地周辺におけるコウノトリ（ペア）の確認位置  
 出典：兵庫県立コウノトリの郷公園提供資料

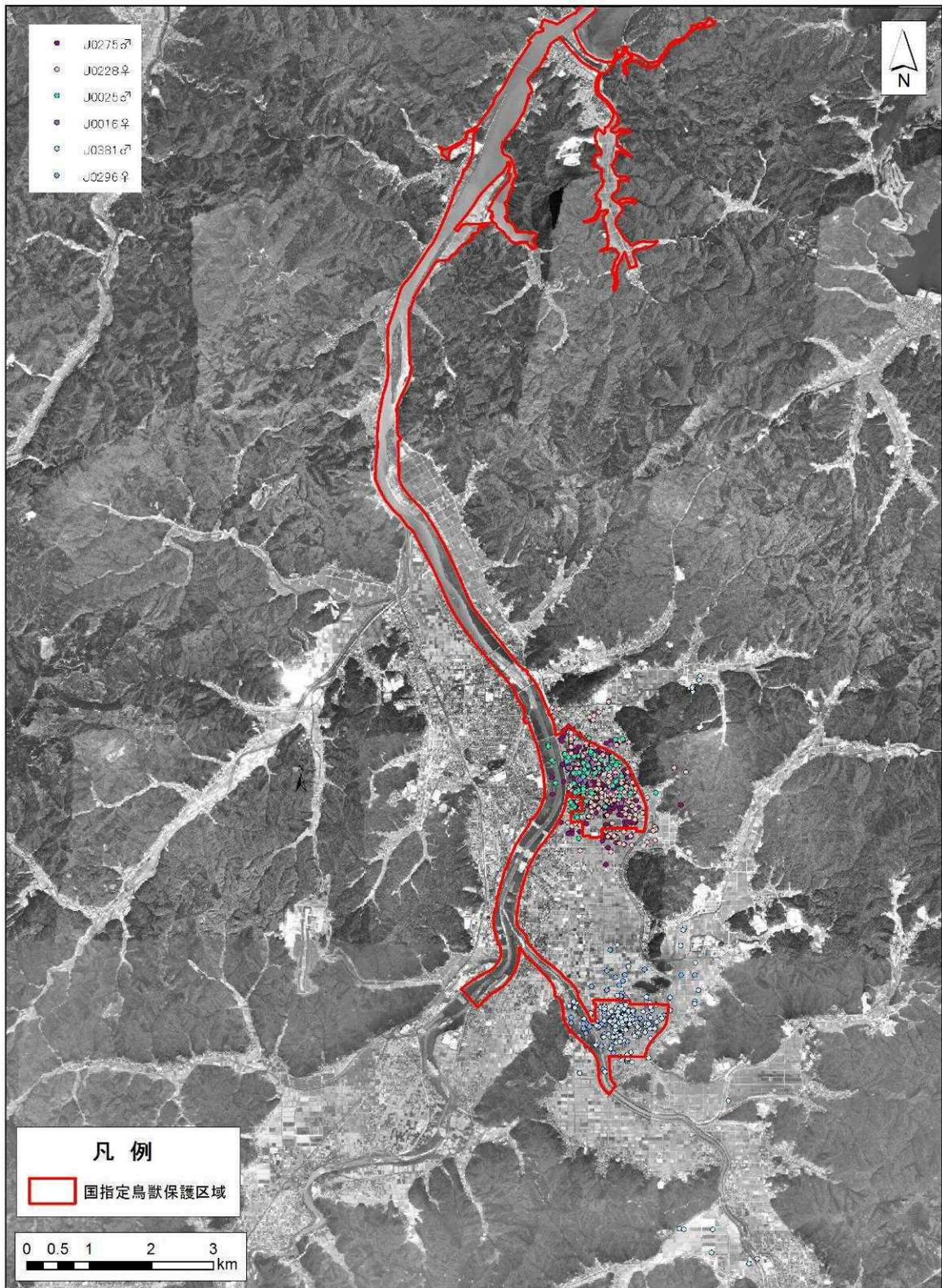


図 2. 2. 4 百合地ペア及び伊豆ペアの確認位置と国指定鳥獣保護区域の重ね合せ  
出典：兵庫県立コウノトリの郷公園提供資料

兵庫県立コウノトリの郷公園のデータによると、野外に生息するコウノトリの個体数は、図 2.2.5 に示すように整理される。これによると、野外での個体数が平成 20 年以降、着実に増加していることがわかる。

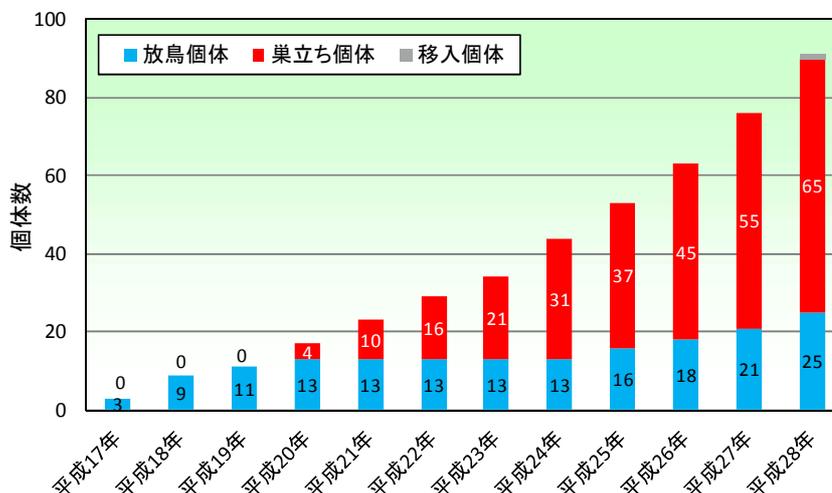


図 2.2.5 野外に生息するコウノトリ個体数の推移

注) 兵庫県立コウノトリの郷公園ホームページに掲載されている情報をもとに作成  
([http://www.stork.u-hyogo.ac.jp/in\\_situ/in\\_situ\\_ows\\_num/](http://www.stork.u-hyogo.ac.jp/in_situ/in_situ_ows_num/))

## ② コウノトリの行動圏

ここでは、豊岡市の調査成果（平成 28 年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務報告書[平成 28 年 12 月、豊岡市]）を引用し、コウノトリの行動圏（MCP [Minimum Convex Polygon]）を整理した。

MCP 解析は、猛禽類や哺乳類等の動物の行動圏解析においてよく用いられる手法であり、動物の確認位置情報をもとに凸多角形で行動圏の広がりを表現するものである。100%MCP は、位置分布情報が全て（100%）包含される範囲である。95%MCP および 50%MCP は、活動の中心点から各確認位置までの距離のうち遠い方から 5%、50%に相当するデータを除いて凸多角形を作成したものである。

戸島ペア、百合地ペア、伊豆ペアのそれぞれの確認地点から得られた 100%MCP、95%MCP、50%MCP は図 2.2.6 に示すとおりである。

100%MCP は、戸島ペアは円山川下流水域や六方川合流点付近の平地を含む範囲となり、百合地ペアは巣塔、六方たんぼの北部が含まれる範囲、伊豆ペアは出石川下流部となった。

95%MCP は、戸島ペアは巣塔、戸島湿地が含まれる範囲、百合地ペアは巣塔、円山川、六方川が含まれる範囲、伊豆ペアは巣塔、出石川、加陽湿地が含まれる範囲となった。

50%MCP は、戸島ペアは巣塔、戸島湿地が含まれる範囲、百合地ペアは巣塔と周辺の圃場が含まれる範囲、伊豆ペアは加陽湿地が含まれる範囲となった。

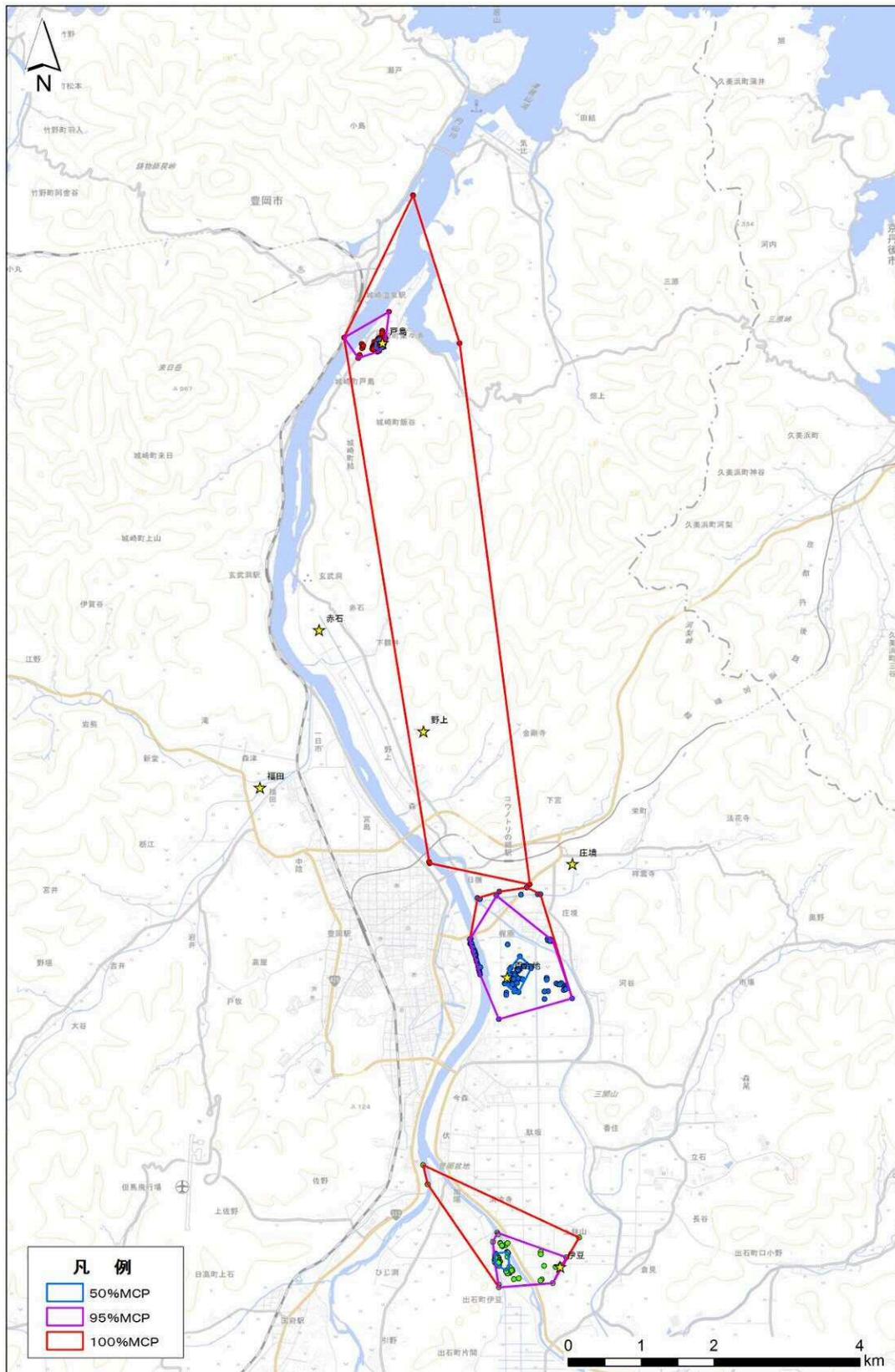


図 2.2.6 戸島ペア、百合地ペア、伊豆ペアの行動圏 (MCP)

出典：平成 28 年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務報告書[平成 28 年 12 月、豊岡市]

### ③ コウノトリの生息環境

ここでは、豊岡市の調査成果（平成 28 年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務報告書[平成 28 年 12 月、豊岡市]）を引用し、コウノトリの生息環境として特に重要な採餌場を整理した。

コウノトリの行動圏として前出の 95%MCP とコウノトリの利用可能な場所を重ね合わせることで、コウノトリの特に重要な採餌場が抽出されている。なお、コウノトリの利用可能な場所として、表 2.2.6 に示す植生区分が与えられている。

重ね合わせの結果、図 2.2.7 に示すように、戸島ペア、百合地ペア、伊豆ペアのそれぞれに重要な採餌場として、戸島湿地付近、六方たんぼ北部、伊豆地区圃場及び加陽湿地が抽出された。

表 2.2.6 コウノトリが利用可能な場所の植生区分

群落等の名称
ツルヨシ群集
ヌマガヤオーダー
ヒルムシロクラス
ヨシクラス
河辺一年生草本群落(タウコギクラス等)
自然裸地
水田雑草群落
畑雑草群落
放棄水田雑草群落
放棄畑雑草群落
牧草地
路傍・空地雑草群落

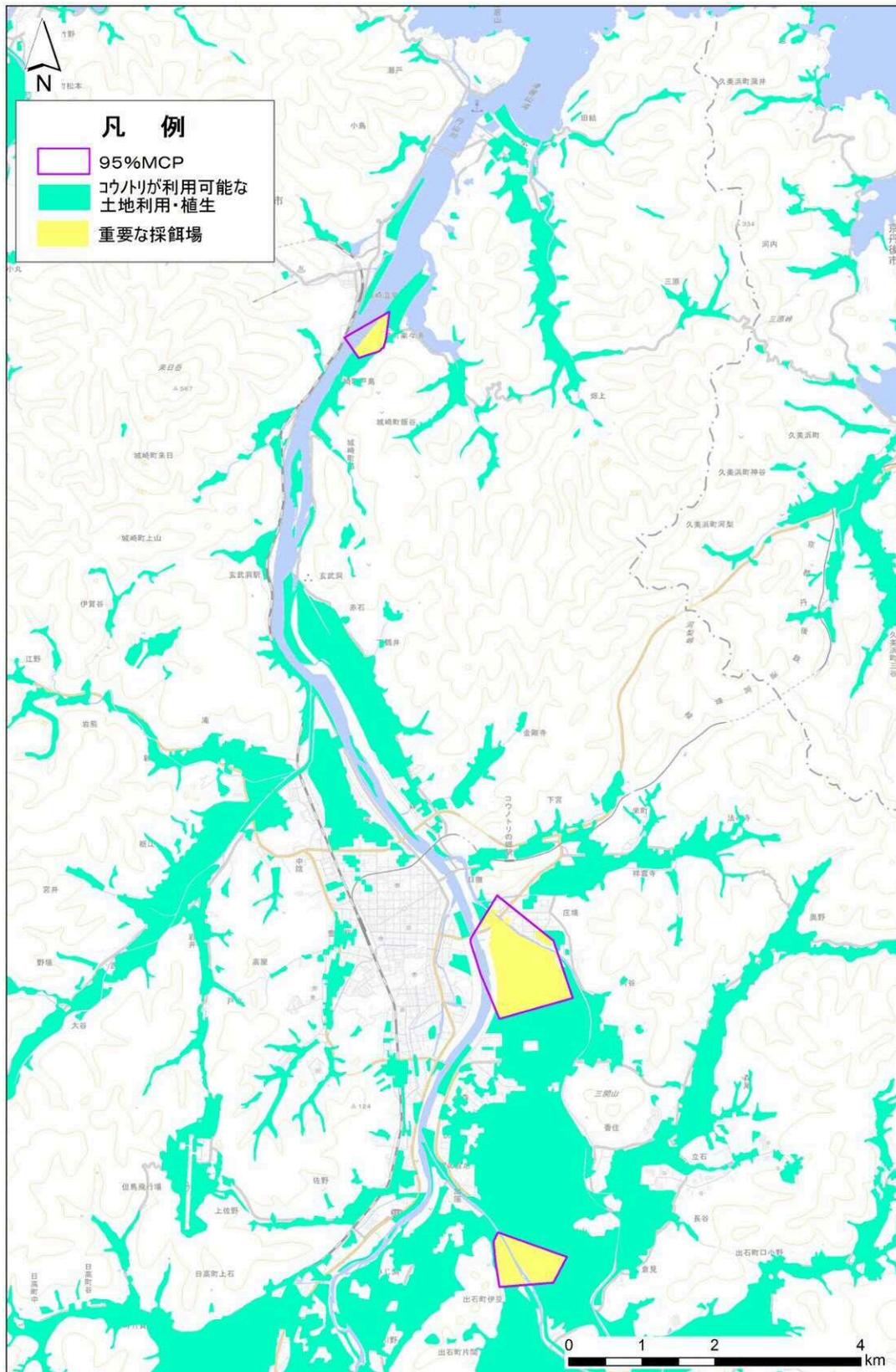


図 2.2.7 95%MCPとコウノトリが利用可能な植生区分の重ね合わせ  
 出典：平成 28 年度コウノトリ生息地創出のための生物モニタリング業務報告書[平成 28 年 12 月、豊岡市]

#### ④ 植物相の概要

円山川では、国土交通省により「河川水辺の国勢調査」の一環として植物調査が定期的実施されている。直近の植物調査は平成 23 年度に実施された（「円山川河川環境モニタリング調査業務報告書」[平成 24 年 4 月、国土交通省豊岡河川国道事務所]）。当調査では、国の直轄管理区間に設定されている 7 箇所の調査地区（図 2.2.8 参照）において、現地を踏査しながら目視により生育種や生育状況が記録された。現地調査は、春季（平成 23 年 6 月 7 日～10 日）と秋季（平成 23 年 10 月 11 日～14 日）に実施された。

当調査の報告書では、植物の生育状況が調査地区毎に整理されており、「St.4 堀川橋」と「St.7 伊豆橋」に対しては以下のようにまとめられている。

「St.4 堀川橋」には、広いオギ草地やヤナギ林が分布しており、湿地性の重要植物をはじめとして多様な生物の生育・生息環境となっているのが特徴である。左岸側は主にオギ群落広がっており、最上流の一部が採草地となっている。左岸側では戸牧川合流より下流側が、オギ草地内に窪地やヤナギ林などがあり環境が多様性に富んでおり、ホソバイヌタデ、オオマルバノホロシ、タコノアシなどの重要種が生育している。一方戸牧川合流より上流側は採草地など、オギの優占する単調な環境となっている。右岸側もオギの優占する湿性草地となっており、ホソバイヌタデ、サデクサ、ミゾコウジュ、カワヂシャなどが生育し、堤防のコンクリート護岸上にはメノマンネングサが群生している。

「St.7 伊豆橋」では、低水護岸が整備された河川敷草地は主にオギ群落やセイタカアワダチソウ群落となっていた。また、新田井堰工事に伴う一帯の整備によりできた造成地上の低茎草地や構造物上の砂だまりにはカワヂシャやオオカワヂシャが群生していた。またこの造成地には秋季調査時には一年草のケイヌビエ群落が広がっていた。

既存資料を収集整理した結果、生育が確認された植物は、表 2.2.7 に示すとおり 106 科 550 種であった。

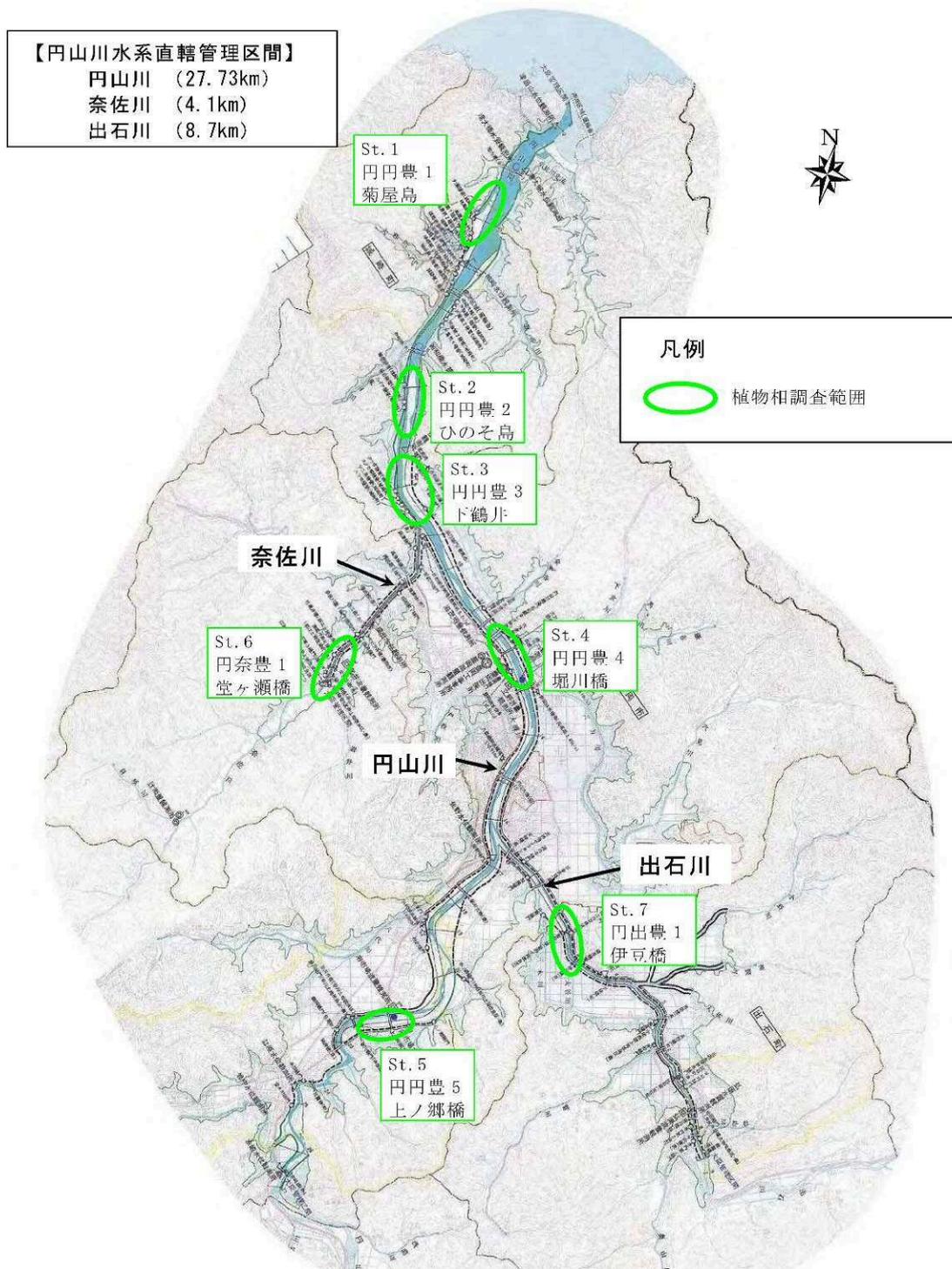


図 2.2.8 河川水辺の国勢調査（植物相）の調査地区

出典：「円山川河川環境モニタリング調査業務報告書」（平成 24 年 4 月、国土交通省豊岡河川国道事務所）

表 2.2.7(1) 確認された植物 (1 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
1	シダ植物門	トクサ綱	トクサ科	スギナ	○	○
2		シダ綱	フサシダ科	カニクサ	○	
3			コバノイシカグマ科	イワヒメワラビ	○	
4				ワラビ	○	○
5			ミズワラビ科	イワガネゼンマイ	○	○
6				イワガネソウ	○	
7			イノモトソウ科	オオバノイノモトソウ	○	
8				イノモトソウ	○	
9			チャセンシダ科	トラノオシダ		○
10			シシガシラ科	シシガシラ		○
11			オンダ科	リュウメンシダ	○	
12				オニヤブソテツ	○	
13				ヤブソテツ	○	
14				ヤマヤブソテツ	○	
15				ベニシダ		○
16				クマワラビ	○	
17				オクマワラビ	○	○
18				イノデ	○	○
19				ジュウモンジシダ	○	
20			ヒメシダ科	ミゾシダ	○	
21				ホシダ	○	
22				ヒメワラビ	○	
23			メシダ科	イヌワラビ	○	
24				ヤマイヌワラビ	○	
25				シケチシダ	○	
26				シケシダ	○	○
27				オオヒメワラビ	○	
28				クサソテツ	○	
29				コウヤワラビ	○	
30			ウラボシ科	ノキシノブ		○
31	種子植物門	マツ綱	スギ科	スギ	○	
32			ヒノキ科	ヒノキ	○	
33				カイヅカイブキ	○	
34			イヌガヤ科	イヌガヤ	○	
35		双子葉植物綱	クルミ科	オニグルミ	○	○
36			ヤナギ科	アカメヤナギ	○	○
37				カワヤナギ	○	○
38				ネコヤナギ	○	
39				イヌコリヤナギ	○	
40				コリヤナギ	○	
41				オオタチヤナギ	○	
42				タチヤナギ	○	○
43			ブナ科	クリ	○	
44				シラカシ		○
45				アバマキ	○	
46			ニレ科	ムクノキ	○	○
47				エノキ	○	○
48				アキニレ	○	
49				ケヤキ	○	
50			クワ科	ヒメコウゾ	○	
51				カジノキ	○	
52				クワクサ	○	
53				カナムグラ	○	○

表 2.2.7(2) 確認された植物 (2 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
54				トウグワ	○	○
55				ヤマグワ	○	
56			イラクサ科	ヤブマオ	○	
57				カラムシ	○	○
58				ナンバンカラムシ	○	
59				メヤブマオ	○	
60				アカソ	○	
61				ムカゴイラクサ	○	
62				カデンソウ	○	
63				ミズ	○	
64				コミヤマミズ	○	
65				アオミズ	○	○
66				イラクサ	○	
67			タデ科	ミズヒキ	○	
68				シャクチリソバ	○	
69				サクラタデ	○	○
70				ホソバイスタデ	○	○
71				ヤナギタデ	○	○
72				シロバナサクラタデ	○	○
73				オオイスタデ	○	○
74				イスタデ	○	○
75				サデクサ	○	○
76				ヤノネグサ	○	○
77				イシミカワ	○	○
78				ハナタデ	○	
79				ボントクタデ	○	○
80				ママコシリスグイ	○	
81				アキノウナギツカミ	○	○
82				ミゾソバ	○	○
83				ミチヤナギ	○	
84				イタドリ	○	○
85				スイバ	○	○
86				ヒメスイバ	○	
87				アレチギシギシ	○	○
88				ナガバギシギシ	○	○
89				ギシギシ	○	○
90				エゾノギシギシ	○	
91			ヤマゴボウ科	ヨウシュヤマゴボウ	○	○
92			ザクロソウ科	ザクロソウ	○	
93				クルマバザクロソウ	○	
94			スベリヒユ科	スベリヒユ	○	
95			ナデシコ科	ノミツヅリ	○	
96				オランダミミナグサ	○	
97				ミミナグサ		○
98				ツメクサ	○	
99				シロバナマンデマ	○	
100				マンデマ	○	
101				ミノフスマ	○	
102				ウシハコベ	○	○
103				コハコベ	○	○
104				ミドリハコベ	○	
105				ミヤマハコベ	○	
106			アカザ科	シロザ	○	

表 2.2.7(3) 確認された植物 (3 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
107				アリタソウ	○	○
108				コアカザ	○	
109			ヒユ科	ヒカゲイノコズチ	○	○
110				ヒナタイノコズチ	○	
111				ホソバツルノゲイトウ	○	
112				ホソアオゲイトウ	○	
113				イヌビユ	○	○
114				ホナガイヌビユ	○	
115			モクレン科	コブシ	○	
116			マツブサ科	サネカズラ	○	○
117			クスノキ科	シロダモ	○	○
118			キンボウゲ科	ボタンソル	○	○
119				センニンソウ	○	○
120				オウレン	○	
121				ケキツネノボタン	○	
122				ウマノアシガタ	○	
123				タガラシ	○	○
124				キツネノボタン	○	
125				アキカラマツ	○	
126			メギ科	ヒイラギナンテン	○	
127				ナンテン	○	
128			アケビ科	ゴヨウアケビ	○	
129				アケビ	○	○
130				ミツバアケビ		○
131			ツツラフジ科	アオツツラフジ	○	○
132				コウモリカズラ	○	
133			スイレン科	フサジュンサイ		○
134			ドクダミ科	ドクダミ	○	○
135				ハンゲシヨウ	○	
136			ウマノスズクサ科	ウマノスズクサ	○	
137			ツバキ科	ヤブツバキ	○	
138				チャノキ	○	
139			オトギリソウ科	オトギリソウ	○	
140				サワオトギリ	○	
141			ケン科	クサノオウ	○	○
142				ムラサキケマン	○	○
143				タケニグサ	○	
144				ナガミヒナゲシ	○	
145			アブラナ科	セイヨウカラシナ	○	○
146				ナズナ	○	
147				タネツケバナ	○	○
148				コンロンソウ	○	
149				オオバタネツケバナ	○	○
150				ワサビ	○	
151				マメゲンバイナズナ	○	
152				ダイコン	○	
153				ハマダイコン	○	
154				イヌガラシ	○	○
155				スカシタゴボウ	○	○
156			ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	○	
157				メノマンネングサ	○	
158				ツルマンネングサ	○	
159			ユキノシタ科	ウツギ	○	○

表 2.2.7(4) 確認された植物 (4 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
160				タコノアシ	○	○
161			バラ科	キンミズヒキ	○	○
162				ヘビイチゴ	○	○
163				ヤブヘビイチゴ	○	
164				ビワ	○	
165				ダイコンソウ	○	
166				ヤマブキ	○	
167				オヘビイチゴ	○	○
168				ウワミズザクラ	○	○
169				ノイバラ	○	○
170				テリハノイバラ	○	
171				フユイチゴ	○	○
172				クサイチゴ	○	
173				ナワシロイチゴ	○	○
174			マメ科	クサネム	○	○
175				ネムノキ	○	○
176				イタチハギ	○	
177				ヤブマメ	○	
178				カワラケツメイ	○	
179				アレチヌスビトハギ		○
180				ノアズキ	○	
181				ツルマメ	○	
182				マルバヤハズソウ	○	
183				ヤハズソウ	○	
184				メドハギ	○	○
185				ミヤコグサ	○	
186				クズ	○	○
187				オオバタンキリマメ	○	
188				ハリエンジュ		○
189				コメツブツメクサ	○	
190				ムラサキツメクサ	○	
191				シロツメクサ	○	○
192				ヤハズエンドウ	○	
193				スズメノエンドウ	○	
194				カスマグサ	○	
195				ヤブツルアズキ	○	
196				ヤマフジ	○	
197				フジ	○	○
198			カタバミ科	イモカタバミ		○
199				カタバミ	○	○
200				ムラサキカタバミ	○	○
201				オッタチカタバミ	○	○
202			フウロソウ科	アメリカフウロ	○	
203				ゲンノショウコ	○	
204			トウダイグサ科	エノキグサ	○	
205				オオニシキソウ	○	
206				コニシキソウ	○	○
207				アカメガシワ	○	○
208				ヤマアイ	○	
209				ナンキンハゼ		○
210			ミカン科	マツカゼソウ	○	
211				カラスザンショウ	○	○
212				イヌザンショウ	○	

表 2.2.7(5) 確認された植物 (5 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
213			ニガキ科	ニガキ	○	
214			センダン科	センダン		○
215			ウルシ科	ヌルデ	○	
216				ヤマハゼ	○	○
217			カエデ科	イロハモミジ	○	
218			ツリフネソウ科	キツリフネ	○	
219			モチノキ科	イヌツゲ		○
220				タラヨウ		○
221				クロガネモチ	○	
222			ニシキギ科	イワウメソル	○	
223				ツルウメモドキ	○	
224				コマユミ	○	
225				ツルマサキ	○	
226				マサキ	○	
227				マユミ	○	○
228			クロウメモドキ科	ケケンボナシ	○	
229			ブドウ科	ノブドウ	○	○
230				キレバノブドウ	○	
231				ヤブガラシ	○	○
232				ツタ	○	○
233			グミ科	ナワシログミ	○	
234			スミレ科	アオイスミレ	○	
235				コスミレ	○	
236				オオタチツボスミレ	○	
237				スミレ	○	○
238				ツボスミレ	○	○
239			ミゾハコベ科	ミゾハコベ	○	○
240			ウリ科	ゴキツル	○	○
241				アマチャヅル	○	
242				スズメウリ	○	
243				アレチウリ	○	
244				カラスウリ	○	
245				キカラスウリ		○
246			ミソハギ科	ミソハギ		○
247			アカバナ科	ミズタマソウ	○	
248				チョウジタデ	○	
249				メマツヨイグサ	○	
250				コマツヨイグサ	○	
251				アレチマツヨイグサ		○
252				ユウゲショウ	○	
253				ヒルザキツキミノウ	○	
254			アリノトウグサ科	オオフサモ	○	○
255				ホザキノフサモ	○	
256			ミズキ科	アオキ	○	
257				クマノミズキ		○
258			ウコギ科	ウラゲウコギ	○	
259				ヤツデ	○	
260				キツタ	○	
261			セリ科	シャク	○	
262				ツボクサ	○	○
263				セントウソウ	○	
264				ミツバ	○	
265				ハナウド	○	

表 2.2.7(6) 確認された植物 (6 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
266				オオバチドメ	○	
267				ノチドメ	○	○
268				オオチドメ	○	
269				チドメグサ	○	
270				ヒメチドメ	○	
271				セリ	○	○
272				ヤブニンジン	○	
273				オヤブジラミ	○	
274			ヤブコウジ科	マンリョウ	○	
275				ヤブコウジ	○	
276			サクラソウ科	ヌマトラノオ	○	○
277				コナスビ	○	
278			カキノキ科	カキノキ	○	
279			エゴノキ科	エゴノキ		○
280			モクセイ科	トウネズミモチ	○	
281				イボタノキ	○	
282				キンモクセイ	○	
283				ヒイラギ	○	
284			キョウチクトウ科	キョウチクトウ	○	
285				テイカカズラ	○	
286				ツルニチニチソウ	○	○
287			ガガイモ科	ガガイモ	○	○
288			アカネ科	キクムグラ	○	
289				ヤマムグラ	○	
290				ヤエムグラ	○	○
291				ホソバノヨツバムグラ	○	○
292				カワラマツバ	○	
293				オオハシカグサ		○
294				ハシカグサ	○	
295				ヘクソカズラ	○	○
296				アカネ	○	
297			ヒルガオ科	コヒルガオ	○	○
298				ヒルガオ	○	
299				アメリカネナシカズラ	○	
300				マメアサガオ	○	
301			ムラサキ科	ハナイバナ	○	○
302				キュウリグサ	○	
303			クマツヅラ科	クサギ	○	
304				ヤナギハナガサ	○	○
305				アレチハナガサ	○	
306			アワゴケ科	ミズハコベ	○	
307			シソ科	クルマバナ	○	
308				トウバナ	○	○
309				カキドオシ	○	○
310				ホトケノザ	○	○
311				オドリコソウ	○	○
312				ヒメオドリコソウ	○	○
313				メハジキ	○	○
314				シロネ	○	○
315				ヒメサルダヒコ		○
316				コシロネ	○	
317				ラショウモンカズラ	○	
318				ヌマハッカ		○

表 2.2.7(7) 確認された植物 (7 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
319				ハッカ	○	○
320				コショウハッカ	○	
321				マルバハッカ		○
322				オランダハッカ	○	
323				ヒメジソ	○	○
324				イヌコウジュ	○	
325				シソ	○	
326				レモンエゴマ	○	
327				ミゾコウジュ	○	
328				イヌゴマ	○	○
329				ニガクサ	○	
330			ナス科	クコ	○	○
331				フウリンホオズキ	○	
332				テリミノイヌホオズキ		○
333				オオマルバノホロシ	○	
334				イヌホオズキ	○	○
335				アメリカイヌホオズキ	○	
336			ゴマノハグサ科	キクモ	○	
337				マツバウンラン	○	
338				ウリクサ	○	
339				アメリカアゼナ	○	
340				アゼナ	○	
341				ムラサキサギゴケ	○	○
342				トキワハゼ	○	○
343				オオカワヂシャ	○	○
344				タチイヌノフグリ	○	○
345				ムシクサ	○	
346				オオイヌノフグリ	○	○
347				カワヂシャ	○	
348			ノウゼンカズラ科	キリ	○	
349			キツネノマゴ科	キツネノマゴ	○	○
350			オオバコ科	オオバコ	○	○
351				ヘラオオバコ	○	
352			スイカズラ科	スイカズラ	○	○
353				ソクズ	○	
354				ニワトコ	○	
355				ガマズミ	○	
356				ゴマギ	○	
357			オミナエシ科	オトコエシ	○	
358				ツルカノコソウ	○	
359				ノヂシャ	○	
360			キキョウ科	ホタルブクロ	○	
361				ミゾカクシ	○	○
362				キキョウソウ	○	
363			キク科	セイヨウノコギリソウ	○	
364				オオブタクサ	○	○
365				カワラニンジン	○	
366				ヨモギ	○	○
367				ヒロハホウキギク	○	○
368				ホウキギク	○	
369				アメリカセンダングサ	○	○
370				ヤブタバコ	○	
371				トキンソウ	○	○

表 2.2.7(8) 確認された植物 (8 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
372				フランスギク	○	
373				ノアザミ	○	
374				オオアレチノギク	○	○
375				オオキンケイギク	○	○
376				ハルシヤギク	○	
377				コスモス	○	
378				キバナコスモス	○	
379				アメリカタカサブロウ	○	
380				ダンドボロギク	○	
381				ヒメムカシヨモギ	○	
382				ヒヨドリバナ		○
383				ハキダメギク	○	
384				ハハコグサ	○	○
385				タチチコグサ	○	
386				ククイモ	○	
387				キツネアザミ	○	
388				ブタナ	○	○
389				ニガナ	○	
390				イワニガナ	○	
391				ヨメナ	○	○
392				アキノノゲシ	○	○
393				ムラサキニガナ	○	
394				ヤブタバコ	○	
395				イヌカミツレ	○	
396				フキ	○	○
397				コウゾリナ	○	
398				ノボロギク	○	○
399				セイタカアワダチソウ	○	○
400				オニノゲシ	○	○
401				ノゲシ	○	○
402				ヒメジョオン	○	○
403				ヘラバヒメジョオン	○	
404				セイヨウタンポポ	○	○
405				オオオナモミ	○	○
406				オニタバコ	○	
407		単子葉植物綱	トチカガミ科	オオカナダモ		○
408				コカナダモ		○
409			ヒルムシロ科	エビモ		○
410				ヤナギモ		○
411			ユリ科	ノビル	○	
412				アサツキ	○	
413				ヤブカンゾウ	○	○
414				オオバギボウシ	○	
415				ヤブラン	○	○
416				ジャノヒゲ	○	
417				ナガバジャノヒゲ		○
418				キチジョウソウ	○	
419				オモト	○	
420				シオデ	○	
421			ヒガンバナ科	ヒガンバナ	○	○
422				タマスダレ	○	
423			ヤマノイモ科	ナガイモ	○	
424				ニガカシユウ	○	○

表 2.2.7(9) 確認された植物 (9 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
425				ヤマノイモ	○	○
426				オニドコロ	○	
427			ミズアオイ科	ホテイアオイ		○
428				ミズアオイ	○	
429			アヤメ科	シャガ	○	
430				キシノウブ	○	○
431				ニワゼキショウ	○	
432				アイロニワゼキショウ	○	
433				オオニワゼキショウ	○	
434				ヒメヒオウギズイセン	○	
435			イグサ科	ヒメコウガイゼキショウ	○	
436				イ	○	○
437				コウガイゼキショウ	○	
438				アオコウガイゼキショウ	○	
439				ホソイ	○	
440				クサイ	○	
441				コゴメイ	○	
442				スズメノヤリ	○	
443			ツユクサ科	ツユクサ	○	○
444				イボクサ	○	
445				ヤブミョウガ	○	
446			イネ科	アオカモジグサ	○	
447				カモジグサ	○	
448				ハナヌカススキ	○	
449				ヒメヌカススキ	○	
450				スズメノテッポウ	○	
451				刈ケンカルカヤ	○	○
452				ハルガヤ	○	
453				コブナグサ	○	○
454				トダシバ	○	
455				アズマガヤ	○	
456				カラスムギ	○	
457				ミノゴメ	○	
458				コバシソウ	○	
459				ヒメコバシソウ	○	
460				イヌムギ	○	
461				キツネガヤ	○	
462				ジュズダマ	○	○
463				ギョウギシバ	○	○
464				カモガヤ	○	
465				メヒシバ	○	○
466				アキメヒシバ	○	
467				イヌビエ	○	
468				ケイヌビエ	○	○
469				オヒシバ	○	
470				シナダレスズメガヤ	○	○
471				カゼクサ	○	○
472				オニウシノケグサ	○	○
473				ヒロハノウシノケグサ	○	
474				ドジョウツナギ	○	
475				ウシノシッペイ	○	
476				チガヤ	○	○
477				アゼガヤ	○	○

表 2.2.7(10) 確認された植物 (10 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
478				ネズミムギ	○	
479				ササガヤ	○	
480				アシボソ	○	
481				オギ	○	○
482				ススキ	○	○
483				ケチヂミザサ	○	
484				コチヂミザサ	○	
485				ヌカキビ	○	○
486				オオクサキビ	○	○
487				キシウスズメノヒエ	○	○
488				スズメノヒエ	○	
489				タチスズメノヒエ		○
490				チカラシバ	○	○
491				クサヨシ	○	○
492				ヨシ	○	○
493				ツルヨシ	○	○
494				マダケ	○	
495				ハチク		○
496				モウソウチク	○	○
497				ネザサ	○	○
498				メダケ	○	
499				ミノイチゴツナギ	○	
500				スズメノカタビラ	○	
501				イチゴツナギ	○	
502				オオスズメノカタビラ	○	
503				タマオオスズメノカタビラ	○	
504				ヒエガエリ	○	
505				ヌメリグサ	○	
506				チマキザサ	○	
507				アキノエノコログサ	○	○
508				コツブキンエノコロ	○	
509				キンエノコロ	○	○
510				オカメザサ	○	
511				セイバンモロコシ	○	
512				ヒメモロコシ		○
513				ネズミノオ	○	
514				カニツリグサ	○	
515				ナギナタガヤ	○	
516				マコモ		○
517				シバ	○	
518			ヤシ科	シュロ	○	
519			サトイモ科	ショウブ		○
520				マムシグサ(狭義)	○	
521				サトイモ	○	
522			ガマ科	ヒメガマ	○	
523				ガマ	○	○
524			カヤツリグサ科	ウキヤガラ	○	
525				アゼナルコ	○	
526				カサスゲ	○	○
527				シラスゲ	○	
528				マスクサ	○	
529				ジュズスゲ	○	
530				ヒゴクサ	○	

表 2.2.7(11) 確認された植物 (11 / 11)

No	門名	綱名	科名	種名	資料1	資料14
531				アオスゲ	○	
532				ヌカスゲ	○	
533				ヤワラスゲ	○	
534				アイダクグ	○	
535				ヒメクグ	○	○
536				タマガヤツリ	○	
537				ホソミキングヤツリ	○	
538				メリケンガヤツリ	○	
539				コゴメガヤツリ	○	
540				カヤツリグサ	○	
541				イガガヤツリ	○	
542				ハマスゲ	○	
543				カワラスガナ	○	
544				マツバイ		○
545				ヒデリコ	○	
546				サンカクイ	○	○
547				マツカサススキ	○	
548				アブラガヤ	○	
549			バショウ科	バショウ	○	
550			シヨウガ科	ミヨウガ	○	
	2門	5綱	106科	550種	512種	211種

## ⑤ 動物相の概要

国土交通省により実施されている「河川水辺の国勢調査」のうち、哺乳類に関する直近の調査は平成 26 年度に実施された（「円山川河川環境調査業務報告書」[平成 27 年 6 月、国土交通省豊岡河川国道事務所]）。当調査では、国の直轄管理区間に設定されている 6 箇所（図 2.2.9 参照）において、フィールドサイン法、無人撮影法、トラップ法で生息種や生息環境が記録されている。現地調査は、春季（平成 26 年 5 月 7 日～10 日）、夏季調査（平成 26 年 6 月 24 日～27 日）、秋季（平成 26 年 9 月 30 日～10 月 3 日）に実施された。

当調査の報告書では、哺乳類の生息状況が調査地区毎に整理されており、「円豊 3（堀川橋）」と「円出豊 1（伊豆橋）」に対しては以下のようにまとめられている。

円豊 3（堀川橋）は、豊岡市街地に隣接しているものの、まとまった面積のヨシ原やヤナギ林が存在している。また、北近畿タンゴ鉄道橋梁付近（左岸）には湿地環境が存在する。哺乳類は 5 目 8 科 11 種が確認された。これらの中には国外外来種のヌートリアとアライグマが含まれている。

円出豊 1（伊豆橋）は、低茎及び高茎の草地環境や樹林環境が分布するなど植生が多様である。また、河道内には砂質の裸地が広がっており、出石川の代表的な環境をもつ地区である。哺乳類は 5 目 7 科 10 種が確認された。これらの中には、国外外来種のヌートリアが含まれている。

「河川水辺の国勢調査」のうち、鳥類に関する直近の調査は平成 26 年度に実施された（「円山川自然再生モニタリング調査業務報告書」[平成 25 年 7 月、国土交通省豊岡河川国道事務所]）。当調査は、国の直轄管理区間の堤防上を基本として 1km 毎に調査地点が設定され（図 2.2.10 参照）、スポットセンサス法より生息する種や生息環境が記録された。現地調査は、繁殖期（平成 24 年 6 月 6 日～8 日）と越冬期（平成 24 年 12 月 17 日～19 日）に実施された。

調査の結果、14 目 36 科 99 種の鳥類が確認されている。種数では、カワウ、ダイサギ、アオサギ、カルガモ、ヒヨドリ、ホオジロ、カワラヒワ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス等の留鳥が 46 種と最も多かった。次いで、マガモ、コガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ウミネコ、アトリ等の冬鳥が 42 種、さらにツバメ、オオヨシキリ等の夏鳥が 11 種であった。調査結果から、本調査地域は主として留鳥の生息場や冬鳥の越冬場所として利用されている他、オオヨシキリ等の夏鳥の繁殖場所等としても利用されていることが分かった。

収集した既存資料の中で生息が確認された動物を分類群毎に以下に示す。

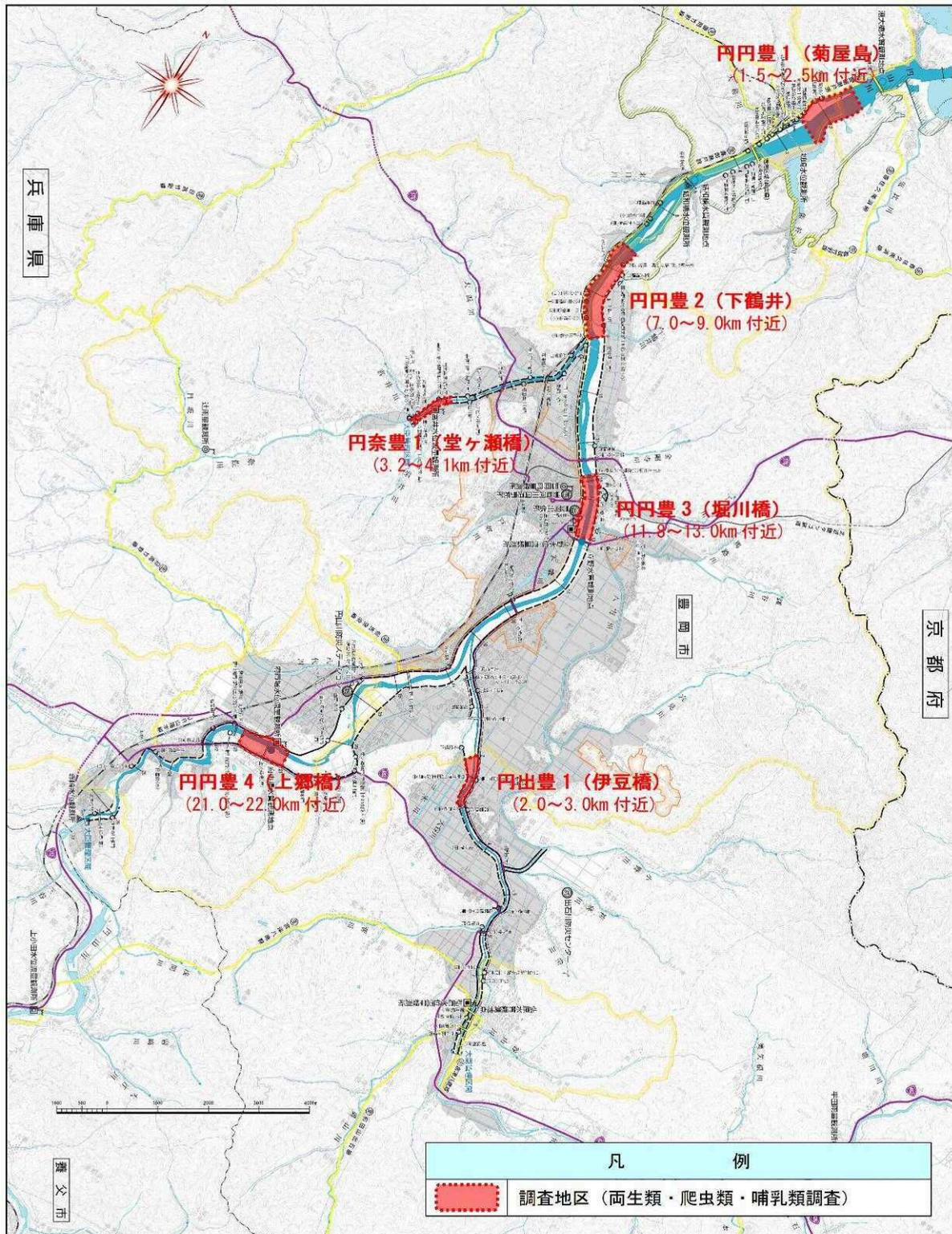


図 2.2.9 河川水辺の国勢調査 (両生類・爬虫類・哺乳類) の調査地区

出典：「円山川河川環境調査業務報告書」(平成 27 年 6 月、国土交通省豊岡河川国道事務所)

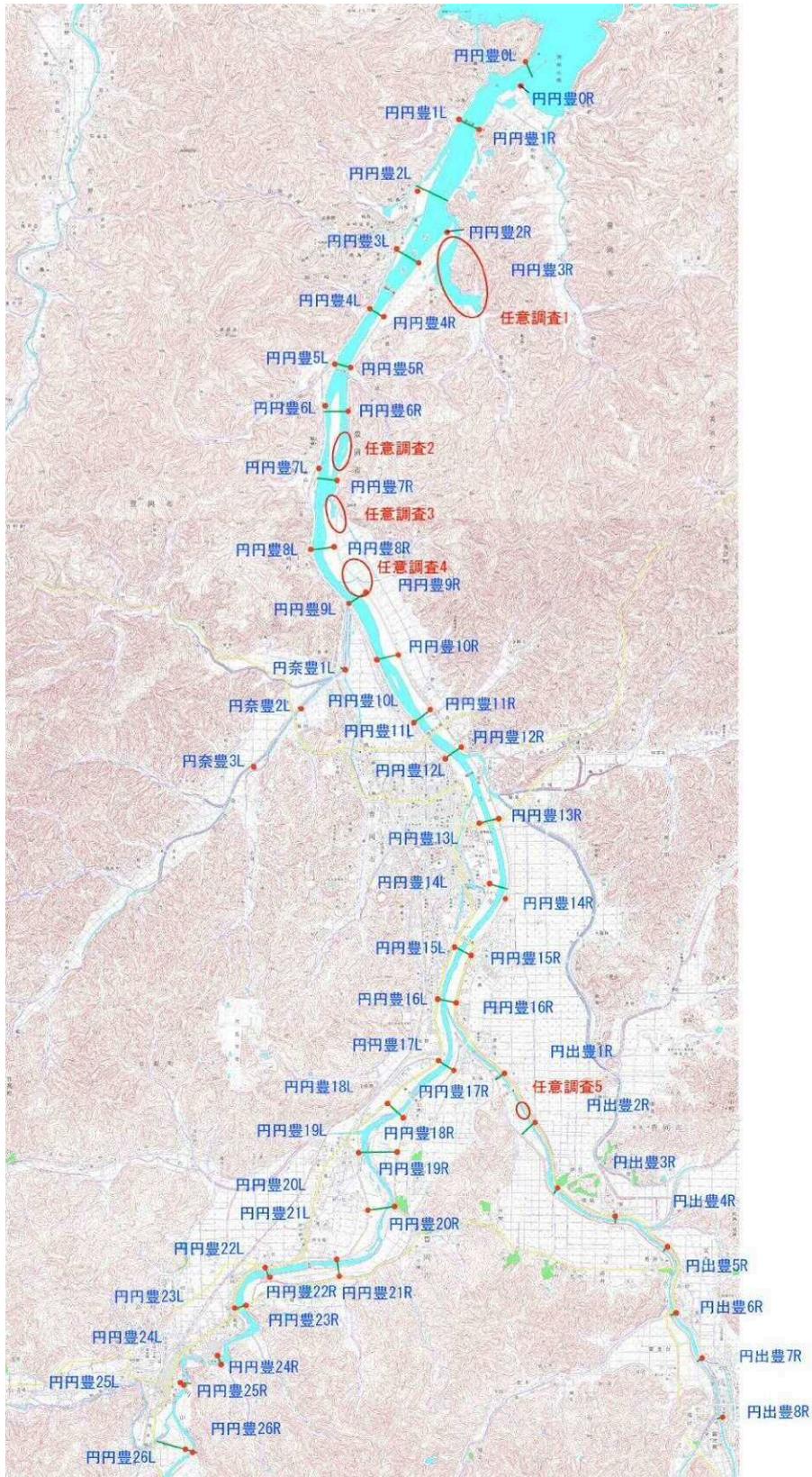


図 2.2.10 河川水辺の国勢調査（鳥類）の調査地点

出典：「円山川河川環境調査業務報告書」（平成 27 年 6 月、国土交通省豊岡河川国道事務所）

a. 哺乳類

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された哺乳類は、表 2.2.8 に示すとおり 6 目 12 科 20 種であった。

表 2.2.8 確認された哺乳類

No	綱和名	目和名	科和名	属和名	種名	資料2	資料13	H29ヒアリング等
1	哺乳綱	モグラ目(食虫目)	トガリネズミ科	ジネズミ属	ジネズミ		○	○
2			モグラ科	モグラ属	コウベモグラ		○	○
					モグラ科の一種	○		
3		コウモリ目(翼手目)	ヒナコウモリ科	アブラコウモリ属	アブラコウモリ			○
					コウモリ目の一種	○	○	
4		ネズミ目(齧歯目)	ネズミ科	ハタネズミ属	ハタネズミ	○		
5				アカネズミ属	アカネズミ	○	○	○
6				カヤネズミ属	カヤネズミ	○	○	○
7				クマネズミ属	トブネズミ	○		
8			ヌートリア科	ヌートリア属	ヌートリア	○	○	○
9		ネコ目(食肉目)	アライグマ科	アライグマ属	アライグマ	○		
10			ジャコウネコ科	ハクビシン属	ハクビシン			○
11			イヌ科	タヌキ属	タヌキ	○	○	○
12				キツネ属	キツネ	○		
13				イヌ属	ノイヌ		○	
14			イタチ科	テン属	テン	○		
				イタチ属	チョウセンイタチ			○
15					ホンドイタチ			○
16					イタチ属の一種	○		
					イタチ科の一種		○	
17				ネコ属	ノネコ		○	
18		ウシ目(偶蹄目)	イノシシ科	イノシシ属	イノシシ	○	○	○
19			シカ科	シカ属	ホンシュウジカ	○	○	○
20		ウサギ目	ウサギ科	ノウサギ属	ノウサギ		○	○
	1綱	6目	12科	19属	20種	14種	13種	13種

b. 鳥類

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された哺乳類は、表 2.2.9 に示すとおり 14 目 34 科 101 種であった。

表 2.2.9(1) 確認された鳥類 (1/2)

No	目和名	科和名	種名	資料3	資料13	H28現地調査
1	カイツブリ目	カイツブリ科	カイツブリ	●	●	●
2			ハジロカイツブリ		●	
3			カンムリカイツブリ	●	●	●
4	ペリカン目	ウ科	カワウ	●	●	●
5			ウミウ		●	
			ウ属		●	
6	コウノトリ目	サギ科	ゴイサギ	●	●	
7			ダイサギ	●	●	●
8			コサギ		●	●
9			アオサギ	●	●	●
10		コウノトリ科	コウノトリ	●	●	●
11	カモ目	カモ科	オオハクチョウ		●	
12			オンドリ	●	●	
13			マガモ	●	●	●
14			カルガモ	●	●	●
15			コガモ	●	●	●
16			ヨシガモ	●		●
17			オカヨシガモ	●	●	●
18			ヒドリガモ	●	●	●
19			オナガガモ	●	●	●
20			ハシビロガモ			●
21			ホシハジロ		●	
22			キンクロハジロ		●	
23			スズガモ		●	
24			カワアイサ	●		●
25	タカ目	タカ科	ミサゴ		●	●
26			トビ	●	●	●
27			オオタカ	●		●
28			ハイタカ	●		
29			ノスリ	●	●	●
30		ハヤブサ科	ハヤブサ		●	
31			チョウゲンボウ		●	●
32	キジ目	キジ科	キジ	●	●	●
33	ツル目	クイナ科	バン		●	
34			オオバン	●	●	●
35	チドリ目	チドリ科	コチドリ	●	●	
36			イカルチドリ	●	●	
37			ケリ		●	
38		シギ科	ハマシギ		●	
39			クサシギ	●		
40			イソシギ	●	●	●
41			タンシギ			●
42		カモメ科	セグロカモメ		●	
43			オオセグロカモメ		●	
44			カモメ		●	
45			ウミネコ		●	
46			コアジサシ		●	
47	ハト目	ハト科	ドバト	●	●	●
48			キジハト	●	●	●
49	カッコー目	カッコー科	ホトトギス	●	●	
50	フクロウ目	フクロウ科	コミミズク			●
51	ブッポウソウ目	カワセミ科	カワセミ	●	●	●
52	キツツキ目	キツツキ科	アオゲラ		●	

注) H28 現地調査は、本業務で実施した現地調査を示す

表 2.2.9(2) 確認された鳥類 (2/2)

No	目和名	科和名	種名	資料3	資料13	H28現地調査
53			コゲラ	●	●	●
54	スズメ目	ヒバリ科	ヒバリ	●	●	●
55		ツバメ科	ツバメ	●	●	
56			コシアカツバメ	●	●	
57			イワツバメ		●	
58		セキレイ科	キセキレイ	●	●	
59			ハクセキレイ	●	●	●
60			セグロセキレイ	●	●	●
61			ピンズイ	●		
62			タヒバリ	●	●	●
63		サンショウクイ科	サンショウクイ		●	
64		ヒヨドリ科	ヒヨドリ	●	●	●
65		モズ科	モズ	●	●	●
66		ツグミ科	ジョウビタキ	●	●	●
67			ノビタキ		●	●
68			インヒヨドリ		●	●
69			シロハラ	●		
70			ツグミ	●	●	●
71		ウグイス科	ウグイス	●	●	●
72			オオヨシキリ	●	●	
73			センダイムシクイ	●		
74			キクイタダキ	●		
75			セッカ		●	
76		ヒタキ科	キビタキ		●	
77			オオルリ		●	
78			コサメビタキ		●	
79		エナガ科	エナガ	●	●	●
80		シジュウカラ科	ヒガラ		●	
81			ヤマガラ	●	●	●
82			シジュウカラ	●	●	●
83		メジロ科	メジロ	●	●	
84		ホオジロ科	ホオジロ	●	●	●
85			カシラダカ	●	●	
86			ミヤマホオジロ	●		
87			アオジ	●	●	●
88			クロジ	●		
89			オオジュリン	●	●	
90		アトリ科	アトリ	●	●	●
91			カワラヒワ	●	●	●
92			マヒワ		●	
93			バニマシロ	●	●	
94			イカル		●	
95			シメ	●		●
96		ハタオリドリ科	スズメ	●	●	●
97		ムクドリ科	ムクドリ		●	●
98		カラス科	カケス	●		
99			ミヤマガラス	●		●
100			ハンボソガラス	●	●	●
101			ハシブトガラス	●	●	●
	14目	34科	101種	67種	84種	54種

注) H28 現地調査は、本業務で実施した現地調査を示す

c. 爬虫類

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された哺乳類は、表 2.2.10 に示すとおり 2 目 6 科 10 種であった。

表 2.2.10 確認された爬虫類

No	綱和名	目和名	科和名	属和名	種名	資料2	資料13			
1	爬虫綱	カメ目	イシガメ科	イシガメ属	ニホンイシガメ	○	○			
2						クサガメ	○			
3		有鱗目		ヌマガメ科	アカミガメ属	ミシシippアカミガメ	○	○		
4					ヤモリ科	ヤモリ属	ニホンヤモリ	○	○	
5					トカゲ科	トカゲ属	ニホントカゲ	○	○	
6					カナヘビ科	カナヘビ属	ニホンカナヘビ	○	○	
7					ナミヘビ科	ナメラ属	シマヘビ	○	○	
8								アオダイショウ	○	○
9							ジムグリ属	ジムグリ	○	
10							ヒバカリ属	ヒバカリ	○	
	1綱	2目	6科	8属	10種	10種	7種			

d. 両生類

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された両生類は、表 2.2.11 に示すとおり 4 科 7 種であった。

表 2.2.11 確認された両生類

No	綱和名	目和名	科和名	属和名	種名	資料2	資料13	
1	両生綱	無尾目	アマガエル科	アマガエル属	ニホンアマガエル	○	○	
				アカガエル科	アカガエル属	ニホンアカガエル		○
						ヤマアカガエル		○
2					トノサマガエル属	トノサマガエル	○	○
			3		アメリカアカガエル属	ウシガエル	○	○
					ツチガエル属	ツチガエル	○	
4				ヌマガエル科	ヌマガエル属	ヌマガエル	○	
5				アオガエル科	アオガエル属	シュレーゲルアオガエル	○	
6						モリアオガエル		○
7					カジカガエル属	カジカガエル	○	
	1綱	1目	4科	7属	7種	7種	6種	

e. 魚類

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された魚類は、表 2.2.12 に示すとおり 16 目 40 科 100 種であった。

表 2.2.12(1) 確認された魚類 (1/2)

No	目名	科名	属名	種名	資料4	資料7	資料8	資料9	資料1	資料11	資料12	資料13	資料15
1	ヤツメウナギ目	ヤツメウナギ科	カワヤツメ属	スナヤツメ			○						
2	エイ目	アカエイ科	アカエイ属	アカエイ								○	
3		ツバクロエイ科	ツバクロエイ属	ツバクロエイ								○	
4	カレイウシ目	カレイウシ科	カレイウシ属	カレイウシ		○						○	
5	ウナギ目	ウナギ科	ウナギ属	ウナギ								○	
6	ニシン目	ニシン科	ウルメイワシ属	ウルメイワシ								○	
7			サッパ属	サッパ								○	
8			コノシロ属	コノシロ	○			○	○			○	
9		カタクチイワシ科	カタクチイワシ属	カタクチイワシ								○	
10	コイ目	コイ科	コイ属	コイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11				ゲンゴロウブナ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12				オオキンブナ								○	
13				ギンブナ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14			アブラボテ属	キリタナゴ					○	○	○	○	○
15			タナゴ属	カネヒラ	○		○	○	○	○	○	○	○
16				イチモンジタナゴ		○		○	○	○	○	○	○
17			バラタナゴ属	タイリクバラタナゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18			ハス属	ハス								○	
19				オイカワ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20				オイカワまたはカワムツ属			○	○			○	○	
21			カワムツ属	カワムツ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22			ヒメハヤ属	アブラハヤ		○		○			○		
23				タカハヤ							○		
24			ウグイ属	ウグイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25			モツゴ属	モツゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26			ヒガイ属	カワヒガイ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27			ムギツク属	ムギツク	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28			タモロコ属	タモロコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29			カマツカ属	カマツカ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30			ニゴイ属	ズナガニゴイ							○	○	○
31				ニゴイ	○	○	○		○	○		○	○
32				ニゴイ属の一種	○						○		○
33			スゴモロコ属	スゴモロコ								○	
34				コウライモロコ	○		○			○			○
35				スゴモロコ属の一種	○		○		○	○			○
36				コイ科の一種		○				○			○
37			ドジョウ科	ドジョウ属	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38				ドジョウ								○	
39			シマドジョウ属	シマドジョウ		○		○	○	○	○	○	○
40				スジシマドジョウ小型種点小型								○	
41	ナマズ目	ギギ科	ギギ属	ギギ	○		○	○	○	○	○	○	○
42		ナマズ科	ナマズ属	ナマズ		○	○	○	○	○	○	○	○
43		アカザ科	アカザ属	アカザ	○							○	
44	サケ目	キュウリウオ科	ワカサギ属	ワカサギ	○	○			○			○	
45		アユ科	アユ属	アユ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
46		シラウオ科	シラウオ属	シラウオ							○	○	○
47		サケ科	サケ属	サケ	○		○		○	○		○	
48				ヤマメ							○		
49	トウゴロウイシ目	トウゴロウイシ科	ギンソイワシ属	トウゴロウイシ								○	
50	カダヤン目	カダヤン科	カダヤン属	カダヤン								○	
51	ダツ目	メダカ科	メダカ属	メダカ類	○	○	○	○	○	○	○	○	○
52		サヨリ科	サヨリ属	クルマサヨリ								○	
53				サヨリ								○	
54				サヨリ科								○	
55		メダカ科	メダカ属	メダカ								○	
56		ダツ科	ダツ属	ダツ								○	
57	トグウオ目	トグウオ科	イトヨ属	イトヨ日本海型								○	
58	カサゴ目	コチ科	コチ属	マゴチ								○	
59		カジカ科	カジカ属	カマキリ	○							○	
60				カジカ中卵型	○							○	
61	スズキ目	スズキ科	スズキ属	スズキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62		シマイサキ科	シマイサキ属	シマイサキ					○	○		○	
63		サンフィッシュ科	ブルーギル属	ブルーギル						○	○	○	
64			オオクチバス属	オオクチバス					○	○		○	
65		アジ科	マアジ属	マアジ								○	
66		ヒイラギ科	Nuchequula属	ヒイラギ								○	
67		タイ科	ヘダイ属	ヘダイ								○	
68			クロダイ属	クロダイ								○	
69		メジナ科	メジナ属	メジナ								○	
70		ウミタナゴ科	ウミタナゴ属	ウミタナゴ								○	
71		ボラ科	ボラ属	ボラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
72				メナダ								○	
73				メナダ	○	○			○	○		○	
74				メナダ属の一種			○					○	
75		イソギンボ科	ナベカ属	トサカギンボ								○	
76		ドンコ科	ドンコ属	ドンコ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
77		カワアナゴ科	カワアナゴ属	カワアナゴ	○							○	

表 2.2.12(2) 確認された魚類 (2/2)

No	目名	科名	属名	種名	資料4	資料7	資料8	資料9	資料1	資料11	資料12	資料13	資料15
71		ハゼ科	シロウオ属	シロウオ	○		○			○		○	
72			ミズハゼ属	ミズハゼ		○							
73			ヒメハゼ属	ヒメハゼ								○	
74			ウキゴリ属	スミウキゴリ	○	○	○	○	○		○	○	
75				ウキゴリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
				ウキゴリ属の一種		○	○				○		
76				ニクハゼ								○	
77				クボハゼ								○	
78				ヒリンゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	
79				シンジコハゼ								○	
80				ジュズカケハゼ	○	○				○	○	○	○
81			ウロハゼ属	ウロハゼ								○	
82			マハゼ属	マハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83				アシロハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84			ヒメハゼ属	ヒメハゼ						○		○	
85			アベハゼ属	アベハゼ								○	
86			キララハゼ属	スジハゼ								○	
87			ヨシノボリ属	カワヨシノボリ	○				○		○	○	
88				シマヨシノボリ	○				○			○	
89				オオヨシノボリ	○								○
90				ゴクラカハゼ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91				シマヒレヨシノボリ	○		○	○	○	○	○	○	
92				旧トウヨシノボリ類	○	○			○	○	○	○	
93				ヨシノボリ属の一種		○	○	○		○	○	○	
94			チチブ属	シモフリシマハゼ		○						○	
95				ヌマチチブ	○	○	○	○	○	○	○	○	
96				チチブ		○	○					○	
				チチブ属			○	○		○			
				ハゼ科						○			
97	カレイ目	ヒラメ科	ヒラメ属	ヒラメ								○	
98	フグ目	フグ科	トラフグ属	ヒガンフグ								○	
99				コモンフグ								○	
100				クサフグ								○	
	16目	40科	70属	100種	45種	38種	36種	37種	40種	43種	37種	83種	22種

f. 底生動物

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された底生動物は、表 2.2.13 に示すとおり 5 門 9 綱 26 目 155 科 493 種であった。

表 2.2.13(1) 確認された底生動物 (1/7)

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
1	扁形動物門	渦虫綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	○					○	
2					ウズムシ目			○				○
3					ウズムシ綱							○
4					Prostoma属		○					
5	紐形動物門	有針綱	ハリヒモムシ目		ハリヒモムシ目	○		○			○	
6	軟体動物門	腹足綱	アマオブネガイ目	アマオブネガイ科	イシマキガイ						○	○
7				タニシ科	オオタニシ							○
8					ヒメタニシ							○
9				カワニナ科	カワニナ							○
10				ウミニナ科	ホソウミニナ							○
11					ウミニナ科							○
12				フトヘナタリ科	カワアイガイ							○
13				カワグチツボ科	カワグチツボ							○
14			盤足目	カワザンショウガイ科	カワザンショウガイ	○						○
15					カワザンショウガイ科							○
16				ミズゴマツボ科	ウミゴマツボ							○
17					ミズゴマツボ							○
18				ムシロガイ科	アラムシロガイ							○
19				トウガタガイ科	ヨコイトカケリガイ							○
20					クチキレガイ							○
21					シゲヤスイトカケリガイ							○
22					ヌカルミクチキレ							○
23				スイフガイ科	コメツブツラガイ							○
24					コヤスツラガイ							○
25				ヘコミツラガイ科	コメツブガイ							○
26					マツシマコメツブ							○
27			墓眼目	カワコザラガイ科	カワコザラガイ			○				○
28				モノアラガイ科	ヒメモノアラガイ					○		○
29					コンダカヒメモノアラガイ							○
30					ハブタエモノアラガイ				○	○		○
31					モノアラガイ							○
32				サカマキガイ科	サカマキガイ	○		○	○	○	○	○
33				イガイ科	ホトギスガイ							○
34					ムラサキガイ							○
35					コウロエンカワヒバリガイ							○
36				イタボガキ科	マガキ							○
37				ニッコウガイ科	Moerella属							○
38					サクラガイ							○
39				アサジガイ科	シズクガイ							○
40				シオサザナミ科	イノシジミ							○
41					シオサザナミ科							○
42					マテガイ							○
43					ウネナシトマヤガイ							○
44		二枚貝綱	イシガイ目	イシガイ科	イシガイ					○		○
45					マルドブガイ					○		○
46					ドブガイ							○
47			マルスダレガイ目	シジミ科	ヤマトシジミ	○		○			○	○
48					Corbicula属							○
49					シジミ属	○		○	○	○	○	○
50				マメシジミ科	Pisidium属							○
51				マルスダレガイ科	オキシジミ							○
52					シナハマグリ							○
53					Meretrix属							○
54					アサリ							○
55				ブンブクヤドリガイ科	ブンブクヤドリガイ科							○
56				オキナガイ科	ソトオリガイ							○
57	環形動物門	ゴカイ綱	ゴカイ目	テロリ科	Glycera属							○
58				オトヒメゴカイ科	Ophiodromus属							○
59				カギゴカイ科	ハナオカカギゴカイ							○
60				ゴカイ科	コケゴカイ							○
61					Hediste属							○
62					スナイソゴカイ							○
63					カワコカイ属	○	○	○	○	○	○	○
64					ゴカイ科	○						○
65					イトメ	○						○
66				シログネゴカイ科	ミナミシログネゴカイ							○
67				ナナテイソメ科	スゴカイソメ							○
68				ギボシソメ科	Lumbrineris longifolia							○
69					Lumbrineris属							○
70					ギボシソメ科							○
71			スピオ目	スピオ科	Carazziella属							○
72					ヤマトスピオ	○						○
73					Pseudopolydora属			○				○
74					Scolecipis属							○
75				ツバサゴカイ科	Spiochaetopterus属							○
76				ミズヒキゴカイ科	ミズヒキゴカイ							○

表 2.2.13(2) 確認された底生動物 (2 / 7)

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
77					Tharyx属							○
78				ヒトエラゴカイ科	Oossura coasta							○
79				イトゴカイ科	イトゴカイ							○
80					Mediomastus属							○
81					Heteromastus属						○	○
82					Notomastus属		○	○	○	○		○
83					イトゴカイ科	○						○
84				タケフシゴカイ科	タケフシゴカイ科							○
85				フサゴカイ科	Lysilla属							○
86					Polycirrinae亜科							○
87				ケヤリムシ科	Euchone属							○
88				カンザシゴカイ科	カニヤドリカンザシゴカイ							○
89					カンザシゴカイ科							○
90				オヨギミズ科	オヨギミズ科	○	○	○	○	○	○	○
91		ミズ綱	イトミズ目	コヒメミズ科	ナガハナコヒメミズ	○						○
92					ケブカミズミズ							○
93				ミズミズ科	エラムミズ	○	○		○	○	○	○
94					Ophidonais属							○
95					Slavina属							○
96					モトムユリミズ							○
97					フトゲユリミズ		○					○
98					ユリミズ		○	○	○	○	○	○
99					ユリミズ属				○			○
100					ミツゲミズミズ		○					○
101					ナミズミズ	○	○	○	○	○	○	○
102					カワリミズミズ				○			○
103					ミズミズ	○			○			○
104					クロオビミズミズ	○	○	○				○
105					ハヤセミズミズ	○						○
106					ヨコレミズミズ		○	○	○			○
107					テングミズミズ				○			○
108					ミズミズ属				○	○	○	○
109					ミズミズ科	○			○	○	○	○
110					イトミズ亜科			○	○	○	○	○
111					イトミズ科		○					○
112				ツリミズ科	ツリミズ科		○		○			○
113		ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ハバヒロビル				○			○
114				ウオビル科	ナミウオビル		○		○			○
115					ウオビル科			○	○	○	○	○
116				イシビル科	イシビル科							○
117				フジツボ科	アメリカフジツボ							○
118					ヨーロッパフジツボ							○
119			吻無蛭目	チスイビル科	チスイビル		○					○
120				イシビル科	ナミイシビル				○	○		○
121				ナガレビル科	キハビル	○						○
122	節足動物門	軟甲綱	タナイス目	タナイス科	キスイタナイス	○		○				○
123				シロクーマ科	Leucora属							○
124					エドシロクーマ							○
125				クーマ科	トウヨウサザナミクーマ							○
126					クーマ科							○
127				ヒゲナガヨコエビ科	モズミヨコエビ							○
128				ユンボヨコエビ科	ニッポンドロソコエビ							○
129				ドロクダムシ科	Corophium属							○
130				カマカヨコエビ科	Kamaka属							○
131				ヒゲナガヨコエビ科	Ampithoe属	○						○
132			ヨコエビ目	マズミヨコエビ科	フロリダマズミヨコエビ	○	○		○	○	○	○
133				アゴナガヨコエビ科	Sternomoera属							○
134				キタヨコエビ科	Eogammarus属							○
135					Jesogammarus属							○
136				ヨコエビ科	ニッポンヨコエビ							○
137				メリタヨコエビ科	Melita属							○
138				モクズヨコエビ科	モクズヨコエビ科							○
139				ハマトビムシ科	ニホンオトビムシ							○
140				アゴナガヨコエビ科	タキヨコエビ							○
141				メリタヨコエビ科	シズメリタヨコエビ	○						○
142					メリタヨコエビ属			○	○	○		○
143				ハマトビムシ科	Platorchestia属	○						○
144					ハマトビムシ科					○		○
145				フレカラ科	Caprella属							○
146				スナウミナナフシ科	Cyathura属							○
147			ワラジムシ目	ミズムシ科	ミズムシ	○						○
148				コツブムシ科	Gnoriomphaeroma属							○
149					Sphaeroma属							○
150					コツブムシ科							○
151				フナムシ科	フナムシ							○
152				ミズムシ科	イソコツブムシ属	○		○		○	○	○

表 2.2.13(3) 確認された底生動物 (3 / 7)

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
153			アミ目	アミ科	クロイサザアミ	○				○	○	○
154					ニホンイサザアミ							○
155			エビ目	クルマエビ科	ヨシエビ							○
156				ヌマエビ科	ミノヌマエビ	○	○	○	○	○	○	○
157					ミナミヌマエビ							○
158					ヌマエビ							○
159					ヒメヌマエビ	○						○
160					カワリスマエビ属	○	○	○	○	○	○	
161				テナガエビ科	シラタエビ							○
162					テナガエビ	○						○
163					Macrobrachium属							○
164					コビナガスジエビ	○					○	○
165					アンナガスジエビ							○
166					スジエビ			○	○	○	○	○
167					スジエビモドキ							○
168					Palaemon属							○
169				テッポウエビ科	Alpheus属							○
170				エビジャコ科	エビジャコ							○
171				アメリカザリガニ科	アメリカザリガニ	○		○	○	○	○	○
172				アナジャコ科	ヨコヤアナジャコ							○
173				サワガニ科	サワガニ				○			○
174				ムツハアリアケガニ科	アリアケモドキ							○
175				ベンケイガニ科	ハマガニ							○
176					クロベンケイガニ	○						○
177					アカテガニ							○
178					カクベンケイガニ							○
179				モクスガニ科	モクスガニ	○		○		○	○	○
180					ケフサイソガニ							○
181					イソガニ							○
182					タイワンヒライソモドキ							○
183				イワガニ科	イワガニ科							○
184	昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	カゲロウ科	シロハラカゲロウ科	シロハラカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
185					Gコカゲロウ							○
186					Baetis属							○
187					Cloeon属							○
188					ミノオミジカオフタバコカゲロウ	○						○
189					ミジカオフタバコカゲロウ	○	○	○		○		○
190					ヨシノコカゲロウ	○			○			○
191					フタバコカゲロウ	○	○		○			○
192					サホコカゲロウ				○			○
193					フタモンコカゲロウ	○	○	○	○		○	○
194					Jコカゲロウ	○						○
195					フタバカゲロウ				○			○
196					フタバカゲロウ属	○		○			○	○
197					ウスイロフトヒゲコカゲロウ	○	○					○
198					トビイロコカゲロウ	○						○
199					Dコカゲロウ	○						○
200					コバネヒゲトガリコカゲロウ	○						○
201					ウデマカリコカゲロウ	○						○
202					ミジカオフタバコカゲロウ							○
203				ヒメフタオカゲロウ科	ヒメフタオカゲロウ属							○
204					Ameletus属	○	○					○
205					マエグロヒメフタオカゲロウ		○	○	○	○		○
206				ヒラタカゲロウ科	オニヒメタニガワカゲロウ		○				○	○
207					Ecdyonurus属	○		○				○
208					キノネターガワカゲロウ	○						○
209					クロタニガワカゲロウ					○		○
210					シロタニガワカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
211					ナミヒラタカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
212					Epeorus属							○
213					エルモンヒラタカゲロウ	○		○			○	○
214					キハダヒラタカゲロウ		○					○
215					キョウトキハダヒラタカゲロウ			○				○
216					Rhithrogena属	○						○
217					サツキヒメヒラタカゲロウ			○				○
218					フタオカゲロウ属	○				○	○	○
219				チラカゲロウ科	チラカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
220				フタオカゲロウ科	Siphonurus属							○
221				トビイロカゲロウ科	ヒメトビイロカゲロウ	○						○
222					Paraleptophlebia属	○						○
223				モンカゲロウ科	フタスジモンカゲロウ	○						○
224					トウヨウモンカゲロウ	○	○	○	○		○	○
225					モンカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
226				シロイロカゲロウ科	オシロイロカゲロウ	○						○
227				カワカゲロウ科	キイロカワカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
228				マダラカゲロウ科	オオクママダラカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○

表 2.2.13(4) 確認された底生動物 (4 / 7)

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
229					Cincticostella属		○					
230					クロマダラカゲロウ			○	○			
231					オオマダラカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
232					Drunella属	○						
233					シリナガマダラカゲロウ	○	○	○	○	○	○	○
234					ホソバマダラカゲロウ							○
235					Ephemerella属	○						
236					クシゲマダラカゲロウ	○						
237					エラブタマダラカゲロウ	○	○	○	○		○	
238					チノマダラカゲロウ		○					
239					アカマダラカゲロウ	○	○	○	○	○	○	
240					Caenis属	○						
241			トンボ目(蜻蛉目)	カワトンボ科	ハグロトンボ	○			○	○	○	○
242					Calopteryx属		○					○
243					Mnais属							○
244					カワトンボ科							○
245					ニホンカワトンボ		○		○			
246				ヤンマ科	クロスジギンヤンマ							○
247					ギンヤンマ			○	○	○	○	○
248					コシボソヤンマ							○
249				イトトンボ科	アオモンイトトンボ属			○	○		○	
250					クロイトトンボ			○	○	○		
251					Paracercion属	○						
252					イトトンボ科							○
253					Cercion属							○
254				サナエトンボ科	ミヤマサナエ						○	
255					ヤマサナエ			○	○	○	○	○
256					キイロサナエ	○			○		○	
257					ダビドサナエ		○		○	○		
258					Davidius属		○					
259					オナガサナエ				○	○		○
260					アオサナエ	○			○	○		
261					ホソサナエ	○	○	○	○	○		
262					コオニヤンマ	○			○	○		
263					ウチワヤンマ				○	○	○	
264					オシロサナエ				○			○
265					サナエトンボ科							○
266				オニヤンマ科	オニヤンマ					○		○
267				エゾトンボ科	オオヤマトンボ					○		
268					コヤマトンボ	○	○	○	○	○		○
269					キイロヤマトンボ		○					
270				トンボ科	ショウジョウトンボ			○				○
271					コフキトンボ			○	○			
272					シオカラトンボ			○	○	○	○	○
273					コンアキトンボ					○		○
274					トンボ科							○
275			カメムシ目(半翅目)	オナシカワゲラ科	Amphinemura属							○
276					Nemoura属							○
277				カワゲラ科	Neoperla属							○
278				ゲンハイムシ科	Eteone属							○
279				アメンボ科	アメンボ	○						○
280					シマアメンボ							○
281				ミズムシ科	Micronecta属							○
282				コオイムシ科	オオコオイムシ							○
283				タイコウチ科	タイコウチ				○			○
284			ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	ヤマトクロスジヘビトンボ							○
285					ヘビトンボ	○						○
286				センブリ科	Sialis属							○
287				ムネカクトビケラ科	Ecnomus属							○
288			トビケラ目(毛翅目)	シマトビケラ科	Cheumatopsyche属							○
289					ウルマーシマトビケラ	○	○		○		○	○
290				ヒメトビケラ科	Hydroptila属							○
291				ナガレトビケラ科	ムナグロナガレトビケラ	○			○	○		○
292					ヒロアタナナガレトビケラ				○			
293					トランスクイラナガレトビケラ	○						
294					ヤマナカナガレトビケラ	○						
295					コエグリトビケラ属	○	○	○	○	○	○	
296				コエグリトビケラ科	Apatania属							○
297				ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	○					○	○
298					Larcaria属			○				
299					カクツツトビケラ属	○	○	○	○	○	○	
300					タチヒゲナガトビケラ属	○			○	○	○	
301					Leptocerus属	○						
302					アオヒゲナガトビケラ属			○		○	○	
303					クサツミトビケラ属	○				○		
304				カクツツトビケラ科	トウヨウカクツツトビケラ							○

表 2.2.13(5) 確認された底生動物 (5 / 7)

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
305				ヒゲナガトビケラ科	Oecetis属							○
306					ヒゲナガトビケラ科							○
307				エグリトビケラ科	Limnephilus属							○
308					Notopsysche属							○
309					セグロトビケラ				○	○		
310					エグリトビケラ			○	○			
311					ウンモントビケラ属				○			
312				ケトビケラ科	Gumaga属							○
313					Antocha属							○
314					Dicranota属		○			○		○
315					Tipula属							○
316					Gumaga orientalis	○						
317					ウスバガガンボ属	○	○	○	○	○	○	
318					ヒゲナガガガンボ属	○	○	○	○		○	
319					Limnophila属	○						
320					Molophilus属		○					
321				ムネカクトビケラ科	ムネカクトビケラ属				○			
322				シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	○	○	○	○			
323					ナミコガタシマトビケラ	○	○	○				
324					ギフシマトビケラ	○				○		
325					ナカハラシマトビケラ	○						
326					オオシマトビケラ	○			○			
327					エチゴシマトビケラ	○		○	○	○	○	
328					クダトビケラ属	○						○
329				ヒゲナガカワトビケラ科	ヒゲナガカワトビケラ	○		○				
330					チャハネヒゲナガカワトビケラ	○			○			
331					ヤマトビケラ属	○					○	
332					ヒメトビケラ属	○		○				
333				トビケラ科	ムラサキトビケラ		○					
334			カワゲラ目(セキ翅目)	クロカワゲラ科	クロカワゲラ科		○	○				
335					フサオナシカワゲラ属		○	○	○	○		
336				オナシカワゲラ科	クロオナシカワゲラ				○			
337					オナシカワゲラ属		○	○	○	○	○	
338				カワゲラ科	カミムラカワゲラ	○						
339					フタツメカワゲラ属	○	○	○	○	○	○	
340					クサカワゲラ属	○	○	○	○	○	○	
341				アミメカワゲラ科	アミメカワゲラ属	○						
342					アミメカワゲラモドキ属					○	○	
343					ヒメカワゲラ	○	○	○				
344					ヒメカワゲラ属	○						
345					アミメカワゲラ科		○					
346			カメムシ目(半翅目)	アメンボ科	オオアメンボ	○						
347					ヒメアメンボ	○						
348				ミスムシ科	チビミスムシ属	○		○		○		
349					ハイロチビミスムシ	○		○			○	
350					Sigara属			○				
351					コミスムシ	○		○	○	○	○	
352				コオイムシ科	コオイムシ	○						
353				タイコウチ科	ミスカマキリ					○		
354			ハエ目(双翅目)	ガガンボ科	ガガンボ属		○		○	○	○	
355					ガガンボ科							○
356				アミカ科	コクロバアミカ				○			
357					コシボソガガンボ属				○			
358				ヌカカ科	Culicoides属	○					○	
359					Chaoborus属	○						
360					ダンダラヒメユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
361					ヌカカ科	○	○	○	○	○	○	○
362				ユスリカ科	クロユスリカ							○
363					クロユスリカ属				○	○		
364					ケブカエリユスリカ属	○	○				○	
365					ハダカユスリカ属	○			○			
366					トゲアシエリユスリカ属					○		
367					ユスリカ属	○	○	○	○		○	
368					キミドリユスリカ				○	○		
369					ヤマトユスリカ				○	○		
370					ナガコブナシユスリカ属							○
371					エダゲヒゲユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
372					Olimnocyclus属			○				
373					ツヤユスリカ属	○			○	○		
374					カマガタユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
375					Cryptotendipes属	○	○	○				
376					Demicryptochironomus属	○	○	○			○	
377					ホソユスリカ属	○	○	○	○			
378					Einfeldia属				○			○
379					Eukiefferiella属	○	○	○				○
380					Glyptotendipes属							○

表 2.2.13(6) 確認された底生動物 (6 / 7)

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
381					Hydrobaenus属							○
382					Macropelopia属							○
383					Micropsectra属							○
384					Microtendipes属							○
385					Monodamesa属							○
386					Neobrilia属							○
387					Orthocladus属							○
388					Parakiefferiella属							○
389					テンマクエリユスリカ属				○			
390					セボリユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
391					フユユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
392					Limnophyes属			○				○
393					オオミドリユスリカ		○	○	○	○	○	
394					ボカシヌマユスリカ属		○	○	○	○	○	
395					Microchironomus属		○					
396					ナガスネユスリカ属		○	○	○	○	○	
397					ツヤムネユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
398					シブタニオヤマユスリカ		○	○	○	○	○	
399					トゲヤマユスリカ属				○			
400					コガタエリユスリカ属	○			○	○		
401					モンヌマユスリカ属		○	○	○	○	○	
402					Neozavrelia属	○						
403					Nilothauma属						○	
404					エリユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
405					Orthocladus lignicola		○					
406					エリユスリカ亜科		○		○	○	○	
407					オオユキユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
408					Parachironomus属	○	○	○				
409					ケボシエリユスリカ属	○	○	○	○		○	
410					ニセケバネエリユスリカ属	○						○
411					Paraphaenocladus属	○	○					
412					Paratanytarsus属						○	○
413					Paratendipes属							○
414					Polypedium属							○
415					Potthastia属							○
416					Procladius属							○
417					カワリユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
418					クロツヤエリユスリカ属				○	○	○	
419					ハモンユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
420					サウユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
421					Psilometriocnemus属	○		○				
422					カモヤマユスリカ	○	○		○		○	
423					カユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
424					アカムシユスリカ	○		○	○	○	○	○
425					Rheocricotopus属							○
426					Rheopelopia属							○
427					クロハヌマユスリカ属				○			
428					Pseudorthocladus属	○						
429					ウスギヌメユスリカ属			○			○	
430					Rheotanytarsus属	○	○	○				○
431					シリプトユスリカ属						○	
432					Robackia属	○	○	○	○	○	○	
433					キザキユスリカ				○	○	○	
434					キザキユスリカ属				○			
435					アシマダラユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
436					アキツキユスリカ	○	○	○	○	○	○	
437					Sympotthastia属	○	○				○	
438					ムナクボエリユスリカ属	○						
439					Tanytus属	○					○	
440					ヒゲユスリカ属	○	○	○	○	○	○	
441					ヌカユスリカ属						○	
442					ニセテンマクエリユスリカ属	○			○	○	○	
443					Prosimulium属	○						
444					Stenochironomus属							○
445					Stictochironomus属							○
446					Tanytarsus属							○
447					ユスリカ亜科		○					
448					モンユスリカ亜科					○		
449					ヒメユスリカ属				○		○	
450					ムナトゲユスリカ属					○	○	
451					トゲナシコガタユスリカ属						○	
452					ユスリカ科							○
453				ブユ科	Simulium属	○	○		○			○
454					オオブユ属							○
455				ナガレアブ科	コモンナガレアブ							○
456					Atrichops属							○

表 2.2.13(7) 確認された底生動物（7/7）

No	門名	綱名	目名	科名	種名	資料5	資料8	資料9	資料10	資料11	資料12	資料13
457					ハマダラナガレアブ				○			
458					Tabanus属	○						
459				ミスアブ科	ミスアブ科							○
460				アブ科	アブ属				○	○	○	
461					アブ科		○					○
462				アシナガハエ科	アシナガハエ科		○				○	
463					ハエ目(双翅目)	○					○	○
464					Brillia属							○
465					Chironomus属							○
466					Clunio属							○
467				ユスリカ科	Conchapelopia属	○	○	○			○	○
468					Dicrotendipes属							○
469					Diplocladius属							○
470			コウチュウ目(鞘翅目)	ゲンゴロウ科	マメゲンゴロウ						○	
471					クロゲンゴロウ					○		
472					ヒメゲンゴロウ	○					○	○
473					ヒメガムシ							○
474					ガムシ科							○
475					ゲンゴロウ科				○			
476				ガムシ科	スジヒラタガムシ	○						
477					Laccobius属	○						
478					Grouvellinus属	○					○	
479				ダルマガムシ科	ダルマガムシ科				○			
480				ヒメドロムシ科	アシナガミソドロムシ	○						
481					Zaitzevia属	○						
482					アワツヤドロムシ	○						○
483					ツヤドロムシ	○						
484					Zaitzeviana属	○						
485					ヒメドロムシ科	○	○	○		○		○
486				ヒラタドロムシ科	Ectopria属							○
487					Eubrianax属							○
488					Macroebria属							○
489					クシヒゲマルヒラタドロムシ	○			○		○	
490					マルヒラタドロムシ				○	○		
491					ヒラタドロムシ	○	○		○	○	○	
492				ホタル科	ゲンジボタル					○		○
493					ヘイケボタル							○
	5門	9綱	26目	155科	493種	181種	111種	117種	134種	113種	127種	258種

g. 陸上昆虫類

既存資料を収集整理した結果、生息が確認された陸上昆虫類は、表 2.2.14 に示すとおり 18 目 199 科 1,207 種であった。

表 2. 2. 14(1) 確認された陸上昆虫類 (1 / 2 3)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
1	クモ綱(蛛形綱)	クモ目	ユウレイグモ科	ユウレイグモ	○	
2			ウズグモ科	マネキグモ	○	
3			ヒメグモ科	オナガグモ	○	
4				Parasteatoda属	○	
5				サラグモ科	○	
6			サラグモ科	クロナンキングモ	○	
7				セスジアカムネグモ	○	
8			アシナガグモ科	Leucauge属	○	
9				オオシロカネグモ	○	
10				キラシロカネグモ	○	
11				ジョロウグモ	○	
12				ヨツボシヒメアシナガグモ		○
13				Tetragnatha属	○	
14				トガリアシナガグモ	○	○
15				ヤサガタアシナガグモ	○	○
16				アシナガグモ	○	○
17				ウロコアシナガグモ	○	○
18				シコクアシナガグモ		○
19			コガネグモ科	ヌサオニグモ	○	
20				ビジョオニグモ	○	
21				オニグモ	○	○
22				Araniella属	○	
23				Argiope属	○	
24				コガネグモ	○	
25				ナガコガネグモ	○	○
26				コガタコガネグモ	○	
27				Cyclosa属	○	
28				ギンメッキゴミグモ	○	
29				ゴミグモ	○	
30				シロスジショウジョウグモ	○	○
31				Larinia属	○	
32				コガネグモダマシ	○	○
33				ドヨウオニグモ	○	○
34				ワキグロサツマノミダマシ	○	
35				コゲチャオニグモ	○	
36				ヤマシロオニグモ	○	
37				サツマノミダマシ	○	○
38				ズグロオニグモ	○	○
39			コモリグモ科	コモリグモ科	○	
40				エビチャコモリグモ	○	
41				シッチコモリグモ	○	
42				Pardosa属	○	
43				イナダハリゲコモリグモ	○	○
44				ウツキコモリグモ	○	○
45				カコウコモリグモ		○
46				キクツキコモリグモ		○
47				Pirata属	○	
48				ナミコモリグモ	○	
49				ヒノマルコモリグモ	○	
50				アライトコモリグモ	○	
51				Dolomedes属	○	
52			キシダグモ科	スジフトハシリグモ	○	
53				イオウイロハシリグモ	○	
54				アズマキシダグモ	○	

表 2. 2. 14(2) 確認された陸上昆虫類 (2 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
55			タナグモ科	タナグモ科	○	
56				クサグモ	○	
57				コクサグモ	○	
58			ハグモ科	アシハグモ	○	
59			ガケジグモ科	Tegecoelotes属	○	
60				Chiracanthium属	○	
61			フクログモ科	ヤマトコマチグモ	○	
62				Clubiona属	○	
63				コフクログモ	○	
64				ハマキフクログモ		○
65				ヒメフクログモ	○	
66				トビイロフクログモ		○
67				ワシグモ科	○	
68				ヨツボシワシグモ		○
69			ワシグモ科	クロケムリグモ	○	
70				Philodromus属	○	
71			エビグモ科	キンイロエビグモ	○	
72				キエビグモ	○	
73			カニグモ科	キハダカニグモ	○	
74				コハナグモ	○	○
75				ハナグモ	○	○
76				ワカバグモ	○	
77				アズチグモ	○	
78				Xysticus属	○	
79				ヤミイロカニグモ	○	
80				ヨロフカニグモ	○	
81				ハエトリグモ科	○	
82			ハエトリグモ科	ヤマジハエトリ	○	
83				ネコハエトリ	○	○
84				Evarcha属	○	
85				マミジロハエトリ	○	○
86				マミクロハエトリ	○	
87				チクニハエトリ	○	○
88				ジャバラハエトリ	○	
89				Mendoza属	○	
90				オスクロハエトリ	○	○
91				ヤハズハエトリ	○	○
92				Myrmarachne属	○	
93				アリグモ	○	○
94				Phintella属	○	
95				マガネアサヒハエトリ	○	
96				メガネアサヒハエトリ	○	
97				メスジロハエトリ	○	
98				デーニツハエトリ	○	○
99				イナヅマハエトリ	○	
100				Rhene属	○	
101				カラスハエトリ	○	
102				アオオビハエトリ	○	
103				シラホシコゲチャハエトリ	○	
104	昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	コカゲロウ科	Baetis属	○	
105				Ecdyonurus属	○	
106			ヒラタカゲロウ科	アシグロタニガワカゲロウ	○	
107				シロタニガワカゲロウ	○	
108			トビイロカゲロウ科	ヒメトビイロカゲロウ	○	

表 2. 2. 14(3) 確認された陸上昆虫類 (3 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
109			モンカゲロウ科	トウヨウモンカゲロウ	○	
110			カワカゲロウ科	キイロカワカゲロウ	○	
111			マルトビムシ科	マルトビムシ科		○
112		トンボ目(蜻蛉目)	イトトンボ科	ホソミイトンボ		○
113				アジアイトンボ	○	○
114				アオモンイトンボ		○
115				クロイトンボ	○	○
116				セスジイトンボ	○	○
117			カワトンボ科	ハグロトンボ	○	○
118				アオハダトンボ	○	
119				ニホンカワトンボ	○	
120			ヤンマ科	ギンヤンマ	○	○
121				カトリヤンマ	○	
122				サラサヤンマ		○
123			サナエトンボ科	ヤマサナエ	○	
124				アオサナエ	○	
125				ホンサナエ	○	
126				ウチワヤンマ		○
127			オニヤンマ科	オニヤンマ	○	
128				ショウジョウトンボ		○
129				コフキトンボ		○
130			トンボ科	ハラビロトンボ	○	○
131				シオカラトンボ	○	○
132				シオヤトンボ	○	
133				オオシオカラトンボ		○
134				ウスバキトンボ	○	○
135				コシアキトンボ	○	○
136				コノシメトンボ		○
137				ナツアカネ	○	○
138				アキアカネ	○	○
139				ノシメトンボ	○	○
140				リスアカネ		○
141		ゴキブリ目(網翅目)	ゴキブリ科	ヤマトゴキブリ	○	
142		カマキリ目(蠍螂目)	カマキリ科	ハラビロカマキリ		○
143				コカマキリ	○	○
144				チョウセンカマキリ		○
145				オオカマキリ		○
146		ハサミムシ目(革翅目)	マルムネハサミムシ科	ヒゲジロハサミムシ	○	
147			オオハサミムシ科	オオハサミムシ	○	○
148		カワゲラ目(セキ翅目)	カワゲラ科	Neoperla属	○	
149		バッタ目(直翅目)	ツユムシ科	セスジツユムシ	○	
150				サトクダマキモドキ		○
151				エゾツユムシ	○	○
152				ツユムシ	○	○
153			キリギリス科	ウスイロササキリ	○	○
154				オナガササキリ	○	○
155				コバネササキリ	○	
156				ホシササキリ	○	○
157				ササキリ	○	
158				ササキリ属		○
159				ヒメギス	○	○
160				クビキリギス	○	○
161				ヒガシキリギリス	○	○
162				Hexacentrus属	○	

表 2. 2. 14(4) 確認された陸上昆虫類 (4 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
163				ササキリモドキ		○
164				クサキリ	○	○
165			ケラ科	ケラ		○
166			マツムシ科	スズムシ	○	
167				カンタン		○
168				アオマツムシ	○	○
169				マツムシ	○	○
170			コオロギ科	ハラオカメコオロギ	○	○
171				ミツカドコオロギ		○
172				モリオカメコオロギ	○	
173				クマコオロギ	○	○
174				クマスズムシ	○	
175				エンマコオロギ	○	○
176				ツツレサセコオロギ	○	○
177				ツツレサセコオロギ属		○
178			カネタタキ科	カネタタキ	○	○
179			ヒバリモドキ科	マダラスズ	○	○
180				シバズ		○
181				ヤチズ	○	○
182				クサヒバリ	○	○
183			バッタ科	ショウリヨウバッタ	○	○
184				ヒナバッタ	○	
185				トノサマバッタ		○
186				クルマバッタモドキ	○	○
187			イナゴ科	コバネイナゴ	○	○
188				ヒヨウノセンフキバッタ	○	
189				オンブバッタ		○
190			ヒシバッタ科	トゲヒシバッタ	○	○
191				ハネナガヒシバッタ	○	○
192				コバネヒシバッタ	○	
193				ハラヒシバッタ	○	○
194				ヤセヒシバッタ	○	
195				ヒメヒシバッタ		○
196			ノミバッタ科	ノミバッタ	○	
197		ナナフシ目(竹節虫目)	ナナフシ科	トゲナナフシ		○
198		カメムシ目(半翅目)	ヒシウンカ科	Kuvera属		○
199				ヒシウンカ	○	○
200				ヨスジヒシウンカ		○
201			ウンカ科	ウンカ科	○	
202				シロオビウンカ	○	
203				シロカタウンカ	○	
204				ヒメビウンカ	○	
205				セジロウンカモドキ	○	
206				Stenocranus属		○
207				テラウチウンカ	○	
208			ハネナガウンカ科	アカハネナガウンカ	○	○
209				Zorida属	○	
210				マエグロハネナガウンカ	○	
211			テングスケバ科	ツマグロスケバ		○
212			アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	○	○
213				トビイロハゴロモ	○	○
214			シマウンカ科	シマウンカ	○	
215			ハゴロモ科	スケバハゴロモ	○	○
216				ベッコウハゴロモ	○	○

表 2. 2. 14(5) 確認された陸上昆虫類 (5 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
217				ヒメベッコウハゴロモ	○	○
218			グンバイウンカ科	ミドリグンバイウンカ	○	○
219				ヒラタグンバイウンカ		○
220			セミ科	アブラゼミ	○	○
221				ミンミンゼミ	○	○
222				ツクツクボウシ		○
223				ニイニゼミ	○	○
224			アワフキムシ科	モンキアワフキ	○	○
225				ハマベアワフキ	○	○
226				マエキアワフキ		○
227				ヒメモンキアワフキ		○
228				ホシアワフキ	○	
229			コガシラアワフキムシ科	コガシラアワフキ	○	○
230				ヨコバイ科	○	
231			ヨコバイ科	トバヨコバイ	○	
232				クサビヨコバイ	○	
233				キスジミドリヒメヨコバイ	○	
234				ミドリカスリヨコバイ	○	
235				Batracomorphus属	○	
236				アオズキンヨコバイ		○
237				ツマグロオオヨコバイ	○	○
238				オオヨコバイ		○
239				ヨツモンヒメヨコバイ	○	
240				ヨモギヒメヨコバイ	○	
241				サジヨコバイ	○	
242				Hishimonus属		○
243				ヒシモンヨコバイ	○	
244				マエジロオオヨコバイ		○
245				コハトムネヨコバイ	○	
246				ムツテンヨコバイ	○	
247				ヒメフタテンヨコバイ	○	
248				コチャイロヨコバイ	○	
249				ツマグロヨコバイ	○	○
250				Pagaronia属	○	○
251				ヒトツメヨコバイ	○	
252				ズキンヨコバイ	○	○
253				マダラヨコバイ	○	
254				Scaphoideus属	○	
255				ヒメシロセスジヨコバイ	○	
256				チマダラヒメヨコバイ	○	
257				ホシヨコバイ	○	
258				ヤマトヨコバイ	○	
259				Ziczacella属	○	
260			サンガメ科	ヨコヅナサンガメ	○	
261				ビロウドサンガメ	○	
262				トゲマダラカモドキサンガメ	○	
263				アカシマサンガメ	○	
264				トビイロサンガメ		○
265				クロサンガメ		○
266				クロモンサンガメ	○	
267				トゲサンガメ	○	
268				ヤニサンガメ	○	
269				グンバイムシ科		○
270			グンバイムシ科	アワダチソウグンバイ	○	

表 2. 2. 14(6) 確認された陸上昆虫類 (6 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
271				ヤブガラシグンバイ	○	
272				ヤナギグンバイ	○	
273				ハナカメムシ科	○	
274			ハナカメムシ科	ヤサハナカメムシ	○	
275				Orius属	○	
276				カスミカメムシ科	○	
277			カスミカメムシ科	ナカグロカスミカメ	○	○
278				ブチヒゲクロカスミカメ		○
279				ツマグロアオカスミカメ	○	
280				ツマグロハギカスミカメ	○	
281				ツヤコアオカスミカメ	○	
282				ヒメセダカカスミカメ	○	
283				マダラカスミカメ	○	
284				Deraeocoris属	○	
285				オオクロトビカスミカメ	○	
286				メンガタカスミカメ		○
287				Pilophorus属		○
288				ヒョウタンカスミカメ	○	
289				ニセクロツヤチビカスミカメ	○	
290				アカスジカスミカメ	○	○
291				ウスモンミドリカスミカメ	○	
292			マキバサシガメ科	ベニモンマキバサシガメ		○
293			ホシカメムシ科	ハネナガマキバサシガメ		○
294				オオホシカメムシ		○
295				ヒメホシカメムシ		○
296				フタモンホシカメムシ	○	○
297			ホソヘリカメムシ科	クモヘリカメムシ	○	○
298				ホソヘリカメムシ	○	○
299			ヘリカメムシ科	ホオズキカメムシ	○	
300				ホソハリカメムシ	○	○
301				ハリカメムシ	○	○
302				アズキヘリカメムシ	○	
303				ホシハラビロヘリカメムシ	○	○
304				ツマキヘリカメムシ	○	
305				コハラビロヘリカメムシ	○	
306				スカシヒメヘリカメムシ		○
307			ヒメヘリカメムシ科	アカヒメヘリカメムシ	○	○
308				ブチヒゲヒメヘリカメムシ		○
309				ケブカヒメヘリカメムシ	○	
310				コブチヒメヘリカメムシ	○	
311				Dimorphopterus属		○
312			ナガカメムシ科	ニッポンコバネナガカメムシ	○	
313				コバネナガカメムシ	○	
314				ヒメオオメナガカメムシ		○
315				オオメナガカメムシ	○	○
316				サビヒョウタンナガカメムシ		○
317				キベリヒョウタンナガカメムシ		○
318				オオモンシロナガカメムシ	○	
319				Nysius属	○	○
320				ヒメナガカメムシ	○	
321				ヒゲナガカメムシ	○	○
322				クロスジヒゲナガカメムシ	○	
323				アムールシロヘリナガカメムシ	○	○
324				クロアシホソナガカメムシ		○

表 2. 2. 14(7) 確認された陸上昆虫類 (7 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
325				ムラサキナガカメムシ	○	
326				イチゴチビナガカメムシ	○	
327				チビナガカメムシ	○	
328				コバネヒョウタンナガカメムシ	○	○
329				ヒメジュウジナガカメムシ	○	
330			メダカナガカメムシ科	メダカナガカメムシ	○	○
331			ツノカメムシ科	アオモンツノカメムシ		○
332				ヒメツノカメムシ		○
333			ツチカメムシ科	ミツボシツチカメムシ	○	
334				ヒメツチカメムシ	○	
335				ツチカメムシ	○	
336				マルツチカメムシ	○	
337			カメムシ科	ウズラカメムシ	○	○
338				ブチヒゲカメムシ	○	○
339				ハナダカカメムシ	○	
340				ナガメ	○	○
341				トゲシラホシカメムシ	○	○
342				マルシラホシカメムシ		○
343				シラホシカメムシ	○	
344				アカスジカメムシ	○	
345				クサギカメムシ	○	○
346				アオクサカメムシ		○
347				イチモンジカメムシ	○	○
348				チャバネアオカメムシ	○	○
349				オオクロカメムシ	○	
350				イネクロカメムシ		○
351			マルカメムシ科	マルカメムシ	○	○
352			キンカメムシ科	チャイロカメムシ	○	
353			アメンボ科	アメンボ	○	○
354				ヒメアメンボ	○	○
355			ミズギワカメムシ科	ウスイロミズギワカメムシ	○	
356				Sigara属		○
357			ミズムシ科	エサキコミズムシ	○	
358				コミズムシ	○	
359			マツモムシ科	コマツモムシ	○	○
360				マツモムシ	○	
361		ヘビトンボ目	ヘビトンボ科	ヘビトンボ		○
362		アミメカゲロウ目(脈翅目)	ミズカゲロウ科	ミズカゲロウ	○	
363			ツノトンボ科	オオツノトンボ		○
364		シリアゲムシ目(長翅目)	ガガンボモドキ科	Bittacus属	○	
365			シリアゲムシ科	ヤマトシリアゲ	○	○
366		トビケラ目(毛翅目)	シマトビケラ科	コガタシマトビケラ	○	○
367				ナミコガタシマトビケラ	○	
368				ギフシマトビケラ	○	
369				ウルマーシマトビケラ	○	
370				ナカハラシマトビケラ	○	
371				オオシマトビケラ	○	
372				エチゴシマトビケラ	○	
373			イフトビケラ科	ホウキミヤマイフトビケラ	○	
374			クダトビケラ科	ヒメクダトビケラ	○	
375				ウルマークダトビケラ	○	
376			ヒゲナガカワトビケラ科	ヒゲナガカワトビケラ	○	
377				チャバネヒゲナガカワトビケラ	○	
378			ヤマトビケラ科	ヤマトコヤマトビケラ	○	

表 2. 2. 14(8) 確認された陸上昆虫類 (8 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
379			ヒメトビケラ科	Hydroptila属	○	
380			ナガレトビケラ科	ムナグロナガレトビケラ	○	○
381				ヤマナカナガレトビケラ	○	
382			ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	○	○
383				カワモトニンギョウトビケラ	○	
384			ヒゲナガトビケラ科	ナガツノヒゲナガトビケラ	○	
385				カモヒゲナガトビケラ	○	
386				アオヒゲナガトビケラ	○	
387				ゴマダラヒゲナガトビケラ	○	
388				ヒメセトビケラ	○	
389			エグリトビケラ科	エグリトビケラ科		○
390				クロハネシロヒゲナガ		○
391				Limnephilus属	○	
392			ホソバトビケラ科	ホソバトビケラ	○	
393				オオミノガ		○
394		チョウ目(鱗翅目)	ハマキガ科	チャノコカクモンハマキ	○	○
395				ヒノキカワモグリガ		○
396				アシトヒメハマキ		○
397				トビモンコハマキ		○
398				ヨモギネムシガ	○	○
399				コナガ		○
400				ツマキホソハマキモドキ		○
401			イラガ科	テングイラガ	○	
402				イラガ		○
403				タイワンイラガ	○	
404			セセリチョウ科	イチモンジセセリ	○	○
405				チャバネセセリ	○	○
406			シジミチョウ科	ウラギンシジミ		○
407				ツバメシジミ	○	○
408				ウラナミシジミ	○	○
409				ベニシジミ	○	○
410				ヤマトシジミ		○
411				ヤマトシジミ本土亜種	○	
412			テングチョウ科	テングチョウ	○	
413			タテハチョウ科	コムラサキ	○	○
414				ツマグロヒョウモン		○
415				ゴマダラチョウ		○
416				ヒメジャノメ	○	○
417				コムスジ	○	
418				キタテハ	○	○
419				ヒメアカタテハ	○	○
420				アカタテハ	○	
421				ヒメウラナミジャノメ	○	○
422			アゲハチョウ科	アオスジアゲハ		○
423				カラスアゲハ本土亜種	○	
424				モンキアゲハ	○	○
425				キアゲハ	○	○
426				ナガサキアゲハ	○	○
427				クロアゲハ本土亜種		○
428				ナミアゲハ		○
429				アゲハ	○	
430			シロチョウ科	ツマキチョウ本土亜種	○	
431				モンキチョウ	○	○
432				キチョウ		○

表 2. 2. 14(9) 確認された陸上昆虫類 (9 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
433				ツマグロキチョウ	○	
434				キタキチョウ	○	
435				スジグロシロチョウ	○	
436				モンシロチョウ	○	○
437				コホソスジハマキ	○	
438				アカビハマキ	○	
439				クローバヒメハマキ	○	
440				オオヤナギサザナミヒメハマキ	○	
441				スジビハマキ	○	
442				ウスムラサキノメイガ		○
443				シロヒトモンノメイガ		○
444				シロモンノメイガ		○
445				シロツツガ		○
446			ツツガ科	ヨシツツガ	○	
447				ニカメイガモドキ	○	
448				ニカメイガ		○
449				クロマダラツツガ		○
450				ナカモンツツガ	○	
451			メイガ科	コブノメイガ		○
452				ハネナガコブノメイガ		○
453				スカシトガリノメイガ		○
454				シロスジツツガ		○
455				キアヤヒメノメイガ		○
456				ヒメマダラミズメイガ		○
457				アヤナミノメイガ	○	○
458				チビスカシノメイガ		○
459				モンキクロノメイガ	○	○
460				マエキノメイガ	○	○
461				マメノメイガ	○	○
462				シロテンキノメイガ		○
463				ヒメクロミスジノメイガ	○	
464				キバラノメイガ		○
465				クロミスジノメイガ		○
466				Ostrinia属		○
467				ヘリジロキンノメイガ		○
468				マエウスモンキノメイガ		○
469				マエアカスカシノメイガ		○
470				シバツツガ	○	
471				ウスオビキノメイガ	○	
472				クビシロノメイガ	○	○
473				コガタシロモンノメイガ		○
474				オオキバラノメイガ	○	
475				ウコンノメイガ	○	
476				キオビミスメイガ	○	
477				ホソスジツツガ		○
478				ヒトスジオオメイガ	○	
479				シロオビノメイガ	○	○
480				モンシロルリノメイガ		○
481				ウスアカムラサキマダラメイガ	○	○
482				ツマグロシマメイガ	○	○
483				オオウスベントガリメイガ		○
484				キベリトガリメイガ		○
485				フタスジツツリガ	○	
486				アカシマメイガ		○

表 2.2.14(10) 確認された陸上昆虫類 (10/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
487				トビイロシマメイガ		○
488				トサカフトメイガ	○	
489				アカマダラメイガ	○	○
490				クロモンフトメイガ		○
491				フタスジシマメイガ		○
492				ツマキンマメイガ		○
493				ギンモンシマメイガ	○	
494				ヒメマダラマドガ		○
495			カギバガ科	ヤマトカギバ		○
496				ウコンカギバ	○	
497			シャクガ科	ヒメマダラエダシャク		○
498				ゴマダラシロエダシャク		○
499				クロクモエダシャク		○
500				フタテンオエダシャク		○
501				ウスオエダシャク		○
502				ウスハラアカアオシャク		○
503				ギンスジアオシャク		○
504				ヨツモンマエジロアオシャク		○
505				コヨツメアオシャク	○	
506				マツオオエダシャク	○	
507				オオハガタナミシャク	○	
508				オオトビスジエダシャク		○
509				アトスジクロナミシャク		○
510				ハコベナミシャク		○
511				ハガタナミシャク		○
512				オオナミシャク		○
513				フトオビエダシャク	○	
514				ウスバミスジエダシャク	○	○
515				ウスキヒメシャク	○	
516				オオウスモンキヒメシャク	○	
517				バラシロエダシャク		○
518				エグリゾマエダシャク		○
519				ツマキリウスキエダシャク		○
520				クワエダシャク	○	
521				ナカキエダシャク		○
522				マエキオエダシャク		○
523				クロフオオシロエダシャク		○
524				モントビヒメシャク		○
525				マエキヒメシャク	○	
526				ハグルマエダシャク		○
527				Timandra属		○
528				ベニスジヒメシャク	○	
529				フタトビスジナミシャク	○	
530				オビガ		○
531				オナガミスアオ		○
532				フトオビホソバスズメ		○
533				アジアホソバスズメ		○
534				オオスカンバ		○
535				クロホウジャク		○
536				クチバスズメ		○
537				シモフリスズメ	○	○
538				ミスジピロードスズメ		○
539				ウチスズメ		○
540				コスズメ		○

表 2.2.14(11) 確認された陸上昆虫類 (11 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
541				セスジスズメ		○
542			シャチホコガ科	ツマアカシャチホコ	○	○
543				セグロシャチホコ	○	○
544				ホソバシャチホコ		○
545				クワゴモドキシャチホコ	○	
546				タカオシャチホコ	○	
547				ブライヤエグリシャチホコ	○	
548				ヒナシャチホコ	○	
549				オオエグリシャチホコ	○	○
550				ヤネホソバ		○
551				ツマキホソバ		○
552			ヒトリガ科	キシタホソバ	○	○
553				クロテンハイロコケガ		○
554				ヒメクロスジホソバ	○	
555				アカハラゴマダラヒトリ		○
556			ドクガ科	リンゴドクガ	○	
557				キアジドクガ		○
558				モンシロドクガ	○	○
559			ヤガ科	フタテンヒメヨトウ	○	○
560				ナシケンモン	○	○
561				ナカジロシタバ		○
562				タマナヤガ	○	○
563				オオウスツマカラスヨトウ		○
564				クロテンカバアツバ	○	
565				ウリキンウワバ	○	
566				カドモンヨトウ	○	
567				シロテンウスグロヨトウ		○
568				シロモンオビヨトウ		○
569				ヒメサビスジヨトウ	○	○
570				モクメヨトウ		○
571				シロスジアツバ	○	
572				ヒメツマキリヨトウ		○
573				イチジクキンウワバ		○
574				キンスジアツバ	○	
575				シマキリガ	○	
576				ニレキリガ	○	○
577				キノコヨトウ	○	
578				エゾギクキンウワバ		○
579				オオバコヤガ	○	○
580				アカフヤガ	○	
581				ウスイロアカフヤガ		○
582				オオシラホシアツバ	○	○
583				ナカグロクチバ		○
584				ウスキミスジアツバ	○	○
585				トビスジアツバ	○	
586				オオシラナミアツバ	○	○
587				ソトウスグロアツバ	○	○
588				タイワンキシタアツバ		○
589				ウラジロアツバ		○
590				アミケンモン		○
591				チビアツバ	○	
592				ヒメネジロコヤガ	○	○
593				フタホシコヤガ		○
594				オオウンモンクチバ		○

表 2.2.14(12) 確認された陸上昆虫類 (12/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
595				ナカスジキョトウ		○
596				マダラキョトウ	○	
597				クサシロキョトウ		○
598				アカスジキョトウ		○
599				アワョトウ		○
600				スジシロキョトウ		○
601				フタオビコヤガ	○	○
602				チャオビョトウ	○	
603				ベニモンョトウ	○	
604				ムラサキツマキリアツバ		○
605				リンゴツマキリアツバ		○
606				チャバネキボシアツバ	○	
607				ヨモギコヤガ	○	
608				シロマダラコヤガ		○
609				シロフコヤガ		○
610				フタスジョトウ		○
611				テングロアツバ		○
612				トビイロトラガ		○
613				クロスジヒメアツバ	○	
614				イネョトウ		○
615				オオアカマエアツバ	○	○
616				ニセアカマエアツバ		○
617				ネグロアツバ	○	
618				ウスイロカバズジャガ		○
619				ウスベニコヤガ		○
620				スジキリョトウ		○
621				ハスモンョトウ		○
622				ウスシロフコヤガ		○
623				ヒメツマオビアツバ	○	
624				クロオビリング		○
625				カマフリング		○
626		ハエ目(双翅目)	ガガンボ科	セダカガガンボ		○
627				Limonia属		○
628				オオマキバガガンボ	○	
629				キイロホソガガンボ	○	○
630				Nephrotoma属	○	
631				Tipula属	○	
632			ユスリカ科	Chironomus属	○	
633				Cricotopus属	○	
634				キリウジガガンボ		○
635				マドガガンボ		○
636			チョウバエ科	チョウバエ科		○
637			ヌカカ科	ヌカカ科		○
638			ユスリカ科	ユスリカ科		○
639			ケバエ科	ケバエ科		○
640			クロバネキノコバエ科	クロバネキノコバエ科		○
641			ケバエ科	ハグロケバエ	○	
642			ミズアブ科	キアンホソルリミズアブ	○	
643				ネグロミズアブ	○	
644				アメリカミズアブ	○	
645				ハラキンミズアブ	○	
646				コガタミズアブ		○
647				コウカアブ	○	○
648				ルリミズアブ	○	

表 2.2.14(13) 確認された陸上昆虫類 (13/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
649			アブ科	ウシアブ	○	
650			ムシヒキアブ科	イッシキイシアブ	○	
651				アオメアブ	○	○
652				Leptogaster属	○	
653				ナガトミヒメムシヒキ	○	
654				シオヤアブ	○	○
655				クロバネツリアブ		○
656				Dolichopus属		○
657			アシナガバエ科	アシナガバエ科		○
658			オドリバエ科	オドリバエ科		○
659			ツリアブ科	スキバツリアブ	○	
660				オオヒメヒラタアブ		○
661			ハナアブ科	クロヒラタアブ	○	
662				Cheilisia属	○	
663				ホソヒラタアブ	○	○
664				キゴシハナアブ		○
665				ナミハナアブ	○	○
666				Melanostoma属	○	
667				フタホシヒラタアブ		○
668				タカサゴモモフトハナアブ		○
669				ホソツヤヒラタアブ		○
670				ツヤヒラタアブ		○
671				シマアシトハナアブ		○
672				ヤマトツヤタマヒラタアブ	○	
673				キアシマヒラタアブ	○	○
674				ノヒラマヒラタアブ	○	
675				オオハナアブ		○
676				ハナナガモモフトハナアブ		○
677				ミナミヒメヒラタアブ	○	
678				ホソヒメヒラタアブ	○	○
679				キタヒメヒラタアブ		○
680				Drosophila属		○
681				モモフトチビハナアブ	○	
682				マガイヒラタアブ	○	
683				ナミルリイロハラナガハナアブ	○	
684			ショウジョウバエ科	ショウジョウバエ科		○
685			ミギワバエ科	ミナミカマバエ	○	○
686				Setacera breviventris	○	
687				Dryxo nudicorpus	○	
688				ダイズコンリュウバエ		○
689			ヤチバエ科	ヒゲナガヤチバエ	○	○
690				ヒトデンツヤホソバエ		○
691				ヒメフンバエ		○
692			ハナバエ科	ハナバエ科		○
693			ヒメイエバエ科	ヒメイエバエ科		○
694			ミバエ科	ミスジミバエ	○	
695				ヒラヤマアミメケブカミバエ	○	
696				ヨモギマルフシミバエ	○	
697			クロバエ科	ホホグロオビキンバエ	○	
698				ニセミヤマキンバエ	○	
699				ミドリキンバエ	○	○
700				ミヤマキンバエ	○	
701				ツマグロキンバエ	○	○
702			イエバエ科	シナホソカトリバエ	○	

表 2.2.14(14) 確認された陸上昆虫類 (14 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
703				トーヨーカトリバエ	○	
704				ミドリイエバエ	○	
705				ヘリグロハナレメイエバエ	○	
706				Phaonia属	○	
707			ニクバエ科	ニクバエ科		○
708			ヤドリバエ科	ヤドリバエ科		○
709			ニクバエ科	センチニクバエ	○	
710				ベキンニクバエ	○	
711				ナミニクバエ	○	○
712				ツシマニクバエ	○	
713				コニクバエ	○	
714		コウチュウ目(鞘翅目)	ホソクビゴミムシ科	ミイデラゴミムシ	○	○
715			オサムシ科	キイロチビゴモクムシ	○	○
716				アオグロヒラタゴミムシ		○
717				セスジヒラタゴミムシ		○
718				タンゴヒラタゴミムシ	○	○
719				マルガタゴミムシ	○	○
720				ニセマルガタゴミムシ	○	
721				オオマルガタゴミムシ	○	○
722				コマルガタゴミムシ	○	
723				Amara属	○	
724				ホシボンゴミムシ	○	
725				オオホシボンゴミムシ	○	
726				ゴミムシ		○
727				キベリゴモクムシ	○	○
728				フタモンクビナガゴミムシ	○	○
729				キアシヌレチゴミムシ	○	
730				メダカチビカワゴミムシ	○	
731				ヨツモンカタキバゴミムシ		○
732				オオフタモンミズギワゴミムシ	○	
733				アオミズギワゴミムシ	○	
734				ウスモンミズギワゴミムシ	○	
735				ヒョウゴミズギワゴミムシ	○	
736				ヨツボシミズギワゴミムシ	○	
737				アトモンミズギワゴミムシ	○	○
738				クロミズギワゴミムシ	○	
739				ヒメスジミズギワゴミムシ	○	
740				ヒラタアオミズギワゴミムシ		○
741				フタモンミズギワゴミムシ	○	
742				キアシルリミズギワゴミムシ	○	
743				フタボンチビゴミムシ	○	
744				アカクビヒメゴモクムシ	○	
745				エソカタビロオサムシ		○
746				マイマイカブリ	○	
747				セアカオサムシ	○	
748				ヤコンオサムシ	○	
749				ヒメケベリアオゴミムシ		○
750				ニセコガシラアオゴミムシ	○	
751				オオアトボシアオゴミムシ		○
752				アトボシアオゴミムシ	○	
753				アオゴミムシ	○	○
754				キボシアオゴミムシ		○
755				ムナビロアトボシアオゴミムシ		○
756				コガシラアオゴミムシ	○	○

表 2.2.14(15) 確認された陸上昆虫類 (15 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
757				クロモリヒラタゴミムシ		○
758				オオアオモリヒラタゴミムシ		○
759				ハラアカモリヒラタゴミムシ		○
760				コハラアカモリヒラタゴミムシ	○	
761				ミズギワアトキリゴミムシ	○	○
762				キベリチビゴモクムシ	○	
763				オオスナハラゴミムシ	○	
764				セアカヒラタゴミムシ	○	○
765				イクビホソアトキリゴミムシ	○	
766				アオヘリホソゴミムシ	○	○
767				オオキベリアオゴミムシ	○	
768				オオゴモクムシ	○	
769				オオズケゴモクムシ	○	
770				ケウスゴモクムシ		○
771				ヒメケゴモクムシ	○	
772				ウスアカクロゴモクムシ	○	
773				アカアシマルガタゴモクムシ	○	
774				ケゴモクムシ	○	
775				トックリゴミムシ		○
776				ノグチアオゴミムシ	○	
777				マルクビゴミムシ	○	
778				カワチマルクビゴミムシ	○	
779				チャバネクビナガゴミムシ		○
780				クロオビコムズギワゴミムシ	○	
781				ウスイロコムズギワゴミムシ	○	
782				ウスオビコムズギワゴミムシ	○	
783				アオヘリアトキリゴミムシ	○	
784				ホソチビゴミムシ	○	
785				クロケブカゴミムシ		○
786				オオヒラタゴミムシ	○	○
787				オオクロナガゴミムシ	○	○
788				コガシラナガゴミムシ	○	
789				ノグチナガゴミムシ	○	
790				キンナガゴミムシ	○	○
791				アシミソナガゴミムシ	○	
792				ミドリマメゴモクムシ	○	○
793				ツヤマメゴモクムシ	○	
794				キアシツヤヒラタゴミムシ	○	
795				ヒメツヤヒラタゴミムシ	○	
796				ウスモンコムズギワゴミムシ	○	
797				ヨツモンコムズギワゴミムシ	○	○
798				ヒラタキイロチビゴミムシ	○	
799				アカガネオオゴミムシ	○	
800				コニワハンミョウ		○
801				エリザハンミョウ		○
802			ゲンゴロウ科	ホソセスジゲンゴロウ	○	
803				Copelatus属	○	
804				ハイイロゲンゴロウ	○	○
805				マルガタゲンゴロウ	○	
806				シマゲンゴロウ		○
807				コシマゲンゴロウ	○	○
808				チビゲンゴロウ	○	○
809				ヒメゲンゴロウ	○	○
810			コガシラミズムシ科	コガシラミズムシ	○	

表 2.2.14(16) 確認された陸上昆虫類 (16 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
811			ガムシ科	トゲバコマフガムシ	○	○
812				ゴマフガムシ	○	○
813				アカケシガムシ	○	
814				キベリヒラタガムシ		○
815				キイロヒラタガムシ	○	
816				スジヒラタガムシ	○	
817				コガムシ	○	○
818				ガムシ	○	○
819				ヒメガムシ	○	○
820			シテムシ科	オオヒラタシテムシ	○	
821				オオモモトシテムシ		○
822				モモトシテムシ		○
823				クロシテムシ	○	
824				ヤマトモンシテムシ	○	
825			ハネカクシ科	ハネカクシ科	○	
826				ムネビロハネカクシ	○	
827				チビクロセスジハネカクシ	○	
828				Anotylus属	○	
829				ニセユミセミゾハネカクシ	○	
830				キバネセミゾハネカクシ	○	
831				ニセトガリハネカクシ	○	
832				キアシナガハネカクシ	○	
833				キバネナガハネカクシ	○	
834				ハバビロハネカクシ	○	
835				アカバヒメホソハネカクシ	○	
836				クロナガエハネカクシ	○	
837				キンバネハネカクシ	○	
838				ウスアカバホソハネカクシ	○	
839				アオバアリガタハネカクシ	○	○
840				Philonthus属	○	○
841				Cyphon属	○	○
842				ニジムネコガシラハネカクシ	○	
843				キアシチビコガシラハネカクシ	○	
844				アカバクビトハネカクシ	○	
845				クビボソハネカクシ	○	
846				チビクビボソハネカクシ	○	
847				ホソフタホシメダカハネカクシ	○	
848				ヤマトニセユミセミゾハネカクシ	○	
849				ユミセミゾハネカクシ	○	
850				アリヅカムシ亜科	○	
851			マルハナノミ科	キムネマルハナノミ	○	
852				トビイロマルハナノミ		○
853			センチコガネ科	センチコガネ	○	
854			クワガタムシ科	コクワガタ	○	○
855				ヒラタクワガタ本土亜種	○	○
856				ノキリクワガタ	○	○
857			コガネムシ科	コイチャコガネ	○	○
858				アオドウガネ	○	
859				ドウガネフイフイ	○	○
860				サクラコガネ	○	○
861				ツヤコガネ	○	○
862				ハンノヒメコガネ	○	
863				ヒメコガネ	○	○
864				スジコガネ		○

表 2.2.14(17) 確認された陸上昆虫類 (17/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
865				コスジマグソコガネ	○	
866				マグソコガネ	○	
867				セマダラコガネ	○	○
868				コアオハナムグリ	○	○
869				アカビロウドコガネ	○	○
870				ビロウドコガネ	○	○
871				ヒメビロウドコガネ	○	○
872				コフキコガネ	○	○
873				コケシマグソコガネ	○	
874				カドマルエンマコガネ	○	○
875				ウスチャコガネ	○	○
876				マメコガネ	○	○
877				シロテンハナムグリ	○	○
878				Serica属		○
879				カナブン	○	
880				カブトムシ	○	
881			マルトゲムシ科	シラフチビマルトゲムシ	○	○
882			ヒメドロムシ科	キスジミゾドロムシ	○	○
883				イブシアシナガドロムシ	○	
884				アシナガミゾドロムシ	○	
885				アワツヤドロムシ	○	
886				ミゾツヤドロムシ		○
887				タテスジナガドロムシ		○
888				ヒラタドロムシ		○
889				ヤマトタムシ		○
890				Agrilus属	○	○
891			タムシ科	クワナガタムシ	○	
892				タムシ	○	
893				クロマダラタムシ	○	
894				クズノチビタムシ	○	
895				コウゾチビタムシ	○	
896				ナミガタチビタムシ	○	○
897				ヤノナミガタチビタムシ	○	○
898			コメツキムシ科	サビキコリ	○	○
899				Dalopius属		○
900				ホソサビキコリ	○	
901				ヒメサビキコリ	○	
902				クロスジヒメコメツキ	○	
903				アカアシハナコメツキ	○	
904				オオハナコメツキ		○
905				コナガコメツキ	○	
906				ヨツモンミズギワコメツキ	○	
907				チャイロコメツキ	○	
908				クロツヤクシコメツキ		○
909				ヒラタクロクシコメツキ		○
910				コハナコメツキ	○	
911				マダラチビコメツキ	○	○
912				オオクシヒゲコメツキ	○	
913				カタモンチビコメツキ	○	
914			ジョウカイボン科	ヒメジョウカイ		○
915				セスジジョウカイ	○	○
916				ジョウカイボン	○	○
917				セボシジョウカイ	○	○
918				Podabrus属	○	○

表 2.2.14(18) 確認された陸上昆虫類 (18/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
919			カツオブシムシ科	ヒメマルカツオブシムシ	○	
920			シバンムシ科	シバンムシ科	○	
921			ナガシクイムシ科	セマダラナガシクイ	○	
922			ジョウカイモドキ科	ヒロオビジョウカイモドキ	○	
923				ツマキアオジョウカイモドキ	○	○
924			テントウムシ科	カメノコテントウ	○	
925				ハラグロオオテントウ	○	
926				ムーアシロホシテントウ	○	
927				シロジュウゴホシテントウ	○	
928				ヒメアカホシテントウ	○	
929				ナナホシテントウ	○	○
930				マクガタテントウ	○	○
931				ナミテントウ	○	○
932				オオニジュウヤホシテントウ	○	
933				フタホシテントウ	○	
934				キイロテントウ	○	
935				クロスジチャイロテントウ	○	
936				ムナグロチャイロテントウ	○	
937				オシマヒメテントウ	○	
938				セスジヒメテントウ	○	
939				アトホシヒメテントウ	○	
940				ヒメカメノコテントウ	○	○
941				ババヒメテントウ	○	○
942				Scymnus属	○	
943				クロヘリヒメテントウ	○	○
944				クロスジヒメテントウ	○	○
945				コクロヒメテントウ	○	
946				クロツヤテントウ	○	
947			ミジンムシ科	ナカグロミジンムシ	○	
948				ベニモンツヤミジンムシ	○	
949			キシムシ科	ケナガセマルキシ	○	
950			ヒラタムシ科	セマルチビヒラタムシ	○	
951			テントウムシダマン科	ヨツボシテントウダマン	○	○
952			オオキシムシ科	ヨツボシオオキシ	○	
953			コメツキモドキ科	キムネヒメコメツキモドキ	○	
954				ケシコメツキモドキ	○	
955			ヒメマキムシ科	ウスチャケンマキムシ	○	
956				ムナボソヒメマキムシ	○	
957			ケンキスイ科	クロハナケンキスイ	○	
958				クリイロデオキスイ	○	
959				モンチビヒラタケンキスイ	○	○
960				アカマダラケンキスイ	○	
961				コヨツボシケンキスイ	○	
962				ヨツボシケンキスイ	○	
963				キベリチビケンキスイ	○	
964			ヒメハナムシ科	キイロアシナガヒメハナムシ	○	
965				トビイロヒメハナムシ	○	
966			ホソヒラタムシ科	ミツモンセマルヒラタムシ	○	
967			アリモドキ科	クロホソアリモドキ		○
968				ツヤチビホソアリモドキ	○	
969				ホソクビアリモドキ	○	○
970				キアシクビボソムシ	○	○
971				ホソアシチビイッカク	○	
972				アカホソアリモドキ		○

表 2.2.14(19) 確認された陸上昆虫類 (19/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
973				ヨツボシホソアリモドキ	○	○
974			ニセクビボソムシ科	チャイロニセクビボソムシ	○	
975			ハナノミ科	クロヒメハナノミ	○	
976				ハイイロカミキリモドキ		○
977				アオカミキリモドキ		○
978			アカハネムシ科	アカハネムシ	○	
979			ハナノミダマシ科	クロフナガタハナノミ	○	
980				ホソフナガタハナノミ	○	
981			ゴミムシダマシ科	クチキムシ	○	
982				クリイロクチキムシ	○	
983				コスナゴミムシダマシ	○	○
984				カクスナゴミムシダマシ	○	
985				スジコガシラゴミムシダマシ	○	○
986				ハムシダマシ		○
987				ヒゲトゴミムシダマシ	○	
988				アオツヤキノコゴミムシダマシ	○	
989				キマワリ	○	
990				セスジナガキマワリ	○	
991				シワナガキマワリ	○	
992				ニジゴミムシダマシ		○
993				ヨソコブゴミムシダマシ	○	
994			カミキリムシ科	ウスバカミキリ	○	
995				クワカミキリ	○	
996				キクスイモドキカミキリ	○	
997				タケトラカミキリ	○	
998				ニイジマチビカミキリ	○	
999				クロハナカミキリ	○	
1000				ムネアカクロハナカミキリ		○
1001				オニグルミノキモンカミキリ	○	
1002				カタシロゴマフカミキリ	○	
1003				ムネホシシロカミキリ	○	
1004				ラミーカミキリ	○	
1005				キクスイカミキリ	○	○
1006				ノコギリカミキリ		○
1007				キボシカミキリ	○	
1008				ワモンサビカミキリ		○
1009				ヒメナガサビカミキリ	○	
1010				ベニカミキリ	○	
1011				セミスジコブヒゲカミキリ	○	
1012				クロカミキリ		○
1013				トラフカミキリ	○	
1014			ハムシ科	アカガネサルハムシ	○	
1015				スジカミナリハムシ本州以南亜種		○
1016				ツブノミハムシ	○	
1017				ホソリトビハムシ	○	
1018				アカイロマルノミハムシ	○	
1019				ウリハムシモドキ		○
1020				ウリハムシ	○	○
1021				クロウリハムシ	○	○
1022				アオバネサルハムシ	○	○
1023				ソラマメゾウムシ	○	
1024				アズキマメゾウムシ	○	○
1025				イノコヅチカメノコハムシ	○	
1026				カメノコハムシ	○	○

表 2.2.14(20) 確認された陸上昆虫類 (20/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
1027				ヒメドウガネトビハムシ		○
1028				ヒサゴトビハムシ	○	
1029				テンサイトビハムシ	○	
1030				ヨモギハムシ	○	○
1031				ハッカハムシ	○	
1032				ヤナギハムシ	○	○
1033				サクラサルハムシ	○	○
1034				イモサルハムシ		○
1035				ミドリトビハムシ		○
1036				スズキミドリトビハムシ	○	
1037				バラリツツハムシ	○	
1038				タテスジキツツハムシ	○	
1039				クワハムシ	○	○
1040				ヤツボシハムシ	○	
1041				キベリクビボソハムシ	○	
1042				アカクビボソハムシ	○	○
1043				ヨモギトビハムシ	○	○
1044				ヤマイモハムシ	○	
1045				オオバコトビハムシ	○	
1046				フタスジヒメハムシ	○	○
1047				ホタルハムシ	○	
1048				キイロクワハムシ		○
1049				コマルノミハムシ		○
1050				フタクサハムシ	○	○
1051				ヒメキバナサルハムシ		○
1052				ムネアカキバナサルハムシ	○	
1053				ツヤキバナサルハムシ	○	
1054				マルキバナサルハムシ	○	
1055				アトボシハムシ	○	
1056				ヨツボシハムシ	○	
1057				チャバナツヤハムシ	○	
1058				キスジノミハムシ	○	○
1059				ヤナギルリハムシ	○	○
1060				Involvulus属		○
1061				ルリナガスネトビハムシ	○	
1062				ナトビハムシ	○	
1063				ドウガネサルハムシ	○	
1064				ムナキルリハムシ	○	
1065				ムネアカタマノミハムシ	○	
1066				キカサハラハムシ	○	
1067				コフキサルハムシ	○	
1068			ホソクチゾウムシ科	ホソクチゾウムシ科	○	
1069				ヒレルホソクチゾウムシ	○	
1070			オトシブミ科	クロケシツブチョッキリ	○	
1071				コナライクビチョッキリ	○	
1072				カシルリオトシブミ	○	
1073			ゾウムシ科	イチゴハナゾウムシ	○	○
1074				エゾヒメゾウムシ	○	
1075				カナムグラサルゾウムシ	○	
1076				ダイコンサルゾウムシ	○	
1077				クリシギゾウムシ		○
1078				クロホシタマクモゾウムシ	○	
1079				Euryommatus属	○	
1080				タデトゲサルゾウムシ	○	

表 2.2.14(21) 確認された陸上昆虫類 (21 / 23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
1081				カナムグラトゲサルゾウムシ	○	
1082				アルファルファタコゾウムシ	○	○
1083				カツオゾウムシ		○
1084				Macrocorynus属		○
1085				トゲハラヒラセクモゾウムシ	○	
1086				Metialma属	○	
1087				クワヒメゾウムシ	○	
1088				エノキノミゾウムシ	○	○
1089				カシワノミゾウムシ		○
1090				ニレノミゾウムシ	○	
1091				アカアシノミゾウムシ	○	○
1092				オオミスジマルゾウムシ	○	
1093				ケブカトゲアシヒゲボソゾウムシ	○	
1094				コブヒゲボソゾウムシ	○	
1095				カナムグラヒメゾウムシ	○	
1096				ハチジョウノミゾウムシ	○	
1097				マエバラナガクチカクシゾウムシ	○	
1098				ギシギシクチプトサルゾウムシ	○	
1099				オオゾウムシ		○
1100			イネゾウムシ科	イネミスゾウムシ	○	○
1101		ハチ目(膜翅目)	ミフシハバチ科	アカスジチュウレンジ	○	○
1102				ルリチュウレンジ		○
1103			ハバチ科	ハグロハバチ	○	○
1104				オオシロオビクロハバチ	○	
1105				セグロカブラハバチ	○	
1106				カブラハバチ	○	○
1107				クシヒゲハバチ	○	○
1108				モンキハバチ	○	
1109				オスグロハバチ	○	○
1110				クロムネハバチ		○
1111				カタアカスギナハバチ	○	○
1112				クロハバチ	○	○
1113				Pachyprotasis属		○
1114				オオツマグロハバチ		○
1115			コマユバチ科	コマユバチ科		○
1116			ヒメバチ科	ヒメバチ科		○
1117			コンボウヤセバチ科	コンボウヤセバチ科		○
1118			アシトコバチ科	キアシトコバチ	○	
1119			シリアゲコバチ科	シリアゲコバチ	○	
1120				ムカシアリガタバチ		○
1121			アリ科	オオハリアリ	○	
1122				ヨツボシオオアリ	○	
1123				ウメマツオオアリ	○	○
1124				ハリフトシリアゲアリ	○	
1125				ツヤシリアゲアリ		○
1126				キイロシリアゲアリ	○	
1127				テラニシシリアゲアリ	○	
1128				シベリアカタアリ	○	
1129				クロヤマアリ	○	○
1130				トビイロケアリ	○	○
1131				カワラケアリ	○	
1132				クロナガアリ	○	
1133				ヒメアリ	○	○
1134				キイロヒメアリ	○	

表 2.2.14(22) 確認された陸上昆虫類 (22/23)

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
1135				アメイロアリ	○	○
1136				アズマオオズアリ	○	
1137				アミメアリ	○	○
1138				トフシアリ	○	
1139				ウロコアリ	○	
1140				ハリナガムネボソアリ	○	
1141				トビイロシワアリ	○	○
1142				ウメマツアリ	○	
1143			ヤセバチ科	ゴキブリヤセバチ	○	
1144				オオフトオビドロバチ本土亜種		○
1145			ドロバチ科	ハグロフトオビドロバチ	○	
1146				キボシトックリバチ	○	○
1147				ムモントックリバチ		○
1148				ミカドトックリバチ	○	
1149				カタグロチビドロバチ	○	○
1150				チビドロバチ		○
1151				フタモンアシナガバチ	○	○
1152				キオビチビドロバチ	○	
1153				カ外ゲハムシドロバチ	○	
1154				ムナグロチビドロバチ	○	
1155			スズメバチ科	ムモンホソアシナガバチ	○	
1156				ヤマトアシナガバチ	○	○
1157				セグロアシナガバチ	○	○
1158				キボシアシナガバチ	○	○
1159				コアシナガバチ	○	
1160				キアシナガバチ	○	
1161				コガタスズメバチ		○
1162				モンズズメバチ		○
1163				オオスズメバチ		○
1164				キイロスズメバチ		○
1165				クロスズメバチ		○
1166			ケラトリバチ科	ヒメコオロギバチ	○	
1167				ヤマトヌカダカバチ	○	
1168			クモバチ科	Auplopus属	○	
1169			コツチバチ科	Tiphia属	○	○
1170				ヒメハラナガツチバチ	○	○
1171				ヌカダカバチ		○
1172				サメシマブセン		○
1173				ベッコウクモバチ	○	
1174				フタモンクモバチ	○	
1175			ツチバチ科	キンケハラナガツチバチ	○	
1176				コモンツチバチ	○	
1177				アカスジツチバチ	○	
1178				ヒメイスカバチ		○
1179				キアシマエダテ		○
1180			フシダカバチ科	マルモンツチスガリ	○	
1181				コクロアナバチ		○
1182			アナバチ科	アメリカジガバチ	○	○
1183				キンモウアナバチ	○	
1184			ヒメハナバチ科	コガタウツギヒメハナバチ	○	
1185				クロアナバチ	○	
1186				Andrena属	○	
1187			ミツバチ科	ニホンミツバチ	○	○
1188				セイヨウミツバチ	○	○

表 2. 2. 14(23) 確認された陸上昆虫類 ( 2 3 / 2 3 )

No	綱名	目名	科名	種名	資料6	資料13
1189				コマルハナバチ	○	○
1190				トラマルハナバチ		○
1191				オオマルハナバチ		○
1192				キオビツヤハナバチ	○	○
1193				ヤマトツヤハナバチ	○	○
1194				ニッポンヒゲナガハナバチ		○
1195				シロスジヒゲナガハナバチ	○	○
1196				キムネクマバチ	○	○
1197				アシプトムカシハナバチ		○
1198				Hylaeus属		○
1199			コハナバチ科	アカガネコハナバチ	○	
1200				シロスジカタコハナバチ		○
1201				フタモンカタコハナバチ	○	
1202				Lasioglossum属	○	
1203				ヤノガリハナバチ		○
1204				ヤマトハキリバチ		○
1205				バラハキリバチ		○
1206			ハキリバチ科	オオハキリバチ	○	
1207				ツルガハキリバチ		○
	2綱	18目	199科	1207種	889種	610種

### 3. 国指定鳥獣保護区及び特別保護地区の区域図データ等作成

#### 3.1 作成内容

円山川中・下流域におけるコウノトリ等の保全を図るために必要な区域について、発注者から提供される情報を GIS 化し、下記に記載された区域図のデータを作成した。

##### 3.1.1 位置図

位置図として、国指定鳥獣保護区予定区域を赤色実線で囲み、特別保護地区予定区域を赤色斜線で示す平面図を作成した。背景には国土地理院が公開している「地理院地図（電子国土 Web）」を使用し、縮尺は 20 万分の 1 とした。なお、既存指定区域部分も同図面上に同様の方法で記載した。

##### 3.1.2 区域図

区域図として、国指定鳥獣保護区予定区域を赤色実線で、特別保護地区予定区域を赤色斜線、国立公園の区域を緑色斜線で示す区域図のデータを作成した。背景には国土地理院が公開している「地理院地図（電子国土 Web）」を使用し、縮尺は 6 万分の 1 とした。なお、既存指定区域部分も同図面上に同様の方法で記載した。

##### 3.1.3 区域説明図

区域図を文言表現する際に必要な境界に関する情報を、上記で作成した区域図に示す平面図を作成した。

#### 3.2 作成した図面

##### 3.2.1 位置図

作成した鳥獣保護区域及び特別保護地区の位置図は、図 3.2.1 及び図 3.2.2 に示すとおりである。

##### 3.2.2 区域図

作成した区域図は、図 3.2.3 に示すとおりである。

##### 3.2.3 区域説明図

区域図案の文言表現は表 3.2.1 に示すとおりである。これに対応する区域説明図は、図 3.2.4 及び図 3.2.5 に示すとおりである。

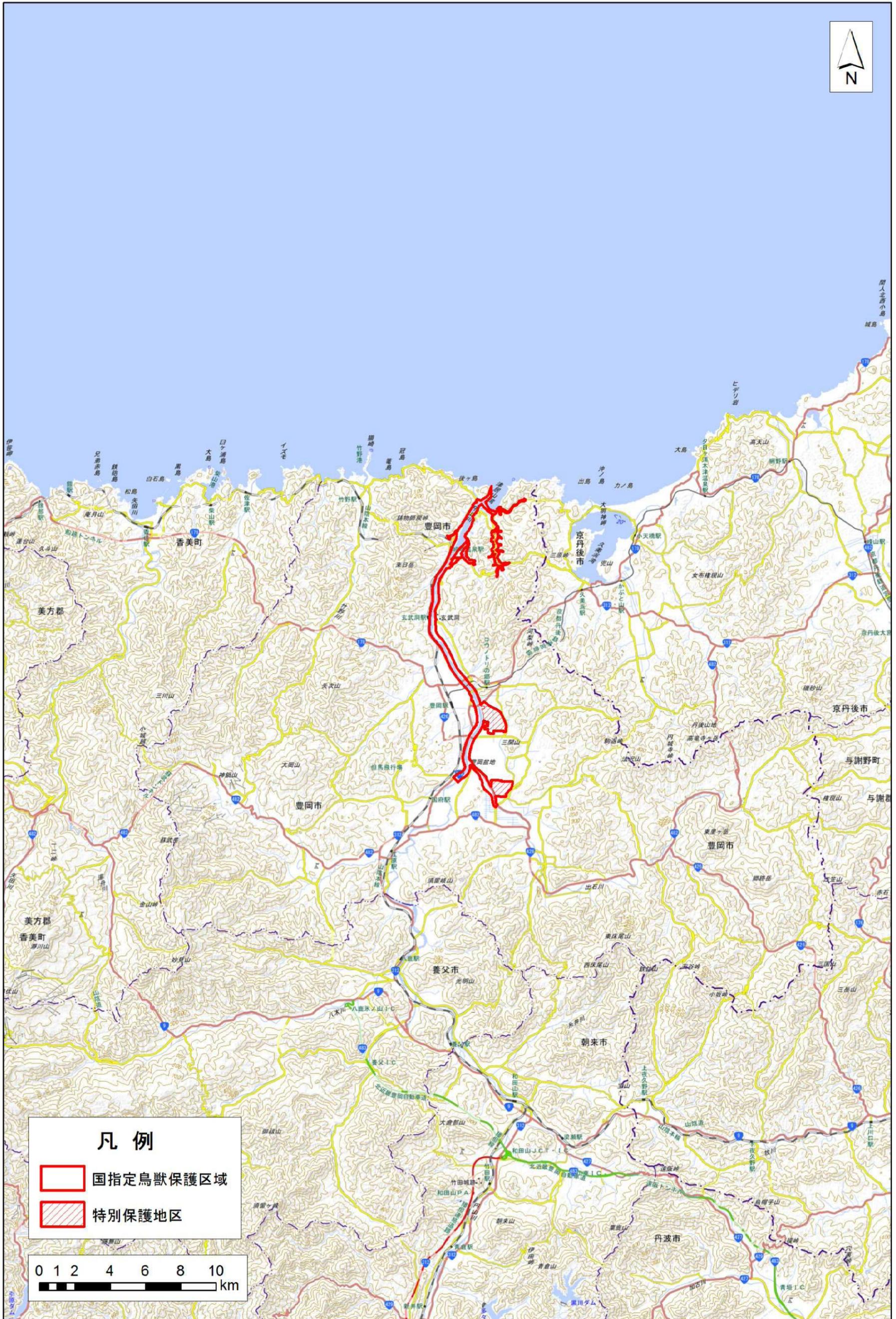


図 3.2.1 国指定鳥獣保護区域及び特別保護区域の位置図

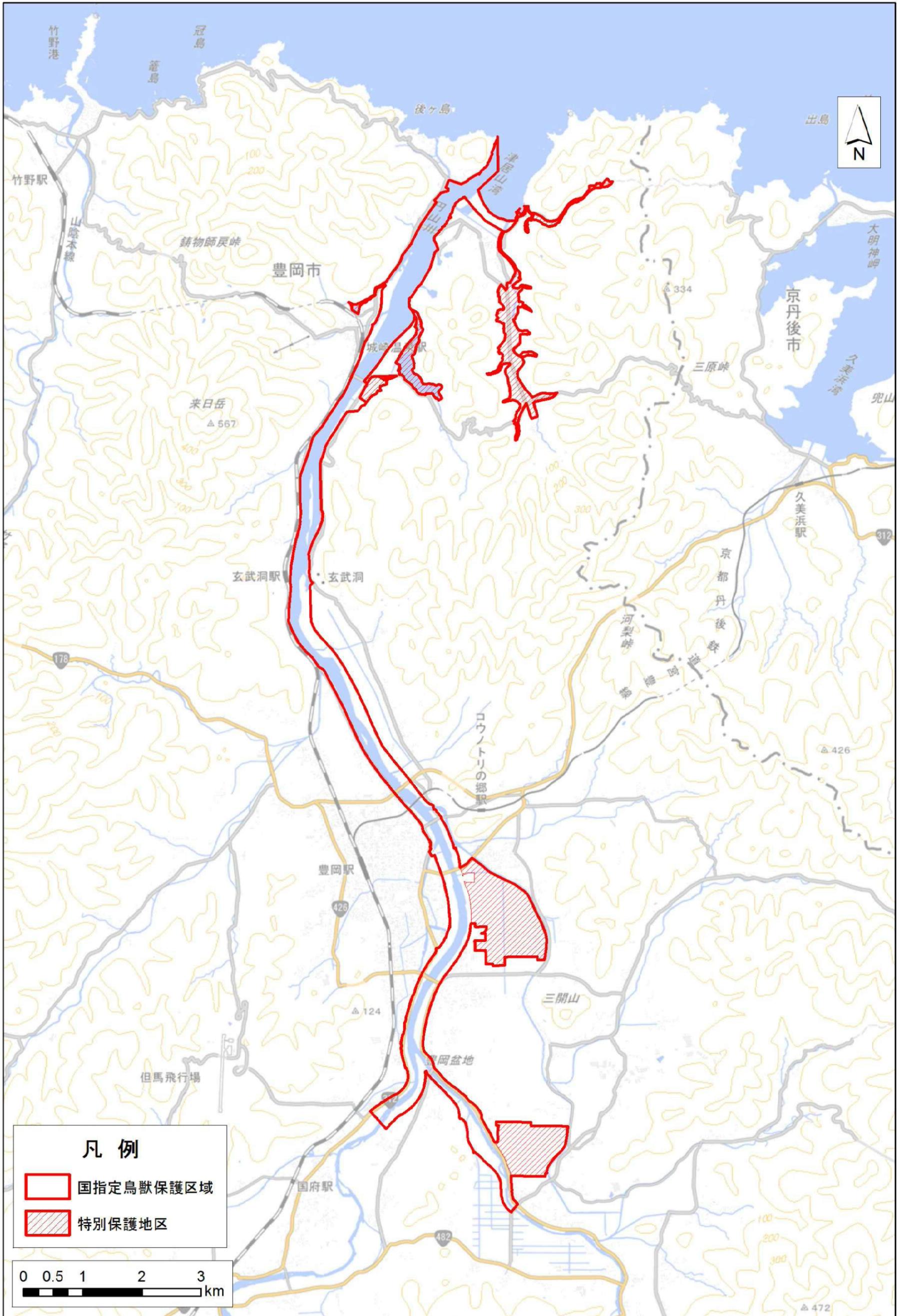


図 3.2.2 国指定鳥獣保護区域及び特別保護区域の位置図

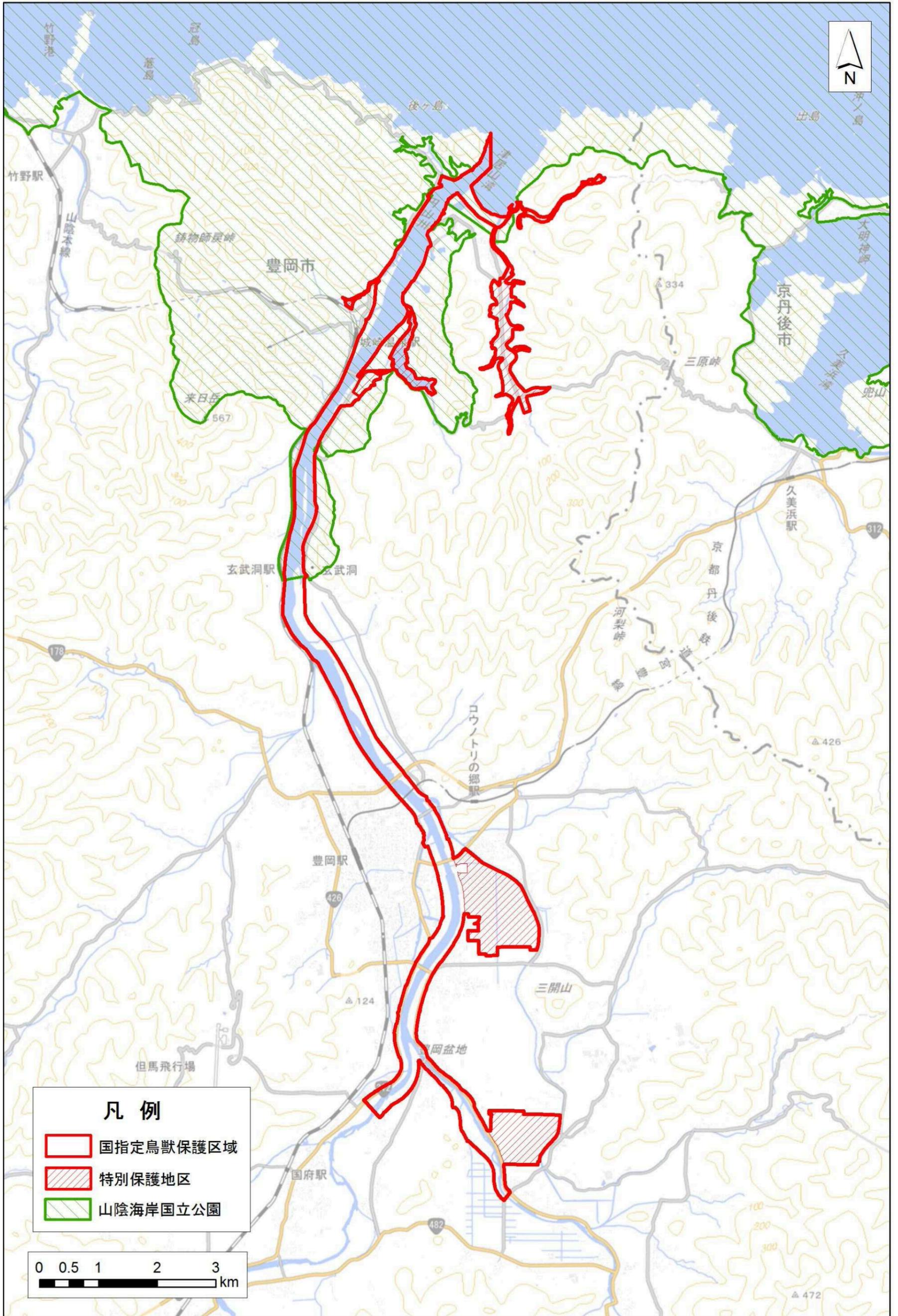
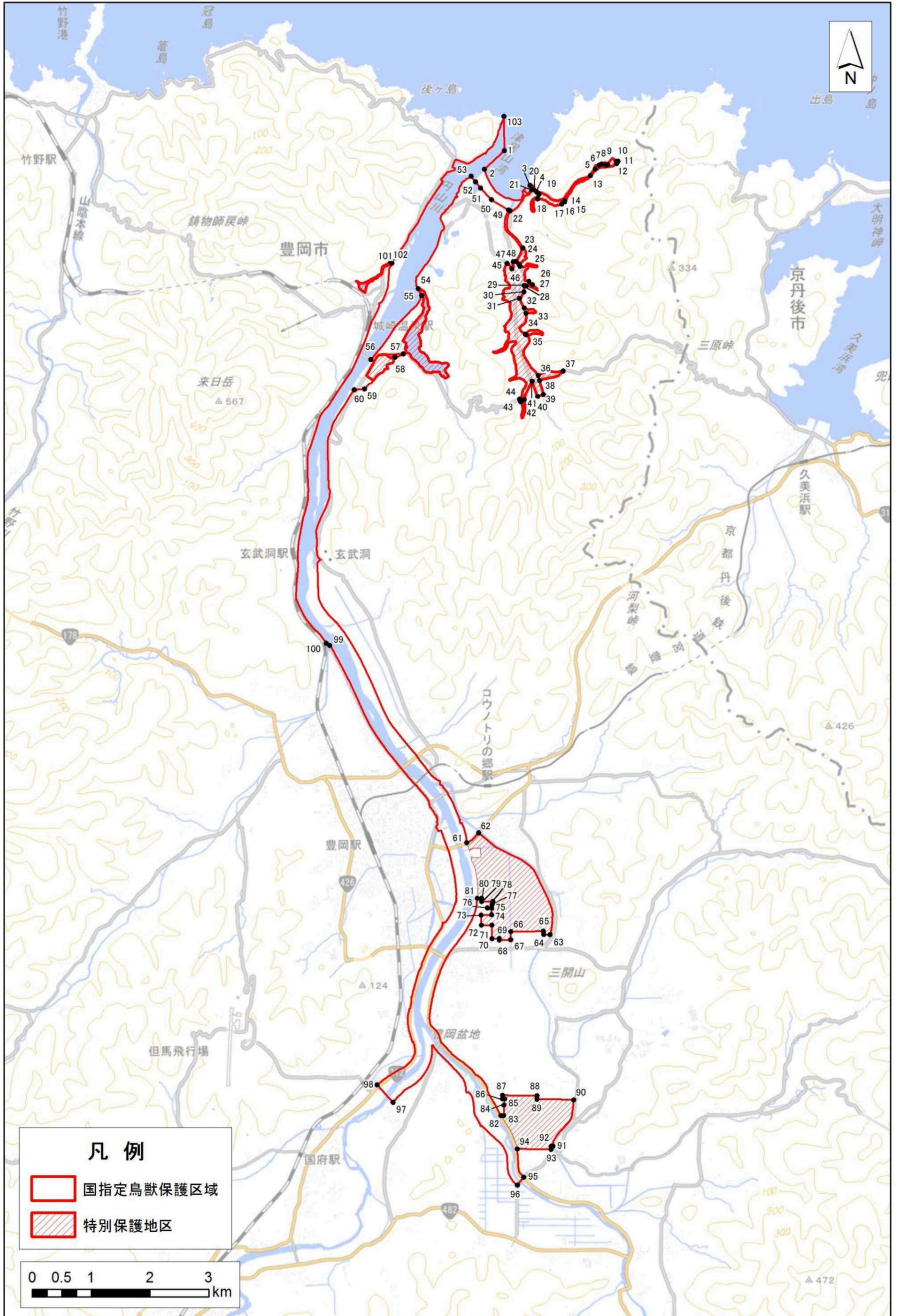


図 3.2.3 国指定鳥獣保護区域及び特別保護区域の区域図



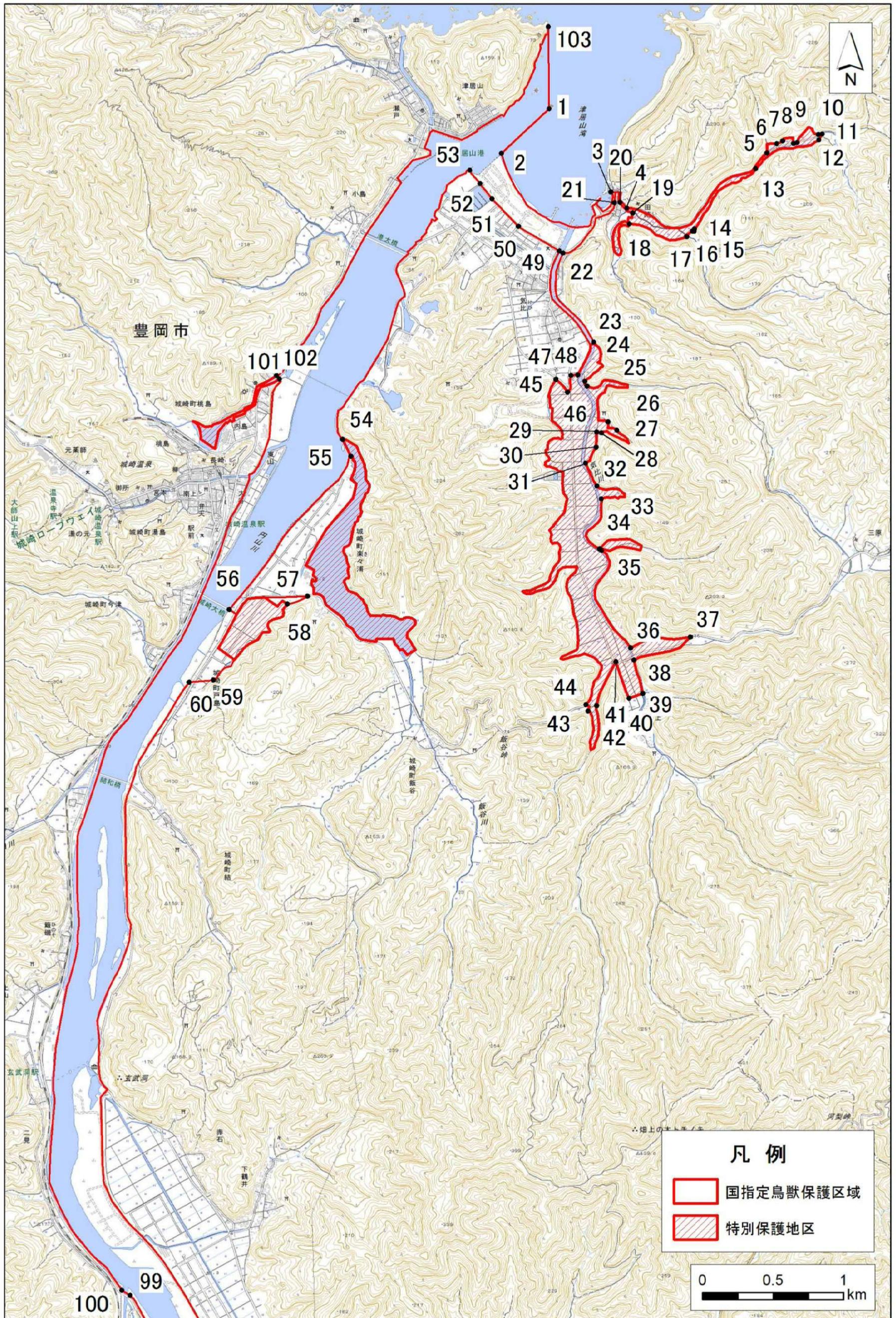


図 3.2.5(1) 国指定鳥獣保護区域及び特別保護区域の区域説明図（詳細図 1）

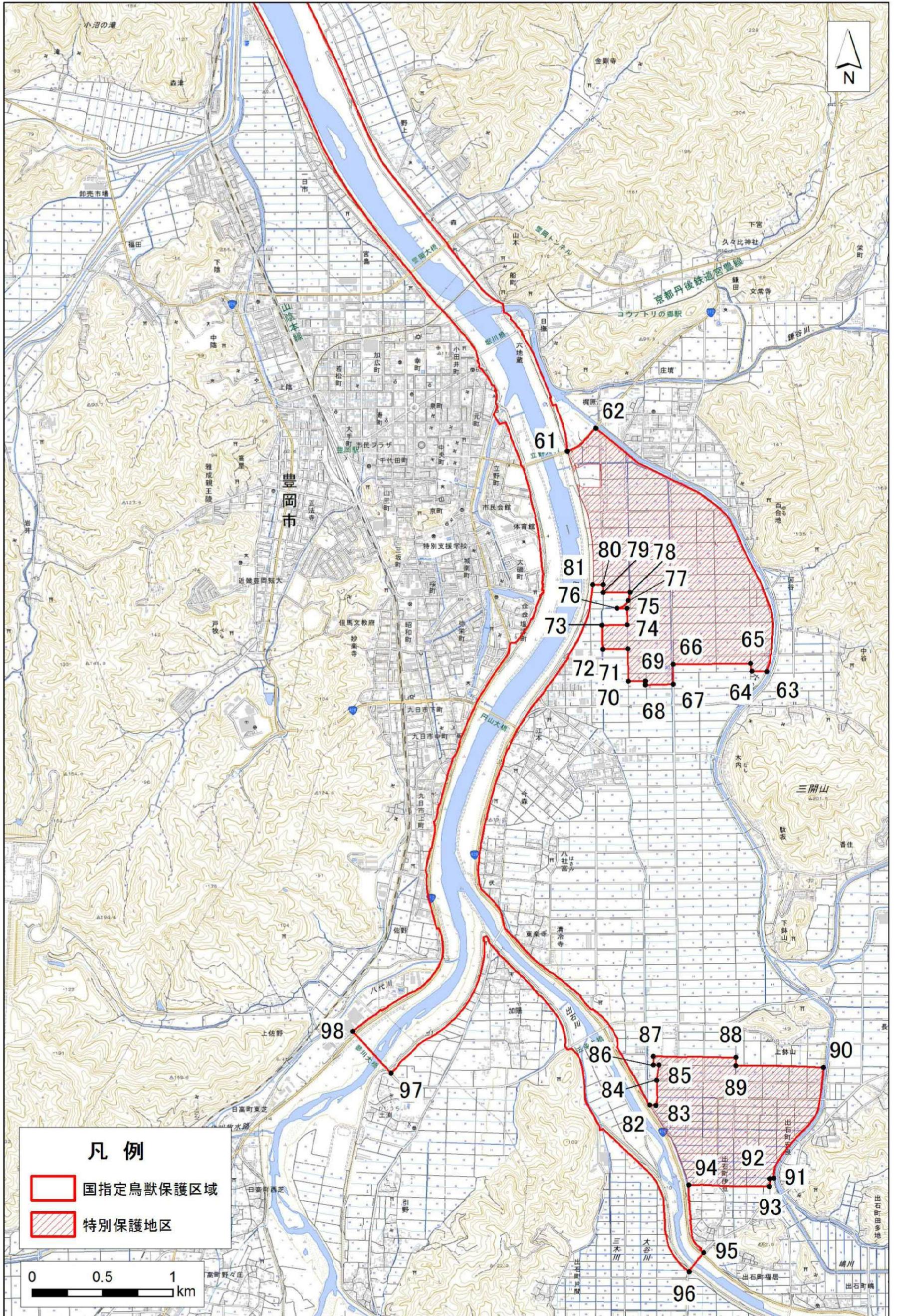


図 3.2.5 (2) 国指定鳥獣保護区域及び特別保護区域の区域説明図 (詳細図 2)

表 3.2.1(1) 円山川鳥獣保護区 区域境界線 (案) (1/3)

新番号	境界線の説明
1-2	円山川の国管理区間界（下流端右岸）から気比ノ浜の汀線との交点に至る区間界
2-3	気比ノ浜の汀線から田結川右岸に至る汀線界
3-4	田結川右岸から県道久美浜気比線に至る河川敷界
4-5	県道久美浜気比線から田結字サゴ谷 1321-1 の南端に至る道路（県道久美浜気比線）敷界
5-6	田結字サゴ谷 1321-1 の南端から同 1322-1 の北端に至る地番界
6-7	田結字サゴ谷 1322-1 の北端から同字寺谷 1327 の南西端に至る水田地類界
7-8	田結字寺谷 1327 の南西端から県道久美浜気比線に至る地番界
8-9	県道久美浜気比線から田結字カヤノ 1409 南西端に至る地番界
9-10	田結字カヤノ 1409 の南西端から県道久美浜気比線に至る水田地類界
10-11	県道久美浜気比線から田結字カヤノ 1404-1 と同 1418 との境界線に至る道路（県道久美浜気比線）敷界
11-12	田結字カヤノ 1404-1 と同 1418 との境界線から水田地類界に至る地番界
12-13	水田地類界から田結字熊ノ畑 1266-2 の北東端に至る水田地類界
13-14	田結字熊ノ畑 1266-2 の北東端から水田地類界に至る地番界
14-15	水田地類界から田結字鳥ヶ本 1078 の北端に至る水田地類界
15-16	田結字鳥ヶ本 1078 の北端から農道に至る地番界
16-17	農道から水田地類界に至る地番界
17-18	水田地類界から田結字久西 452-1 の北東端に至る水田地類界
18-19	田結字久西 452-1 の北東端から田結川左岸に至る地番界
19-20	田結川左岸から田結橋南詰に至る河川敷界
20-21	田結橋南詰から県道久美浜気比線に至る道路（私道）敷界
21-22	県道久美浜気比線から気比川右岸に至る道路（県道久美浜気比線）敷界
22-23	気比川右岸から気比字崩シ 239-5 北端に至る河川敷界
23-24	気比字崩シ 239-5 北端から市道気比三原線に至る山林地類界
24-25	市道気比三原線から気比字溝谷 285 の北端に至る道路（市道）敷界
25-26	気比字溝谷 285 の北端から同字宮代 783 の北端に至る水田地類界
26-27	気比字宮代 783 の北端から水田地類界に至る地番界
27-28	水田地類界から気比字宮代 769 の北東端に至る水田地類界
28-29	気比字宮代 769 の北東端から水田管理道路に至る地番界
29-30	水田管理道路から水田地類界に至る道路（水田管理道路）敷界
30-31	水田地類界から気比川右岸に至る水田地類界
31-32	気比川右岸から気比字伏津 841 の北西端に至る河川敷界
32-33	気比字伏津 841 の北西端から気比川右岸に至る水田地類界
33-34	気比川右岸から気比字寒浪 891 の西端に至る河川敷界
34-35	気比字寒浪 891 の西端から気比川右岸に至る山林地類界
35-36	気比川右岸から農道に至る河川敷界
36-37	農道から県道香美久美浜線との交点に至る道路（農道）敷界
37-38	県道香美久美浜線から気比川右岸に至る道路（県道香美久美浜線）敷界

表 3.2.1(2) 円山川鳥獣保護区 区域境界線 (案) (2/3)

新番号	境界線の説明
38-39	気比川右岸から市道畑上向住線に至る河川敷界
39-40	市道畑上向住線から市道金鋼寺畑上線に至る道路 (市道畑上向住線) 敷界
40-41	市道金鋼寺畑上線から県道豊岡竹野線に至る道路 (市道金鋼寺畑上線) 敷界
41-42	県道豊岡竹野線から畑上字ミサビ谷 39 の北西端に至る道路 (県道豊岡竹野線) 敷界
42-43	畑上字ミサビ谷 39 の北西端から同 41 の南西端に至る水田地類界
43-44	畑上字ミサビ谷 41 の南西端から県道豊岡竹野線に至る地番界
44-45	県道豊岡竹野線から県道香美久美浜線に至る水田地類界
45-46	県道香美久美浜線から県道久美浜気比線に至る道路 (県道香美久美浜線) 敷界
46-47	県道久美浜気比線から市道気比三原線に至る道路 (県道久美浜気比線) 敷界
47-48	市道気比三原線から気比川左岸に至る道路 (市道気比三原線) 敷界
48-49	気比川左岸から県道久美浜気比線に至る河川敷界
49-50	県道久美浜気比線から市道気比浜線に至る道路 (県道久美浜気比線) 敷界
50-51	市道気比浜線から県臨港道路に至る道路 (市道気比浜線) 敷界
51-52	県臨港道路から気比字絹巻 4001-168 に至る道路 (県臨港道路) 敷界
52-53	気比字絹巻 4001-168 から円山川の国管理区間界に至る地番界
53-54	円山川の国管理区間界から円山川右岸の距離標 2.4km 地点に至る区間界
54-55	円山川右岸の距離標 2.4km 地点から円山川の国管理区間界に至る楽々浦湾の汀線界
55-56	円山川の国管理区間界から県道豊岡竹野線に至る区間界
56-57	県道豊岡竹野線から市道深原線に至る道路 (県道豊岡竹野線) 敷界
57-58	市道深原線から豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地の境界線に至る道路 (市道深原線) 敷界
58-59	豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地の境界線から水田管理道路に至る豊岡市立ハチゴロウの戸島湿地の境界線界
59-60	水田管理道から円山川右岸距離標 4.2km 地点に至る道路 (水田管理道) 敷界
60-61	円山川右岸距離標 4.2km 地点から国道 312 号に至る区間界
61-62	国道 312 号から六方川の兵庫県指定区間界(左岸)に至る道路 (国道 312 号) 敷 (除) 界
62-63	六方川の兵庫県指定区間界(左岸)
63-64	六方川の兵庫県指定区間界(左岸)から中谷字榎木 42 の南西端に至る地番界
64-65	中谷字榎木 42 の南西端から同 42 の北西端に至る地番界
65-66	中谷字榎木 42 の北西端から河谷字ハシノ 401-2 の南東端に至る地番界
66-67	河谷字ハシノ 401-2 の南東端から同 596 の南東端に至る地番界
67-68	河谷字ハシノ 596 の南東端から大篠岡字竹ヶ花 961-3 の南西端に至る地番界
68-69	大篠岡字竹ヶ花 961-3 の南西端から同 961-3 の北西端に至る地番界
69-70	河谷字ハシノ 596-4 の北西端から同 408-1 の南西端に至る地番界
70-71	河谷字ハシノ 408-1 の南西端から河谷字セリノ 355 の南西端に至る地番界
71-72	河谷セリノ 355 の南西端から河谷字口戸 386 の南西端に至る地番界
72-73	河谷字口戸 386 の南西端から同 376 の北西端に至る地番界
73-74	河谷字口戸 376 の北西端から河谷字セリノ 338 の北西端に至る地番界

表 3.2.1(3) 円山川鳥獣保護区 区域境界線 (案) (3/3)

新番号	境界線の説明
74-75	河谷字セリノ 338 の北西端から同 321 の南端に至る地番界
75-76	河谷字セリノ 321 の南端から同 321 の南西端に至る地番界
76-77	河谷字セリノ 321 の南西端から百合寺字セリノ 372 の北端に至る地番界
77-78	百合地字セリノ 372 の北端から百合地字セリノ 356 の南西端に至る地番界
78-79	百合地字セリノ 356 の南西端から立野字下宮道 1205 の南西端に至る地番界
79-80	立野字下宮道 1205 の南西端から同 1193-3 の南西端に至る地番界
80-81	立野字下宮道 1193-3 の南西端から円山川の国管理区間界に至る地番界
81-82	円山川の国管理区間界から出石町伊豆字ウグイ 1298-2 の南西端に至る区間界
82-83	出石町伊豆字ウグイ 1298-2 の南西端から同 1298-1 の南東端に至る地番界
83-84	出石町伊豆字ウグイ 1298-1 の南東端から出石町伊豆字大保恵 1093-1 の北西端に至る地番界
84-85	出石町伊豆字大保恵 1093-1 の北西端から倉見字地藏田 815 の南端に至る地番界
85-86	倉見字地藏田 815 の南端から同 816 の南西端に至る地番界
86-87	倉見字地藏田 816 の南西端から同 816 の北西端に至る地番界
87-88	倉見字地藏田 816 の北西端から倉見字中連下 762 の北東端に至る地番界
88-89	大字倉見 762 の北東端から倉見字貝田 736-2 の北西端に至る地番界
89-90	倉見字貝田 736-2 の北西端から六方川の兵庫県指定区間界(左岸)に至る地番界
90-91	六方川の兵庫県指定区間界(左岸)
91-92	六方川の兵庫県指定区間界(左岸)から出石町伊豆字城縄手 360-2 の北東端に至る地番界
92-93	出石町伊豆字城縄手 360-2 の北東端から同 360-2 の南東端に至る地番界
93-94	出石町伊豆字城縄手 360-2 の南東端から円山川の国管理区間界に至る地番界
94-95	円山川の国管理区間界から県道香住大谷線に至る区間界
95-96	県道香住大谷線界から円山川の国管理区間界に至る道路 (県道香住大谷線) 敷界
96-97	円山川の国管理区間界から農道に至る区間界
97-98	農道から円山川の国管理区間界に至る道路 (農道) 敷界
98-99	円山川の国管理区間界から一日市戸尻 1645-1 の北東端に至る区間界
99-100	一日市戸尻 1645-1 の北東端から円山川左岸の距離標 9.0km 地点に至る直線
100-101	円山川左岸の距離標 9.0km 地点から桃島川の兵庫県指定区間界 (右岸) に至る区間界
101-102	桃島川の兵庫県指定区間界から円山川の国管理区間界に至る湖岸線界
102-103	円山川の国管理区間界
103-1	円山川の国管理区間界 (下流域左岸) から円山川の国管理区間界 (下流端右岸) に至る区間界

## 4. ラムサール条約登録予定区域図データ作成

### 4.1 作成内容

#### 4.1.1 地元調整用区域図作成

前出の国指定鳥獣保護区鳥獣保護区及び特別保護地区の区域図に、ラムサール条約登録予定区域をこげ茶色の実線で示す平面図を作成した。なお、既存指定区域も同図面上に同様の方法で記載した。

#### 4.1.2 条約登録用区域図作成

黒実線で周囲を囲み、方位及び縮尺を示すものとする。タイトルは「ラムサール条約湿地区域図 円山川下流域・周辺水田」とした。

### 4.2 作成した図面

作成した区域図は、図 4.2.1 及び図 4.2.2 に示すとおりである。

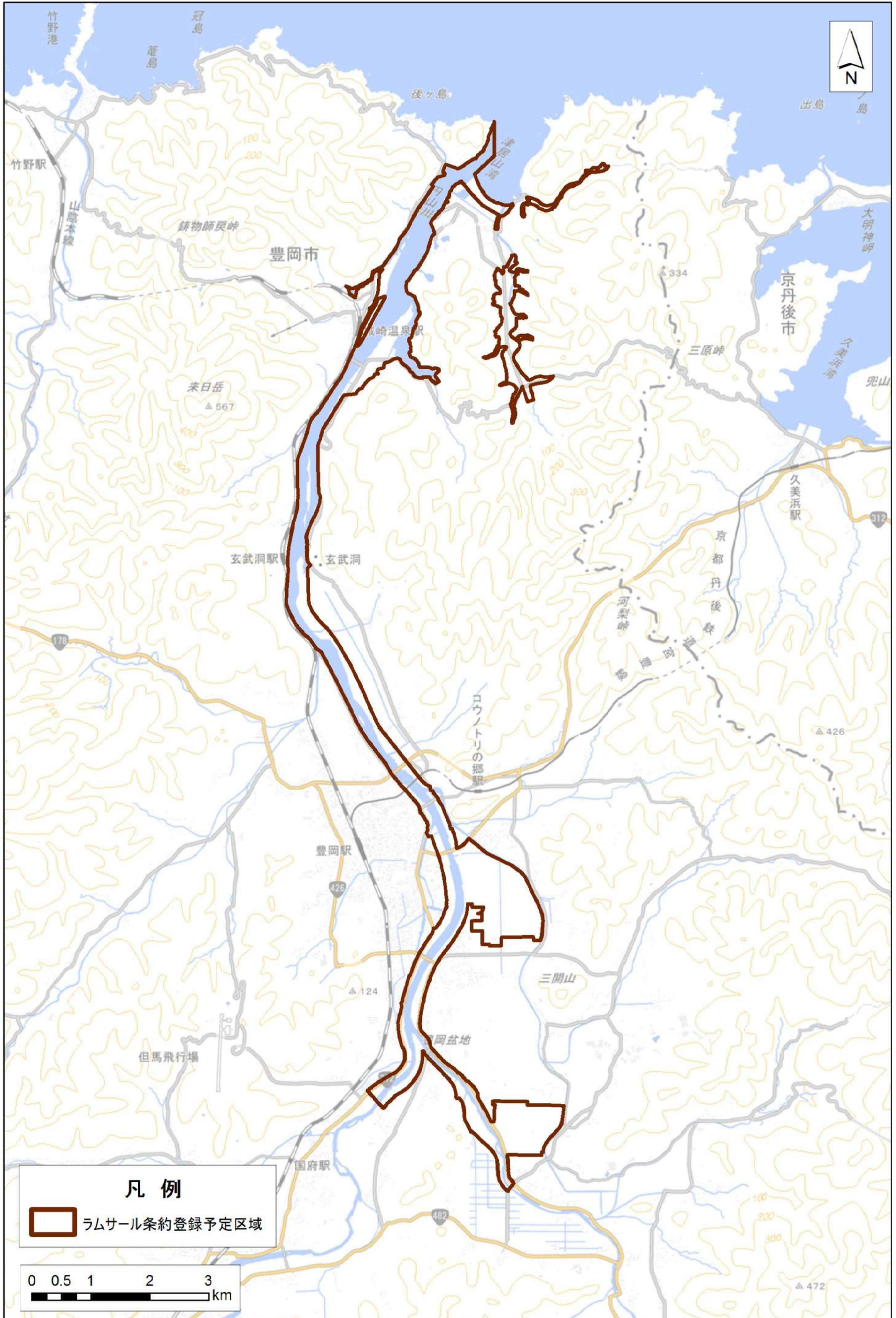


図 4.2.1 ラムサール条約登録予定区域 地元調整用区域図

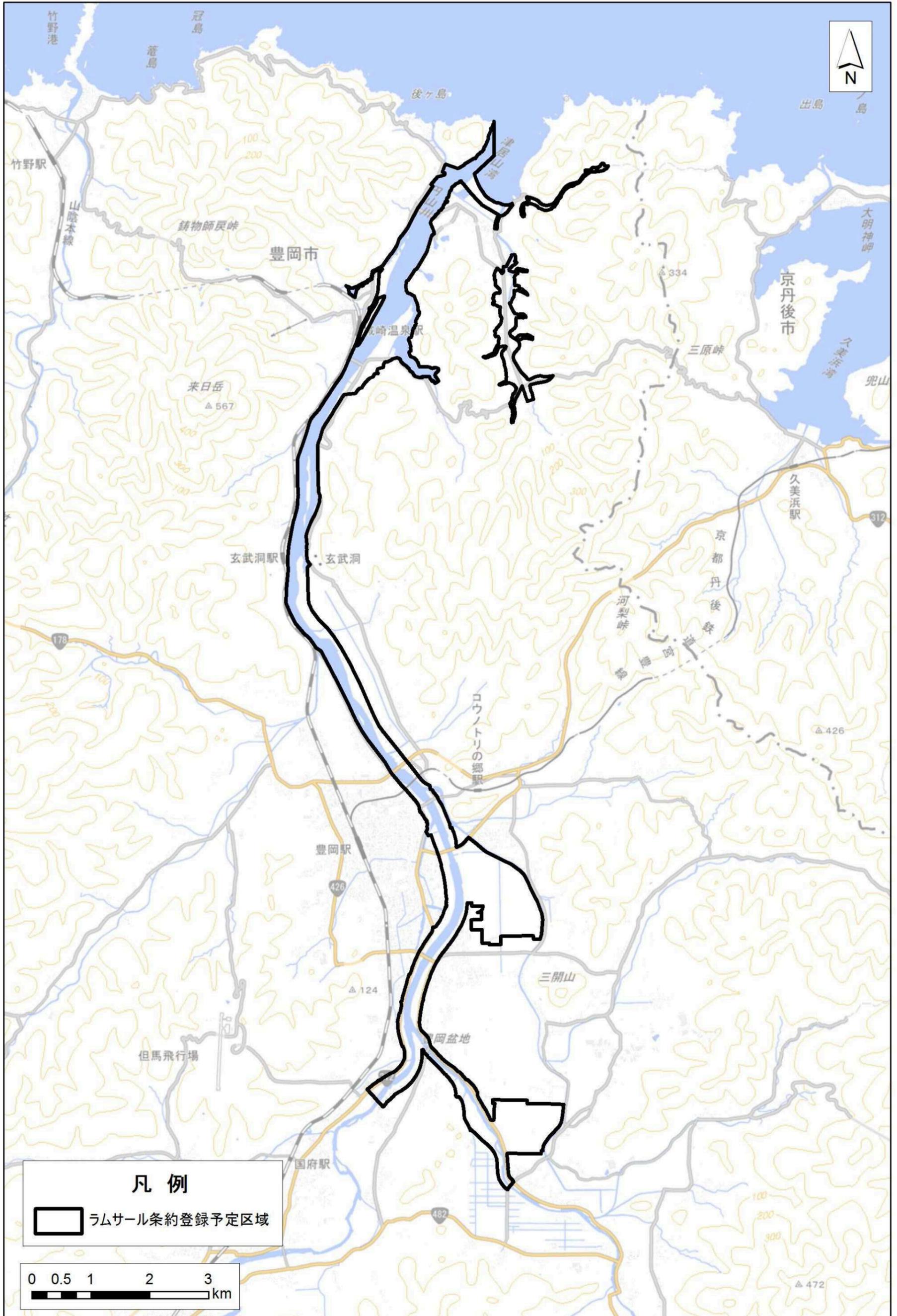


図 4. 2. 2(1) ラムサール条約湿地区域図 円山川下流域・周辺水田（広域図）

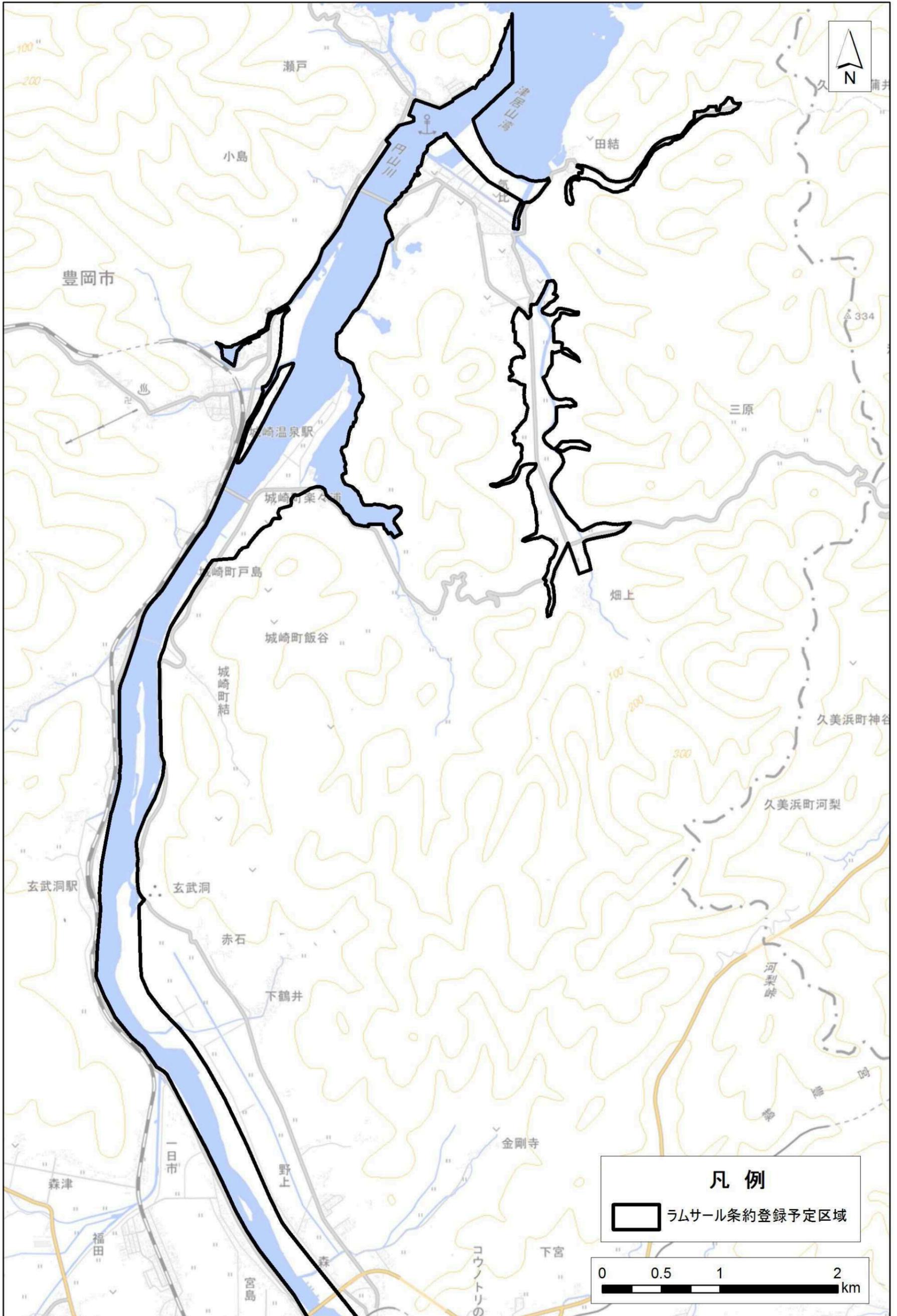


図 4. 2. 2 (2) ラムサール条約湿地区域図 円山川下流域・周辺水田 (詳細図①)



## 5. 面積の算出

### 5.1 面積算出の対象

区域内における下記区分別の面積を GIS により算出した。なお、面積の単位はヘクタールとし、小数点第一位までを算出した。また、下記区分を鳥獣保護区、特別保護地区、ラムサール区域ごとに算出する。

- ・ 地域区分
- ・ 国立公園区分
- ・ 地目区分
- ・ 所有者区分

### 5.2 面積算出結果

鳥獣保護区及び特別保護地区内の各種面積算出結果は、表 5.2.1 に示すとおりである。また、ラムサール登録予定区域内の各種面積算出結果は、表 5.2.2 に示すとおりである。

表 5.2.1 鳥獣保護区域及び特別保護地区内の各種面積算出結果

◆形態別面積内訳

	鳥獣保護区			特別保護地区			特別保護指定区域		
	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積
総面積	550 ha	534 ha	1,084 ha	125 ha	236 ha	361 ha	- ha	- ha	- ha
林野	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
農耕地	78 ha	252 ha	330 ha	73 ha	230 ha	303 ha	- ha	- ha	- ha
水面	316 ha	240 ha	556 ha	31 ha	- ha	31 ha	- ha	- ha	- ha
その他	156 ha	42 ha	198 ha	21 ha	6 ha	27 ha	- ha	- ha	- ha

◆所有別面積内訳

	鳥獣保護区			特別保護地区			特別保護指定区域		
	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積
国有地	1 ha	- ha	1 ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
国有林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
林野庁所管	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
制限林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
普通林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
文部科学省所管	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
国有林以外の国有地	1 ha	- ha	1 ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
環境省所管	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
地方公共団体有地	6 ha	14 ha	20 ha	5 ha	14 ha	19 ha	- ha	- ha	- ha
都道府県有地	1 ha	- ha	1 ha	0 ha	- ha	0 ha	- ha	- ha	- ha
制限林地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
普通林地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	1 ha	- ha	1 ha	0 ha	- ha	0 ha	- ha	- ha	- ha
市町村有地等	6 ha	14 ha	19 ha	5 ha	14 ha	19 ha	- ha	- ha	- ha
制限林地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
普通林地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	6 ha	14 ha	19 ha	5 ha	14 ha	19 ha	- ha	- ha	- ha
私有地等	227 ha	280 ha	507 ha	89 ha	222 ha	311 ha	- ha	- ha	- ha
制限林地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
普通林地	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
その他	227 ha	280 ha	507 ha	89 ha	222 ha	311 ha	- ha	- ha	- ha
公有水面	316 ha	240 ha	556 ha	31 ha	- ha	31 ha	- ha	- ha	- ha
計	550 ha	534 ha	1,084 ha	125 ha	236 ha	361 ha	- ha	- ha	- ha

◆他法令による規制区域

	鳥獣保護区			特別保護地区			特別保護指定区域		
	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積
自然環境保全法による地域	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
特別地域	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
普通地域	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
自然公園法による地域	333 ha	- ha	333 ha	42 ha	- ha	42 ha	- ha	- ha	- ha
特別保護地区	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha
特別地域	180 ha	- ha	180 ha	39 ha	- ha	39 ha	- ha	- ha	- ha
普通地域	153 ha	- ha	153 ha	3 ha	- ha	3 ha	- ha	- ha	- ha
文化財保護法による地域	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha	- ha

(注)

1. ヘクタール単位とし、原則として小数点以下を四捨五入する。
2. 面積の精査により、数値の変更があった場合は、精査前の面積を既存面積の項に ( ) 書きで上段に記載する。
3. 「形態別内訳」の水面については、干潟の面積を内数で ( ) 書きで記入する。
4. 「所有者別内訳」の保安林については、森林法第25条第1項各号の目的別に面積を記載する。
5. 「他の法令による規制区域」については、自然環境保全法に基づく指定地域(国指定自然環境保全地域及び都道府県指定自然環境保全地域)、自然公園法に基づく指定地域(国立公園、国定公園及び都道府県立自然公園)、文化財保護法に基づき区域指定地域されている地域のいずれかに該当する場合に、それら規制区域ごとに名称と面積を記入する。

表 5.2.2 ラムサール登録予定区域内の各種面積算出結果

## ◆形態別面積内訳

	ラムサール登録予定区域		
	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積
総面積	560 ha	534 ha	1,094 ha
林野	- ha	- ha	- ha
農耕地	88 ha	252 ha	340 ha
水面	316 ha	240 ha	556 ha
その他	156 ha	42 ha	198 ha

## ◆所有別面積内訳

	ラムサール登録予定区域		
	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積
国土地	- ha	- ha	- ha
国所有林	- ha	- ha	- ha
林野庁所管	- ha	- ha	- ha
制限林	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha
普通林	- ha	- ha	- ha
文部科学省所管	- ha	- ha	- ha
国所有林以外の国土地	- ha	- ha	- ha
環境省所管	- ha	- ha	- ha
地方公共団体所有地	5 ha	14 ha	19 ha
都道府県所有地	- ha	- ha	- ha
制限林地	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha
普通林地	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha
市町村所有地等	5 ha	14 ha	19 ha
制限林地	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha
普通林地	- ha	- ha	- ha
その他	5 ha	14 ha	19 ha
私有地等	239 ha	280 ha	519 ha
制限林地	- ha	- ha	- ha
保安林	- ha	- ha	- ha
砂防指定地	- ha	- ha	- ha
その他	- ha	- ha	- ha
普通林地	- ha	- ha	- ha
その他	239 ha	280 ha	519 ha
公有水面	316 ha	240 ha	556 ha
計	560 ha	534 ha	1,094 ha

## ◆他法令による規制区域

	ラムサール登録予定区域		
	既存面積	拡大(縮小)面積	拡大(縮小)後の面積
自然環境保全法による地域	- ha	- ha	- ha
特別地域	- ha	- ha	- ha
普通地域	- ha	- ha	- ha
自然公園法による地域	333 ha	- ha	333 ha
特別保護地区	- ha	- ha	- ha
特別地域	180 ha	- ha	180 ha
普通地域	153 ha	- ha	153 ha
文化財保護法による地域	- ha	- ha	- ha

(注)

- ヘクタール単位とし、原則として小数点以下を四捨五入す
- 面積の精査により、数値の変更があった場合は、精査前の面積を既存面積の項に( )書きで上段に記載する。
- 「形態別内訳」の水面については、干潟の面積を内数で( )書きで記入する。
- 「所有者別内訳」の保安林については、森林法第25条第1項各号の目的別に面積を記載する。
- 「他の法令による規制区域」については、自然環境保全法に基づく指定地域(国指定自然環境保全地域及び都道府県指定自然環境保全地域)、自然公園法に基づく指定地域(国立公園、国定公園及び都道府県立自然公園)、文化財保護法に基づき区域指定地域されている地域のいずれかに該当する場合に、それら規制区域ごとに名称と面積を記入する。

リサイクル適性の表示：印刷用の紙にリサイクルできます

この印刷物は、グリーン購入法に基づく基本方針における「印刷」に係る判断の基準にしたがい、印刷用の紙へのリサイクルに適した材質【A ランク】のみを用いて作製しています。